

令和 5 年度版

消防防災年報



令和 6 年 1 1 月

長崎県危機管理部

はじめに

本年、1月1日に最大震度7を観測した「令和6年能登半島地震」では、多くの死傷者を出すなど、甚大な被害が発生しました。今もなお、多くの方が不自由な生活を余儀なくされております。

また、近年では他の災害においても、全国的に激甚化・頻発化する傾向にあり、火災や大雨による、死傷者や行方不明者が相次ぐなど、国内各地で大きな被害が発生いたしました。

県としても、予期しがたい危険と隣合わせであることを常に自覚し、円滑な被災者の救援、迅速な避難等、多くの課題に対応するためには、市町、消防、その他防災関係機関との連携による防災対策の強化が、喫緊の課題となっています。

近年の災害は、気候変動などにより複雑多様化するとともに、被害が大規模化しています。さらに、新型コロナウイルス感染症等の観点から、各市町の開設した避難所を運営する中で、感染症対策が求められるようになりました。

このような中において、消防防災関係機関における住民の皆様に対する周知や自主防災意識の向上に向けた取り組みは益々重要なものとなっております。

一方、本県におきましては、人口減少や高齢化が進行し、地域の担い手となる人材が不足するとともに、住民同士のつながりが希薄になっている地域が増加しており、地域防災力の低下が憂慮されるなど、消防防災行政を取り巻く環境が大きく変化しております。

県といたしましては、これらの状況を踏まえ、地域住民の安全確保のために市町や関係機関・団体と連携し「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」や「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」に基づき、地域防災の要である消防団や自主防災組織の充実強化に取り組んでいるところです。

今後も引き続き、県民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて、国や市町、消防防災関係機関等をはじめ県民の皆様方と緊密に連携し、総合的な消防防災体制の充実強化に取り組んでまいります。

本年報は、県内の令和5年4月1日現在の消防防災体制並びに令和4年中の火災、救急活動及びその他の災害発生状況などを取りまとめたものです。

消防防災関係者はもとより、多くの県民の皆様方にご活用いただければ幸いに存じます。

令和6年11月

長崎県危機管理部長

今富 洋祐

序 本県消防・防災の沿革

昭和 23 年 3 月、消防組織法施行に伴い、明治以来警察の管理下に置かれていた消防は警察から離れ、ここに新しい自治体消防が誕生した。

本県においては、同年県地方課に消防係を設置し、警察から事務を引き継ぎ、また長崎、佐世保の官設消防はそれぞれの市に移管され、市町村消防がスタートした。

昭和 24 年には、住民サービスの見地から、長崎市において本県で最初の救急業務が開始された。なお、救急業務が正式に義務づけられたのは、昭和 39 年からである。

昭和 24 年	初の市町村間の消防相互応援協定が長崎市、長与村（現長与町）間で締結された。
昭和 29 年	ポンプ操法技術習得の成果発表と消防団員の士気高揚を目的として「第 1 回長崎県消防ポンプ操法大会」が長崎市で開催された。
昭和 32 年 7 月 25 日	諫早水害が発生した。
昭和 34 年	「長崎県表彰規程」が制定され、消防団員に対する知事表彰制度が確立された。
昭和 37 年 6 月	消防人の教育訓練機関として、長崎県消防学校が開設された。
昭和 37 年 9 月 26 日	福江大火が発生した。
昭和 39 年	長崎、佐世保、島原、諫早、大村、福江の各市が、政令により消防本部署の義務設置市に指定された。
昭和 40 年	市町村消防を財政的に支援するため、県費補助金制度が創設された。
昭和 42 年	物質的な面で消防団員の功労に報いることを目的として、消防賞じゅつ金支給要綱が制定された。
昭和 46 年 4 月	保安行政を一本化するため、県に消防防災課が設置された。

昭和 40 年代の中頃から、常備消防体制の確立をめざして、消防の広域化が進められた。「一部事務組合」については、昭和 45 年 4 月島原地域で発足したのを皮切りに、同 47 年には県央と壱岐、同 48 年には下五島と松浦、同 49 年には上五島と対馬の各地域でそれぞれ発足した。

また「事務委託」については、長崎地域が昭和 47 年（一部同 49 年）から、佐世保地域、福島伊万里地区が同 48 年、平戸地区が同 50 年からそれぞれ実施されている。

常備消防体制の確立に伴い、昭和 51 年 4 月、消防本部、署を置く市及び消防一部事務組合の間で、火災・救急救助その他の災害に対する相互応援協定（長崎県広域消防相互応援協定）が締結された。

昭和 53 年 10 月	奈留町の林野火災に際し、本県では初めてのヘリコプターによる空中消火を実施した。
昭和 54 年 11 月	対馬島全域が林野火災特別地域に指定された。
昭和 55 年 1 月	県救急医療情報システムが運用開始された。
昭和 55 年 9 月	林野火災に対応するため、長崎県林野火災用空中消火資機材備蓄事業が発足した。
昭和 57 年 7 月 23 日	長崎地方に 1 時間当たり 187mm という観測史上第 1 位の降水量を記録し、県下各地に大きな被害をもたらした。（長崎大水害）
昭和 58 年 3 月	消防学校が完成、同年 4 月開校した。
昭和 59 年 3 月	建設省所管レーダー雨量計端末機器を設置し、防災対策に活用。
昭和 59 年 7 月	救助技術習得の成果発表と消防職員の士気高揚を目的として「第 1 回長崎県消防救助技術指導大会」が県消防学校で開催された。
昭和 60 年 11 月	「第 9 回婦人防火全国大会」が長崎市で開催された。
昭和 60 年 12 月	県防災行政無線システム再整備が完成した。
昭和 60 年 12 月	県防災行政無線ファクシミリ通信システムを導入した。
平成 2 年 5 月	パソコンを利用した気象情報収集システムを導入し、防災対策に活用。

平成 2 年 11 月 17 日	雲仙・普賢岳が 198 年ぶりに噴火した。
平成 3 年 5 月以降	火山活動は活発となり、島原市、深江町を中心に大きな被害が発生し始めた。(5 /24 県災害対策本部設置、平成 8 年 6 月 3 日解散。)
平成 3 年 6 月 1 日	普賢岳噴火災害に伴い、消防防災課の体制が強化された。
平成 5 年 3 月	県防災行政無線に衛星系を導入した。(移動は平成 5 年 4 月から)
平成 5 年 3 月	各種災害に対応するため県防災ヘリコプターを導入した。(運用開始は平成 5 年 4 月)
平成 6 年 10 月	雲仙普賢岳噴火災害を監視する映像ネットワークシステムを構築した。
平成 7 年 6 月	緊急消防援助隊を結成した。(県下 6 消防本部参加)
平成 7 年 11 月	九州・山口各県災害時相互応援協定を締結した。
平成 8 年 4 月	長崎県防災航空隊が発足した。(長崎市消防局 4 名・佐世保市消防局 4 名・島原消防本部 4 名)
平成 8 年 5 月	地域防災計画「震災対策編」を作成した。
平成 8 年 7 月 18 日	全国都道府県災害時相互応援協定を締結した。
平成 8 年 10 月	震度情報ネットワークシステムの運用を開始した。
平成 9 年 3 月	職員参集システムの運用を開始した。
平成 9 年 4 月	防災室の運用を開始した。
平成 9 年 10 月	長崎県住宅防火対策推進協議会を設置した。
平成 10 年 3 月	地震体験車を導入し、県消防学校へ配置した。
平成 13 年 3 月	防災行政無線の高度化事業が完成した。(平成 8 年度～平成 12 年度)
平成 13 年 5 月	地域防災計画「原子力災害対策編」を作成した。
平成 14 年 1 月	放射線監視テレメータシステムを構築した。
平成 14 年 10 月	「ダイヤモンド・プリンセス」の船舶火災が発生した。
平成 15 年 3 月	長崎県メディカルコントロール協議会を設置した。
平成 15 年 4 月	危機管理・消防防災課に課名を変更した。
平成 16 年 3 月 1 日	市町村合併に伴い、対馬市消防本部・壱岐市消防本部が発足した。
平成 16 年 8 月 1 日	市町村合併に伴い、五島市消防本部・新上五島町消防本部が発足した。
平成 17 年 3 月 20 日	福岡西方沖を震源とする地震が発生し、壱岐で震度 5 を観測した。 (10 時 59 分 県災害対策本部設置、17 時 30 分 警戒本部へ切替、 21 日 17 時 解散)
平成 17 年 10 月	市町村合併により、大島村が平戸市消防本部管轄となり、県下全市町が常備消防体制となった。
平成 18 年 3 月	長崎県地震等防災アセスメント調査報告書を取りまとめた。
平成 18 年 4 月	組織改正により、危機管理・消防防災課が危機管理防災課と消防保安室に改編された。
平成 19 年 2 月	長崎県地震等防災対策アクションプランを取りまとめた。
平成 19 年 4 月	旧田平町区域が平戸市消防本部管轄となった。 (H17.10.1～H19.3.31 まで松浦地区消防組合消防本部に委託)
平成 20 年 3 月	防災行政無線の再編整備事業が完成した(平成 17 年度～平成 19 年度)。 災害発生監視施設(屋上カメラ)を佐世保市及び島原市に設置した。
平成 20 年 4 月	旧福島町区域が松浦地区消防組合消防本部管轄となった。 (H20.3.31 まで伊万里市消防本部に委託)
平成 20 年 8 月	統合原子力防災ネットワーク機器を設置した。
平成 22 年 3 月 31 日	佐世保市と江迎町、鹿町町との合併に伴い、松浦地区消防組合消防本部が解散し、松浦市消防本部が発足した。
平成 22 年 4 月 1 日	長崎県防災航空隊員が基地への常駐を開始した。(防災航空隊常駐化) (長崎県防災航空センター開所)
平成 23 年 3 月 11 日	東日本大震災が発生し、長崎でも津波警報が発表された。 (21 時 35 分 県災害対策本部設置、12 日 13 時 50 分 警戒本部へ切替、 12 日 20 時 40 分 解散)
平成 23 年 3 月 31 日	県及び県下全ての市町で J - A L E R T 導入事業が完了し、受信設備が整う。

平成 23 年 4 月	危機管理防災課が危機管理課へ課名を変更した。
平成 24 年 3 月	長崎県地域防災計画見直し検討委員会による提言が提出された。
平成 24 年 3 月	長崎県防災ヘリコプター「ながさき」を A S 3 6 5 N 3 に更新した。
平成 25 年 4 月	「みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例」を施行した。
平成 28 年 3 月	平成 26 年の御嶽山噴火災害を踏まえ、平成 27 年 6 月に活火山法が改正され、法定協議会として雲仙岳火山防災協議会を設置した。
平成 28 年 4 月 16 日	熊本地震が発生し、南島原で震度 5 強を観測した。 (1 時 25 分 県災害対策本部設置、23 日 0 時 警戒本部へ切替、 28 日 18 時 解散)
平成 30 年 3 月	長崎県庁舎の移転に併せて実施した防災行政無線の高度再整備事業が完成した。 (平成 26 年度～平成 29 年度)
令和 5 年 4 月	組織改正により、危機管理部が新設され、危機管理課が防災企画課と基地対策・国民保護課に分かれ、消防保安室と合わせて 2 課 1 室体制となった。
令和 6 年 1 月	石川県で能登半島地震が発生し、最大震度 7 を記録した。 本県では長崎県緊急支援室が設置された。

令和 5 年中の主な行事

1 月	………… 県内各市町で消防出初式開催 (5 日～10 日) 防災とボランティアの日 (防災とボランティア週間 15 日～21 日)
3 月	………… 春季火災予防運動を県下全域で実施 (1 日～7 日)
4 月	………… 消防学校第 81 期初任科生入校式 (5 日)
5 月	………… 長崎県総合防災訓練 (28 日)
6 月	………… 長崎県防災会議 (5 日) 全国危険物安全週間 (4 日～10 日) 火薬類危害予防週間 (10 日～16 日) 長崎県消防団大会 (10 日)
9 月	………… 長崎県防災月間 防災の日 (防災週間 8 月 30 日～9 月 5 日) 救急医療週間 (3 日～9 日)
10 月	………… 消防学校第 81 期初任科生卒業式 (26 日) 長崎県高圧ガス保安大会 (12 日) 長崎県国民保護共同訓練 (23 日) 高圧ガス保安活動促進週間 (23 日～29 日) 長崎県石油コンビナート等総合防災訓練 (31 日)
11 月	………… 津波防災の日 (5 日) 秋季火災予防運動を県下全域で実施 (9 日～15 日) 長崎県消防殉職者慰霊祭 (11 日)

目 次

消防力の概要

1	消防組織	1
	消防機関と人員	1
	消防吏員、消防団員の年齢階層別構成比	3
2	消防施設	3
	消防機械	3
	消防水利	6
	消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設	7
3	消防力の充足状況	8
資料編	第1表 常備消防の概要	12
	第2表 消防団及び消防水利の概要	14
	第3表 階級別消防職員数	16
	第4表 年齢別消防吏員数	16
	第5表 在職年数別消防吏員数	17
	第6表 階級別消防団員数	18
	第7表 年齢別消防団員数	19
	第8表 在職年数別消防団員数	20
	第9表 消防機関の出動状況(消防本部・署)	22
	第10表 消防機関の出動状況(消防団)	24

火 災

1	火災の概況	27
2	出火件数	28
	月別出火件数	28
	消防本部(市町)別火災発生状況	28
	火災の覚知方法	29
	出火率	29
3	損害額	29
4	出火原因	30
5	死傷者の実態	31
	死傷者数	31
	年齢別の死者	31
	死因別の死者	31
6	主な火災	31
資料編	第1表 令和4(1月~12月)の火災発生状況	32
	第2表 最近10年間の火災発生状況	34
	第3表 令和4年 市町別火災発生状況	38
	第4表 令和4年の主な火災(2,000万円以上)	42
	長崎県内における過去の主な火災	43

救急・救助

1	救急業務実施体制	47
2	救急業務実施状況	47
資料編	第1表 救急業務実施体制等の状況(消防本部設置市町)	50
	第2表 救急業務実施状況	51
	第3表 最近10年間の救急活動状況	52
	第4表 事故種別出場件数・搬送人員状況(前年比較)	53
	第5表 覚知時刻別・事故種別出場件数	54
	第6表 曜日別・月別出場件数	54
	第7表 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	55
	第8表 消防本部別・医療機関別搬送人員	56
	第9表 現場到着所要時間別出場件数	57
	第10表 収容所要時間別搬送人員	57
	第11表 事故種別・転送回数別搬送人員	57
	第12表 医療機関別転送理由	57
	第13表 救急隊員の行った応急処置状況	58
	第14表 住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況	59
	第15表 高速自動車国道における救急体制状況	60
	第16表 長崎自動車道における救急活動状況	60
3	救助業務実施体制	61
4	救助活動状況	61
資料編	第17表 救助業務実施体制等の状況	63
	第18表 救助出動件数・救助活動件数及び救助人員の推移	64
	第19表 事故種別救助活動状況	64
	第20表 救助出動及び救助活動人員状況	65
	第21表 事故種類別救助活動件数及び救助活動1件あたりの活動人員	66
	第22表 事故時における救助出動車両等及び救助活動車両等の状況	66
	第23表 事故発生場所別救助出動等状況	66
	第24表 救助活動のための機械器具等の保有状況	67
	第25表 緊急消防援助隊編成表(長崎県隊)	68

予 防

1	危険物規制関係	69
	危険物施設の推移	69
	危険物施設の現況	69
	製造所等に対する立入検査の状況	73
	危険物取扱者試験	73
	危険物取扱者講習	73
資料編	第1表 令和4年度危険物取扱者試験実施状況	73
	第2表 危険物取扱者免状交付状況	74
	第3表 危険物取扱者法定講習の実施状況	74
	第4表 消防本部別危険物施設数(設置許可施設)	75
	第5表 倍数別、類別危険物施設数	76
	第6表 製造所等に対する立入検査の状況(延べ回数)	77
	第7表 危険物取扱者試験実施状況	78

2	防火対象物関係	79
	防火管理・消防用設備等の設置状況等	79
	防災物品の使用状況	79
	消防設備士試験	79
	消防設備士義務講習	79
	防火対象物定期点検報告制度	79
資料編	第8表 消防法施行令別表第1	80
	第9表 防火管理の状況	82
	第10表 甲種防火対象物防火管理者選任状況等	83
	第11表 建築同意事務処理状況	86
	第12表 防火対象物及び立入検査実施状況	87
	第13表 消防用設備等の点検報告等の実施状況	88
	第14表 消防用設備等設置状況	90
	第15表 防災物品使用状況	92
	第16表 消防設備士試験実施状況	94
	第17表 消防設備士法定講習状況	95
	第18表 防火対象物定期点検報告制度に係る防火対象物数	96
3	幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ	97

防 災

1	防災行政の概況	99
2	災害警戒本部設置状況	99
3	災害被害状況	99
4	防災訓練実施状況	100
5	防災行政無線	101
6	長崎県防災航空隊	101
7	離島の救急患者搬送	103
資料編	第1表 県内ヘリコプター離着陸場等設置状況	104
	第2表 令和4年(2022年)災害警戒本部設置状況	105
	第3表 令和4年災害被害状況	106
	第4表 長崎県防災行政無線局配置図	107
	第5表 長崎県防災行政無線回線系統図	108
	第6表 - 1 防災会議・地域防災計画、勤務時間外の情報連絡体制等	110
	第6表 - 2 防災訓練等実施状況	112
	第6表 - 3 防災無線通信施設等の状況	114
	第6表 - 4 防災無線通信施設等の状況、自主防災組織の現況	116
	第6表 - 5 自主防災組織の現況(つづき)	118
	第6表 - 6 指定緊急避難場所、指定避難場所の現況	120

高压ガス・火薬

1	高压ガス行政の現況	123
	液化石油ガス消費者保安対策	123
	一般高压ガス消費者保安対策	123
	高压ガス製造所等の保安対策	123
	高压ガスの輸送保安対策	123
2	火薬行政の現況	124
	監視・指導の徹底	124
	保安意識の高揚	124
	猟銃等の保安管理の徹底	124
資料編	第1表 高压ガス製造所等の市郡別設置状況	125
	第2表 高压ガス許認可・検査等件数(令和4年度)	125
	第3表 高压ガス事故	126
	第4表 原因別LPガス事故件数	127
	第5表 場所別LPガス事故件数	127
	第6表 高压ガス試験実施状況	128
	第7表 火薬関係販売所・貯蔵所の状況	129
	第8表 火薬関係許認可件数	130
	第9表 立入検査状況	130
	第10表 火薬類事故の発生状況	131
	第11表 火薬類取扱保安責任者試験実施状況	131
	第12表 免状交付状況	132

消防学校

1	沿革	133
2	組織	138
3	教育の現況	138
	消防職員に対する教育	138
	消防団員に対する教育	141
	その他の教育	141
4	教育訓練の教科目別時間(令和4年度)	152
5	消防学校の概要	161

その他の資料

1	表彰	163
2	長崎県消防ポンプ操法大会の成績(第16回~37回)	167
3	全国消防操法大会出場チーム成績(第4回~27回)	168
4	全国女性消防操法大会出場チーム成績(第5回~25回)	169
5	第38回長崎県消防救助技術指導大会成績	170
6	長崎県内消防機関の名称及び所在地	171

(注) 表及び図の配置について

文中で引用している番号付の表については、該当する項目の末尾にまとめて載せた。
その他の表及び図については、原則として該当する小項目の後ろに続けて載せた。

消防力の概要

1 消防組織

(1) 消防機関と人員

令和5年4月1日現在における市町の消防機関と人員の状況は、第1表のとおりである。

市町の消防組織の現況

第1表

区 分		令和4. 4. 1 現 在 A	令和5. 4. 1 現 在 B	増 B —	減 A	対前年比 B/A×100
常 備	消 防 本 部	10	10		0	100.0
	消 防 署	17	17		0	100.0
	出 張 所	67	65		△ 2	97.0
消 防	消 防 吏 員	1,725	1,715		△ 10	99.4
	その他の職員	5	5		0	100.0
	員 計	1,728	1,720		△ 8	99.5
非 常 備 消 防	消 防 団	21	21		0	100.0
	分 団	703	635		△ 68	90.3
	消 防 団 員	18,123	17,377		△ 746	95.9

※ 平成17年10月以降、県内全市町が常備消防体制となった。(P9「長崎県常備消防体制一覧表」、P10～11「消防圏現況図」参照)

消防団は各市町に1団設置されている。

消防職員数及び消防団員数の過去10年間の推移は、第2表のとおりである。

消防職員及び消防団員数の推移（平成26年～令和5年）

第2表

区 分	消 防 職 員			消 防 団 員
	消 防 吏 員	そ の 他 の 職 員	計	
平 成 26 年	1,717	10	1,727	20,428
平 成 27 年	1,727	6	1,733	20,201
平 成 28 年	1,730	6	1,736	20,053
平 成 29 年	1,737	8	1,745	19,918
平 成 30 年	1,730	6	1,736	19,861
平 成 31 年	1,733	6	1,739	19,738
令 和 2 年	1,743	6	1,749	19,437
令 和 3 年	1,734	5	1,739	18,869
令 和 4 年	1,725	3	1,728	18,123
令 和 5 年	1,715	5	1,720	17,377

(2) 消防吏員、消防団員の年齢階層別構成比

令和5年4月1日現在の年齢階層別構成比をみると第3表のとおりであり、消防吏員は30歳から39歳までの階層が最も多く、全体の34.9%、消防団員では40歳から49歳までの階層が多く全体の35.1%を占めている。

平均年齢は、消防吏員で35.8歳（前年36.9歳）、消防団員で40.8歳（前年40.6歳）となっている。

消防吏員及び消防団員の年齢階層別構成比

第3表

区 分	消 防 吏 員		消 防 団 員	
	人 員	構 成 比 (%)	人 員	構 成 比 (%)
20 歳 未 満	41	2.4	52	0.3
20 ～ 29	467	30.5	2,161	12.4
30 ～ 39	599	34.9	5,591	32.2
40 ～ 49	314	18.3	6,091	35.1
50 ～ 59	225	13.1	2,543	14.6
60 歳 以 上	69	4.0	939	5.4
計	1,715	100.0	17,377	100.0

2 消 防 施 設

(1) 消防機械

令和5年4月1日現在における消防機械の保有数並びにその推移は第4表から第5表のとおりである。

消 防 機 械 保 有 数

第4表

区 分	消 防 本 部 ・ 署				消 防 団			
	令和4.4.1 現在 A	令和5.4.1 現在 B	B - A	対前年比(%) B / A × 100	令和4.4.1 現在 A	令和5.4.1 現在 B	B - A	対前年比(%) B / A × 100
普通消防ポンプ自動車	68	69	1	101.5	278	278	0	100.0
水槽付消防ポンプ自動車	35	35	0	100.0	10	10	0	100.0
はしご付消防ポンプ自動車	13	13	0	100.0				
屈折はしご付消防ポンプ自動車	2	2	0	100.0				
化学消防自動車	9	9	0	100.0				
救急自動車	98	99	1	101.0				
指揮車	24	25	1	104.2	37	37	0	100.0
消防艇	1	1	0	100.0				
救助工作車	18	19	1	105.6				
小型動力ポンプ	8	8	0	100.0	946	950	4	100.4
その他の消防自動車	61	61	0	100.0	16	16	0	100.0

消防機械の保有数の推移 (平成26年～令和5年)

第5表

区 分		26	27	28	29	30	31	2	3	4	5
消 防 本 部 ・ 消 防 署	普通消防ポンプ自動車	68	68	67	68	68	68	68	68	68	70
	水槽付消防ポンプ自動車	34	36	38	37	37	38	38	37	35	35
	はしご付消防自動車	16	16	16	16	16	16	14	13	13	13
	化学消防自動車	9	10	10	10	10	10	9	9	9	9
	救急自動車	93	94	94	95	95	94	94	96	98	99
	指揮車	20	23	22	22	23	23	25	24	24	25
	消防艇	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救助工作車	18	18	18	18	18	18	19	18	18	19
	小型動力ポンプ	9	9	4	4	4	4	4	4	8	8
その他の消防自動車	64	64	57	58	56	60	63	63	61	61	
消 防 団	普通消防ポンプ自動車	278	283	281	280	284	280	277	280	278	278
	水槽付消防ポンプ自動車	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10
	指揮車	35	35	34	33	32	32	38	38	37	40
	小型動力ポンプ	944	982	948	944	939	935	948	952	946	950
	うち小型動力ポンプ積載車	824	821	843	841	831	832	837	837	833	848
その他の消防自動車	18	21	14	15	16	15	18	18	16	16	

(2) 消防水利

令和5年4月1日現在の消防水利の保有状況は第6表のとおりである。

また、過去10年間の推移は第7表のとおり。

消防水利の保有数

第6表

区 分			令4. 4. 1 現在 A	令5. 4. 1 現在 B	増減 B - A	対前年比(%) B / A × 100
合 計			29,086	31,970	2,884	109.9
消 火 栓	小 計		18,180	18,431	251	101.4
	公 設		17,633	17,884	251	101.4
	私 設		547	547	0	100.0
防 火 水 槽 及 井 戸	小 計	防 小 計	9,547	12,170	2,623	127.5
		火 100m ³ 以上	208	207	△ 1	99.5
		水 40m ³ ～100m ³ 未満	7,729	10,702	2,973	138.5
		槽 20m ³ ～40m ³ 未満	1,259	1,261	2	100.2
	井 戸	小 計	15	14	△ 1	93.3
	公 設	防 小 計	8,961	8,983	22	100.2
		火 100m ³ 以上	183	182	△ 1	99.5
		水 40m ³ ～100m ³ 未満	7,708	7,730	22	100.3
		槽 20m ³ ～40m ³ 未満	1,070	1,071	1	100.1
	井 戸	小 計	0	0	0	—
私 設 井 戸	防 小 計	586	591	5	100.9	
	火 100m ³ 以上	25	25	0	100.0	
	水 40m ³ ～100m ³ 未満	372	376	4	101.1	
	槽 20m ³ ～40m ³ 未満	189	190	1	100.5	
	井 戸	小 計	15	14	△ 1	93.3
そ の 他 の 消 防 水 利			1,344	1,355	11	100.8

消防水利の推移 (平成26年～令和5年)

第7表

区 分		26	27	28	29	30	31	2	3	4	5
防火水槽	40m ³ 以上	7,699	7,732	7,749	7,771	7,800	7,869	7,913	7,985	8,288	8,313
	20m ³ ～40m ³	1,345	1,350	1,350	1,332	1,341	1,340	1,337	1,269	1,259	1,261
消火栓 (公設)		15,660	17,601	17,265	17,352	17,781	17,209	17,353	17,057	17,633	17,766

(3) 消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設

消防無線電話は、消防機関が火災や災害現場の消防隊、救急隊などに対し指示又は連絡をとる場合など広範囲に活用されている。

火災報知用電話は、加入電話又は公衆電話によって消防機関に火災、その他の災害の発生を通報するものであり、「119番」に該当する。

消防電話は、消防本部・署等の消防機関相互を結ぶ専用電話である。

これらの令和5年4月1日現在の保有状況は第8表のとおりである。また、過去10年間の推移は第9表のとおりである。

消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設

第8表

区 分		令4. 4. 1 現在 A	令5. 4. 1 現在 B	増減 B - A	対前年比(%) B / A × 100
消防用 ・無線 救急 業務局	固 定 局	33	33	0	100.0
	基 地 局	38	38	0	100.0
	移 動 局	1,280	1,281	1	100.1
救 急 指 令 装 置		6	6	0	100.0
電 話	計	735	735	0	100.0
	火災報知専用電話	137	137	0	100.0
	消 防 電 話	74	73	△ 1	98.6
	加 入 電 話	456	447	△ 9	98.0

消防・救急業務用無線通信施設及び火災通報施設の推移

(平成 26 年～令和 5 年)

第 9 表

区 分		26	27	28	29	30	31	2	3	4	5
消防用・救急業務無線局	固定局	71	74	48	33	33	33	33	33	33	33
	基地局	64	65	50	38	38	38	38	38	38	38
	移動局	1057	1,530	1,197	1,058	1,265	1,290	1,257	1,270	1,280	1281
救急指令装置		12	13	14	14	14	14	6	6	6	6
電 話	計	659	720	711	652	714	712	733	735	667	657
	火災報知専用電話	175	145	143	147	147	147	147	137	137	137
	消防電話	129	60	57	58	58	58	58	74	74	73
	加入電話	355	515	511	447	509	507	528	524	456	447

3 消防力の充足状況

区 分		市町村消防施設整備計画実態調査 (令和4年4月1日現在)			現況調査 (令和5年4月1日現在)	
		基準数 A	現有数 B	充足率 (%) B/A	現有数 C	充足率 (%) C/A
消防本部	消防職員(人)	2,304	1,728	75.0%	1,715	74.4%
	消防ポンプ自動車(台)	104	95	91.3%	104	100.0%
消防団	消防団員(人)	20,853	18,123	86.9%	17,377	83.3%
	消防ポンプ自動車(台)	285	287	100.7%	278	97.5%
消防水利		19,528	15,094	77.3%	26,079	133.5%

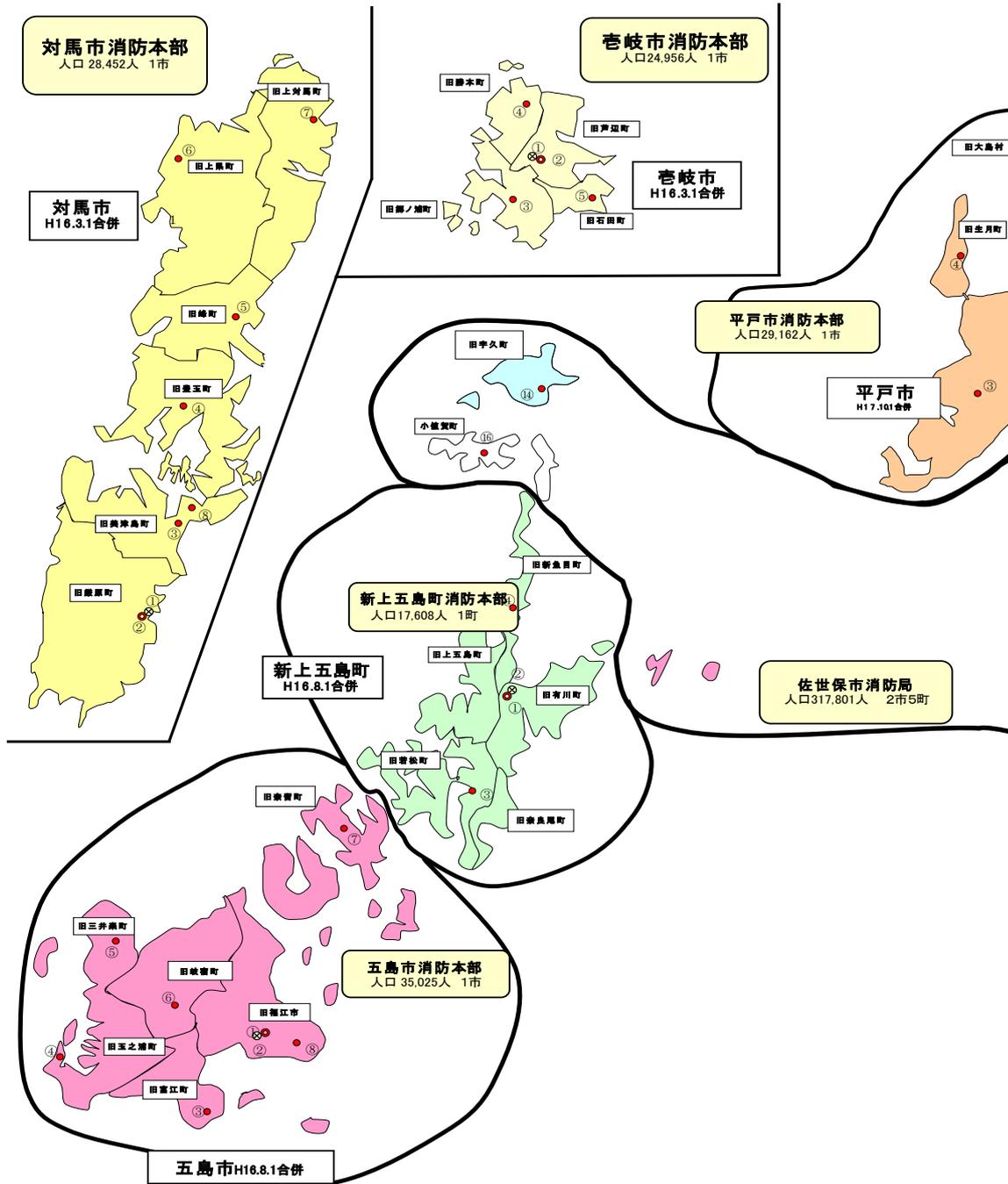
- ※ 実態調査の消防ポンプ自動車数は、非常用車両(予備車両)は含まない。
- ※ 実態調査の消防水利数は、水利の面積算定の有効区域となる四角形(メッシュ)枠の合計であり、現況調査の消防水利の箇所数とは計上の基準が異なる。
- ※ 上記表における現況調査の消防水利の現有数は、消火栓の公設及び防火水槽の 40 m³以上とする。
- ※ 実態調査の消防団員の基準数は、各市町条例定数の合計。

長崎県常備消防体制一覧表

(令和5年4月1日現在)

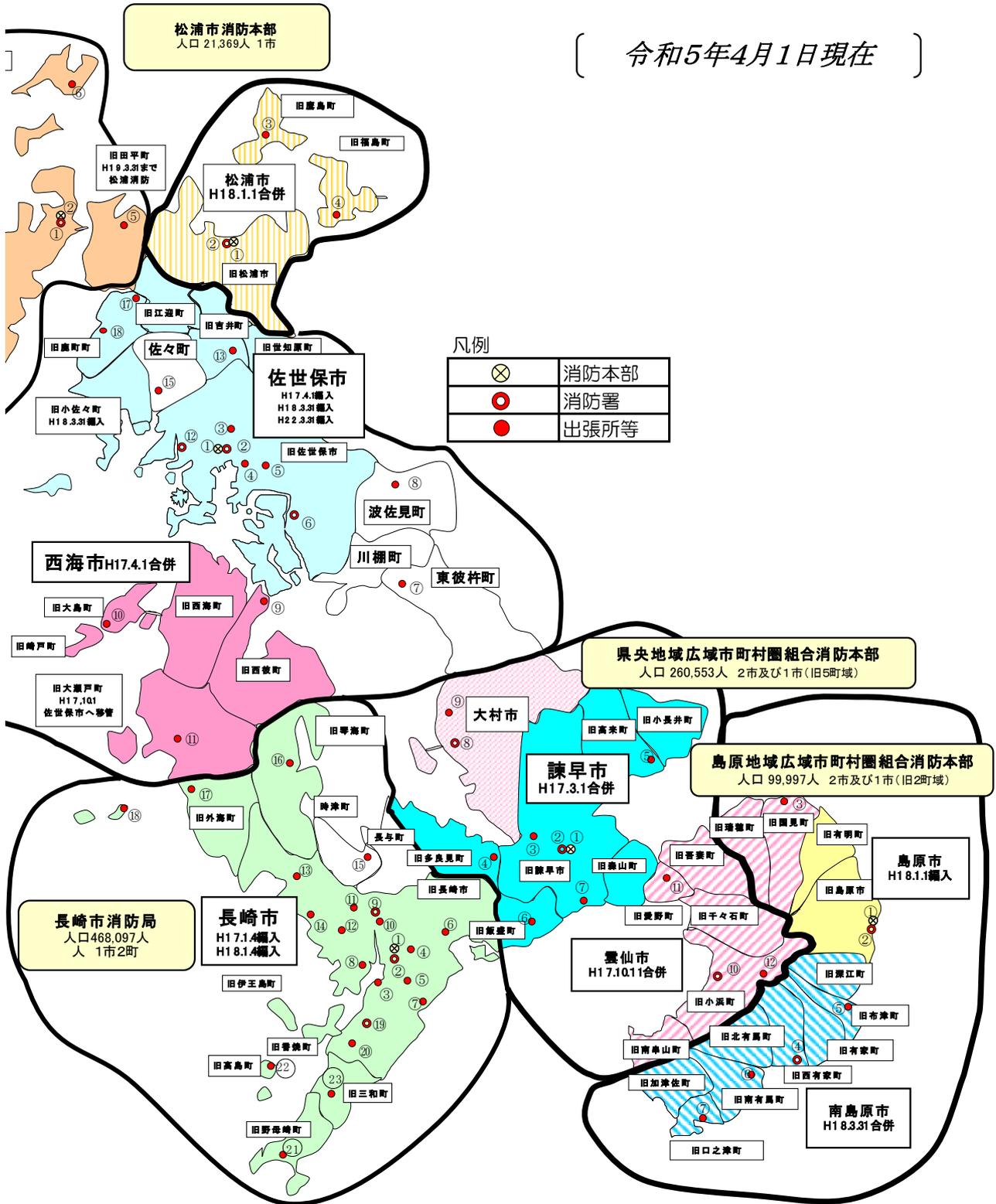
消防本部別	広域	構成市町数	消防職員数(人)	構成市町村
長崎市消防局 S23.3.7	事務委託 S47.4.1	1市2町	499	受託 長崎市 委託 長与町 時津町
佐世保市消防局 S23.3.7	事務委託 S48.4.1	2市5町	373	受託 佐世保市 委託 東彼杵町 川棚町 波佐見町 西海市 小値賀町 佐々町
平戸市消防本部 S46.4.1	単 独 H17.10.1	1市	75	平戸市
松浦市消防本部 H22.4.1(松浦(組)消防本部S47.4.1)	単 独 H22.4.1	1市	65	松浦市
対馬市消防本部 S49.4.1	単 独 H16.3.1	1市	91	対馬市
壱岐市消防本部 S47.4.1	単 独 H16.3.1	1市	60	壱岐市
五島市消防本部 S48.4.1	単 独 H16.8.1	1市	91	五島市
新上五島町消防本部 S49.4.1	単 独 H16.8.1	1町	63	新上五島町
県央(組)消防本部 S47.4.1	一部事務 組 合 S47.4.1	3市	251	諫早市 大村市 雲仙市の一部(旧愛野町、吾妻町、千々石町、小浜町、南串山町区域)
島原(組)消防本部 S46.4.1	一部事務 組 合 S46.4.1	3市	147	島原市 雲仙市の一部(旧国見町、瑞穂町区域) 南島原市

消 防 圏



現況図

〔 令和5年4月1日現在 〕



常 備 消 防

第1表

区分 消防本部名	署 所 ・ 職 員								管 内 概 要		
	消 防 署 数	出 張 所 数	消 防 職 員					条 例 定 数	面 積 (km ²) (2.10.1) 現 在	人 口 (4.1.1) 現 在	世 帯 数 (4.1.1) 現 在
			消 防 吏 員	平 均 年 の 齢	そ の 他 の 職 員	計					
県内消防本部計	17	65	1,715	36.6	5	1,720	1,775	4,130.98	1,303,020	633,431	
長崎市消防局	3	18	499	37.7	0	499	512	455.53	468,097	235,801	
佐世保市消防局	3	13	373	37.0	1	374	370	892.91	317,801	155,082	
平戸市消防本部	1	4	75	38.3	2	77	78	235.12	29,162	13,737	
松浦市消防本部	1	2	65	36.2	0	65	70	130.55	21,369	10,038	
対馬市消防本部	1	6	91	39.6	0	91	106	707.42	28,452	14,752	
壱岐市消防本部	1	2	60	35.7	0	60	63	139.42	24,956	11,556	
五島市消防本部	1	5	91	38.2	2	93	104	420.12	35,025	19,614	
新上五島町 消防本部	1	2	63	32.0	0	63	70	213.99	17,608	9,511	
県央地域広域 市町村圏組合	3	9	251	36.4	0	251	257	616.07	260,553	119,346	
島原地域広域 市町村圏組合	2	4	147	34.8	0	147	145	319.85	99,997	43,994	

の 概 要

(令和5年4月1日現在)

消 防 施 設 の 概 要															
市 町 村 数	普 通 消 防 車	ポ ン プ 付 消 防 車	水 槽 付 消 防 車	は 消 防 し 自 ご 動 付 車	屈 折 防 は 自 し ご 動 付 車	大 型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	化 学 消 防 自 動 車	救 急 自 動 車	指 揮 車	消 防 艇	救 助 工 作 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他 車 両	消 防 無 線 局
															基 及 び 地 固 定 局
21	70	35	13	2	0	0	9	99	25	1	19	8	61	71	1,271
3	23	3	4	0	0	0	1	19	8	1	4	0	12	11	329
7	12	7	3	0	0	0	2	21	4	0	3	0	9	9	332
1	3	3	1	0	0	0	0	7	2	0	1	0	2	7	48
1	2	2	0	0	0	0	0	5	2	0	1	1	3	2	53
1	7	1	0	0	0	0	3	9	1	0	2	2	7	9	77
1	2	3	0	1	0	0	1	4	1	0	1	5	3	6	42
1	0	8	0	1	0	0	1	7	1	0	1	0	3	6	31
1	5	0	0	0	0	0	0	5	0	0	1	0	4	7	34
3	11	4	4	0	0	0	1	14	4	0	3	0	11	8	208
2	5	4	1	0	0	0	0	8	2	0	2	0	7	6	117

消 防 団 及 び

第2表

区分 市町名	管 内 概 要			消 防 団					
	面積 (km ²) (2. 10. 1現在)	人口 (人) (4. 1. 1現在)	世帯数 (4. 1. 1現在)	団 分 数	団 員 数	う ち 女 性	平 均 年 齢	条 例 定 数	
県 計	4,064.22	1,289,217	597,819	21	635	17,377	338	40.8	20,654
長 崎 市	405.86	398,747	205,395	1	70	2,391	77	43.7	2,944
佐 世 保 市	426.01	240,413	121,158	1	60	1,422	50	43.3	1,920
島 原 市	82.96	43,109	19,812	1	24	585	9	33.0	639
諫 早 市	341.79	134,691	31,931	1	20	1,400	7	37.5	1,700
大 村 市	126.73	98,305	45,493	1	15	537	16	41.5	700
平 戸 市	235.12	29,162	13,737	1	30	988	17	43.2	1,079
松 浦 市	130.55	21,369	10,038	1	24	780	19	43.5	899
対 馬 市	707.42	28,452	14,752	1	47	1,318	6	44.6	1,600
壱 岐 市	139.42	24,956	11,556	1	29	798	11	40.5	940
五 島 市	420.12	35,025	19,614	1	29	1,005	33	45.7	1,071
西 海 市	241.60	25,747	12,213	1	57	1,082	21	39.5	1,460
雲 仙 市	147.55	27,557	11,922	1	64	1,431	15	36.3	1,652
南 島 原 市	170.13	42,556	18,444	1	49	1,210	17	38.0	1,323
長 与 町	28.73	40,395	17,133	1	10	279	2	37.8	290
時 津 町	20.94	29,544	13,399	1	11	225	0	40.0	240
東 彼 杵 町	74.29	7,556	3,190	1	8	330	6	40.4	379
川 棚 町	37.25	13,400	5,746	1	8	234	7	43.0	290
波 佐 見 町	56.00	14,283	5,352	1	9	270	5	38.0	330
小 値 賀 町	25.50	2,239	1,215	1	8	137	7	40.7	156
佐 々 町	32.26	14,103	6,208	1	7	170	5	38.3	202
新上五島町	213.99	17,608	9,511	1	56	785	8	48.4	840

消 防 水 利 の 概 要

(令和5年4月1日現在)

消 防 施 設 (団 有)				消 防 水 利								
普 通 消 防 車	水 槽 付 自 動 防 車	小 型 動 力 ポ ン プ	そ の 他 の 車 両	合 計	消 火 栓		防 火 水 槽				井 戸	そ の 他
					公 設	私 設	100 m ³ 以 上	60 ~ 100 m ³ 未 満	40 ~ 60 m ³ 未 満	20 ~ 40 m ³ 未 満		
278	10	950	53	31,970	17,884	547	207	2,959	7,743	1,261	14	1,355
34	0	111	0	5,776	3,901	234	28	19	929	512	5	148
50	2	43	9	5,158	3,815	145	26	21	910	73	0	168
18	0	14	5	1,286	882	13	4	1	327	50	0	9
25	0	57	7	5,056	3,063	93	30	784	778	104	0	204
14	1	23	1	1,902	1,323	31	1	192	193	51	5	106
11	0	78	0	1,024	192	0	0	405	404	19	0	4
12	0	53	1	760	127	0	4	277	275	77	0	0
21	0	111	6	461	23	0	3	1	371	2	3	58
7	0	61	3	1,413	45	0	0	674	674	0	0	20
6	0	101	2	1,689	464	0	1	397	397	3	0	427
5	0	90	1	1,498	676	27	1	2	701	78	1	12
19	0	48	7	2,099	1,474	0	26	51	355	112	0	81
21	1	44	0	959	369	0	8	46	448	55	0	33
2	0	8	0	535	368	3	0	0	150	8	0	6
3	0	9	1	410	214	1	2	1	173	10	0	9
1	1	15	1	184	17	0	2	0	145	0	0	20
6	0	7	1	237	76	0	1	2	63	55	0	40
4	0	12	0	609	425	0	2	5	148	25	0	4
5	1	5	1	205	142	0	9	8	42	2	0	2
5	2	7	0	277	142	0	0	0	129	2	0	4
9	2	53	7	432	146	0	59	73	131	23	0	0

階級別消防職員数

第3表

(令和5年4月1日現在)

区分 消防本部名	消 防 吏 員										その 員 他の 職	総 計	条 例 定 数
	消防 正 監	消 防 監	消 防 長 司 令	消 防 司 令	消 防 補 司 令	消 防 士 長	消 防 長 副 士	消 防 士	計	う ち 女 性			
県 計	3	13	35	135	328	586	176	437	1,713	42	2	1,715	1,775
長 崎 市	1	5	11	35	102	147	81	117	499	7	0	499	512
佐世保市	1	4	11	29	67	122	23	116	373	14	0	373	370
平 戸 市	0	0	1	3	25	25	11	10	75	0	0	75	78
松 浦 市	0	0	1	9	15	22	2	16	65	3	0	65	70
対 馬 市	0	0	1	7	13	22	24	24	91	6	0	91	106
壱 岐 市	0	0	1	8	13	23	10	5	60	2	0	60	63
五 島 市	0	0	1	7	16	56	0	9	89	0	2	91	104
新上五島町	0	0	1	4	14	29	0	15	63	1	0	63	70
県央（組）	1	3	5	20	37	93	4	88	251	6	0	251	257
島原（組）	0	1	2	13	26	47	21	37	147	3	0	147	145

年 齢 別 消 防 吏 員 数

第4表

(令和5年4月1日現在)

区分 消防本部名	20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 以上	合 計	平 均 年 齢
	県 計	41	202	265	334	265	147	167	129	96	67	1,713
長 崎 市	15	76	70	92	54	31	34	49	46	32	499	37.7
佐世保市	8	49	54	68	52	31	32	35	29	15	373	37.0
平 戸 市	1	5	5	17	20	9	7	2	8	1	75	38.3
松 浦 市	1	6	13	11	9	6	13	4	2	0	65	36.2
対 馬 市	8	17	20	15	8	3	8	6	4	2	91	39.6
壱 岐 市	0	8	11	16	6	3	7	5	4	0	60	35.7
五 島 市	0	5	11	19	21	11	10	8	2	2	89	38.2
新上五島町	2	8	16	15	12	2	6	2	0	0	63	32.0
県央（組）	4	17	36	45	49	36	36	16	0	12	251	36.4
島原（組）	2	11	29	36	34	15	14	2	1	3	147	34.8

在職年数別消防吏員数

第5表

(令和5年4月1日現在)

区分 消防本部名	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
県計	273	312	393	213	112	163	247	1,715
長崎市	89	96	87	48	27	44	108	499
佐世保市	82	70	80	38	18	31	54	373
平戸市	6	6	25	17	5	5	11	75
松浦市	8	14	11	10	4	10	8	65
対馬市	24	24	14	8	1	6	14	91
壱岐市	10	12	15	5	4	3	11	60
五島市	6	11	24	19	6	15	8	91
新上五島町	9	16	20	8	3	6	1	63
県央(組)	29	34	59	39	30	37	23	251
島原(組)	10	29	58	21	14	6	9	147

階級別消防団員数

第6表

(令和5年4月1日現在)

県 計	21	187	730	677	1,550	3,710	10,502	17,377	355
長 崎 市	1	18	89	84	225	686	1,288	2,391	72
佐 世 保 市	1	14	68	73	158	312	796	1,422	42
島 原 市	1	6	31	24	49	145	329	585	11
諫 早 市	1	6	29	20	155	297	892	1,400	12
大 村 市	1	4	23	15	46	107	341	537	18
平 戸 市	1	12	30	30	62	175	678	988	16
松 浦 市	1	2	30	25	50	138	534	780	18
対 馬 市	1	24	53	47	171	223	799	1,318	6
壱 岐 市	1	13	30	37	67	192	458	798	33
五 島 市	1	13	29	28	81	214	639	1,005	35
西 海 市	1	16	57	62	118	211	617	1,082	18
雲 仙 市	1	7	80	63	107	334	839	1,431	16
南 島 原 市	1	23	64	53	104	246	719	1,210	18
長 与 町	1	2	10	10	19	40	197	279	2
時 津 町	1	2	10	10	20	42	140	225	0
東 彼 杵 町	1	2	9	8	18	58	234	330	7
川 棚 町	1	2	8	8	16	29	170	234	7
波 佐 見 町	1	2	9	9	9	62	178	270	5
小 値 賀 町	1	1	8	8	0	47	72	137	7
佐 々 町	1	2	7	7	14	35	104	170	4
新上五島町	1	16	56	56	61	117	478	785	8

年 齡 別 消 防 団 員 数

第7表

(令和5年4月1日現在)

区分 市町名	20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 以上	合 計	平 均 年 齢
県 計	52	704	1,457	2,366	3,232	3,414	2,670	1,600	943	939	17,377	40.6
長 崎 市	9	73	169	267	314	409	430	316	231	173	2,391	42.6
佐 世 保 市	10	82	78	119	198	262	245	192	135	101	1,422	42.8
島 原 市	2	44	125	187	143	56	22	5	0	1	585	32.8
諫 早 市	3	65	149	248	382	322	152	56	15	8	1,400	37.0
大 村 市	0	11	40	60	98	136	104	52	23	13	537	41.1
平 戸 市	4	22	66	106	162	197	154	139	82	56	988	42.9
松 浦 市	2	11	49	89	126	175	113	102	49	64	780	43.1
対 馬 市	5	49	60	123	213	258	254	141	93	122	1,318	43.6
壱 岐 市	1	13	55	99	178	196	167	60	22	7	798	40.5
五 島 市	0	18	58	112	161	167	156	93	79	161	1,005	46.4
西 海 市	1	41	116	200	216	244	131	47	37	49	1,082	39.1
雲 仙 市	4	131	206	254	344	259	127	70	23	13	1,431	36.1
南 島 原 市	4	64	131	189	297	276	155	69	16	9	1,210	37.7
長 与 町	0	8	45	47	54	55	61	7	1	1	279	37.1
時 津 町	0	11	13	30	53	51	44	17	4	2	225	40.0
東 彼 杵 町	0	15	19	53	66	67	60	28	15	7	330	39.8
川 棚 町	0	5	13	31	36	40	50	37	11	11	234	42.4
波 佐 見 町	1	12	22	64	52	57	42	16	3	1	270	37.3
小 値 賀 町	0	6	5	18	36	25	29	11	5	2	137	40.2
佐 々 町	5	16	14	16	34	43	21	13	5	3	170	38.8
新 上 五 島 町	1	7	24	54	69	119	153	129	94	135	785	47.7

在職年数別消防団員数

第8表

(令和5年4月1日現在)

区分 市町名	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
県計	3,395	3,742	3,380	2,928	2,006	1,097	829	17,377
長崎市	438	500	427	329	268	230	199	2,391
佐世保市	349	287	214	232	162	102	76	1,422
島原市	182	194	137	59	8	4	1	585
諫早市	269	358	314	295	115	33	16	1,400
大村市	109	144	102	89	61	19	13	537
平戸市	173	157	185	195	112	78	88	988
松浦市	168	189	141	123	87	52	20	780
対馬市	266	266	190	215	211	125	45	1,318
壱岐市	171	171	197	134	91	30	4	798
五島市	157	176	196	193	125	68	90	1,005
西海市	196	244	244	195	103	47	53	1,082
雲仙市	293	320	296	249	186	62	25	1,431
南島原市	225	270	285	225	142	44	19	1,210
長与町	71	73	50	42	26	16	1	279
時津町	42	49	51	36	32	10	5	225
東彼杵町	36	54	75	61	51	32	21	330
川棚町	38	55	37	34	40	22	8	234
波佐見町	43	65	64	45	37	12	4	270
小値賀町	30	32	27	23	12	7	6	137
佐々町	49	35	34	21	18	10	3	170
新上五島町	90	103	114	133	119	94	132	785

消 防 機 関 の

第9表

消防本部名	区分	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
		回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県	計	127,583	373,386	534	7,767	36	133	6,232	27,959	73,411	86,352	549	4,845
長	崎市	48,475	131,959	115	3,557	2	8	991	6,219	28,788	52,730	191	2,256
佐	世保市	25,897	79,103	157	1,051	19	84	31	203	17,558	5,183	113	770
平	戸市	7,031	15,452	38	421	4	6	529	1,752	1,770	3,268	25	215
松	浦市	2,654	8,128	11	122	0	0	3	18	1,101	6,146	9	43
対	馬市	3,036	8,819	13	159	5	16	163	705	2,095	5,370	17	130
老	岐市	2,273	7,387	38	661	5	17	3	41	1,792	5,853	30	134
五	島市	4,513	11,656	25	187	0	0	199	405	1,921	2,821	7	20
新	上五島町	3,214	10,573	6	92	0	0	747	3,601	933	36,741	8	28
県	央（組）	19,784	62,843	95	1,162	0	0	1,247	5,139	12,247	17,588	118	1,005
島	原（組）	10,706	37,466	36	355	1	2	2,319	9,876	5,206	15,872	31	244

出 動 状 況 (消 防 本 部 ・ 署)

(令和4年中)

広報・指導		警防調査		火災原因 調 査		特別警戒		捜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
15,985	23,382	5,537	4,110	419	2,345	870	5,302	28	221	11,969	28,865	67	270	11,973	34,089
9,342	4,008	1,175	4,410	115	695	95	3,099	0	0	5,688	12,035	2	26	1,971	9,624
811	2,670	1,213	4,013	112	658	112	310	5	17	2,492	7,209	24	89	3,250	9,299
164	314	662	1,292	25	55	4	7	1	5	417	1,277	16	28	3,379	4,897
575	1,697	327	979	16	86	0	0	1	0	137	380	5	18	490	1,517
175	403	78	201	16	75	16	46	1	13	451	907	6	18	0	0
72	175	156	446	7	47	14	32	1	6	93	217	5	51	57	190
1,109	2,346	634	1,410	16	53	214	474	14	35	288	649	5	8	84	216
227	595	10	41	13	78	161	486	5	145	25	50	2	28	1,077	2,608
2,386	7,744	147	449	58	312	241	804	0	0	1,683	4,107	0	0	1,562	5,328
1,124	3,430	1,135	3,193	41	286	13	44	0	0	695	2,034	2	4	103	410

消 防 機 関 の

第 10 表

市町名	区分	合計		火災		風水害等		演習訓練		救急		救助活動	
		回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
県	計	3,367	96,739	379	13,305	47	2,314	1,058	30,134	0	0	2	10
長	崎	1,183	10,903	48	1,466	2	576	398	3,709	0	0	0	0
佐	世	185	8,163	37	1,413	2	4	26	1,383	0	0	0	0
島	原	130	8,507	15	516	0	0	59	2,780	0	0	0	0
諫	早	83	6,597	46	2,022	1	458	9	1,657	0	0	0	0
大	村	245	7,084	18	605	7	381	133	3,457	0	0	1	6
平	戸	83	4,087	30	1,150	1	10	13	754	0	0	0	0
松	浦	23	1,613	11	423	1	33	6	286	0	0	0	0
対	馬	30	2,066	13	483	1	286	11	757	0	0	0	0
壱	岐	71	4,695	37	1,278	0	0	3	864	0	0	0	0
五	島	216	6,855	12	423	0	0	91	2,774	0	0	0	0
西	海	412	5,772	19	352	9	219	100	852	0	0	1	4
雲	仙	125	7,302	32	770	0	0	93	6,532	0	0	0	0
南	島	249	11,241	20	599	11	70	21	507	0	0	0	0
長	与	26	1,151	8	427	2	51	3	482	0	0	0	0
時	津	64	2,192	9	362	0	0	4	223	0	0	0	0
東	彼	26	1,237	3	201	2	75	2	379	0	0	0	0
川	棚	89	2,349	6	297	2	6	38	890	0	0	0	0
波	佐	40	1,413	5	162	1	12	5	424	0	0	0	0
小	値	34	1,169	1	87	2	112	24	706	0	0	0	0
佐	々	12	434	3	70	0	0	5	240	0	0	0	0
新	上	41	1,909	6	199	3	21	14	478	0	0	0	0

出 動 状 況 (消 防 団)

(令和4年中)

広報・指導		警防調査		火災原因調査		特別警戒		搜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	第9表	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
232	5,751	3	103	0	0	463	20,360	22	617	0	0	10	276	523	19,588
90	205	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	981
49	2,520	0	0	0	0	56	3,598	0	0	0	0	3	94	0	0
12	199	0	0	0	0	25	2,293	0	0	0	0	0	0	17	2,171
0	0	2	15	0	0	14	2,570	0	0	0	0	0	0	6	64
18	939	0	0	0	0	7	938	0	0	0	0	0	0	55	678
11	300	0	0	0	0	3	991	3	14	0	0	0	0	23	831
0	0	0	0	0	0	5	678	1	94	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	1	151	0	0	0	0	0	0	0	0
8	1,009	0	0	0	0	7	17	7	47	0	0	3	85	20	1,459
0	0	0	0	0	0	79	2,118	1	13	0	0	0	0	22	997
1	4	0	0	0	0	234	3,859	2	5	0	0	3	58	20	356
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	4	36	2	108	0	0	0	0	195	10,028
10	95	0	0	0	0	6	147	0	0	0	0	0	0	0	0
1	6	0	0	0	0	7	312	0	0	0	0	0	0	43	1,286
16	318	1	88	0	0	2	90	0	0	0	0	0	0	0	0
2	16	0	0	0	0	7	823	0	0	0	0	0	0	35	523
4	31	0	0	0	0	4	727	1	16	0	0	0	0	22	214
4	92	0	0	0	0	0	0	4	273	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	17	0	0	0	0	2	1,012	1	47	0	0	1	39	0	0

火

災

1 火災の概況

令和4年中の火災は第1表に示すように、出火件数507件、損害額768,078千円、死者数31名、負傷者数53名、建物焼損棟数346棟、建物焼損床面積17,088㎡、り災世帯数240世帯、り災人員484名となった。

これを前年と比較してみると、出火件数は79件の増加で、死者数は19名増加、損害額は178,838千円減少している。

また、令和4年中の火災を1日当たりで見ると、出火件数1.38件、損害額2,105千円、死傷者0.23名、建物焼損棟数0.94棟、建物床焼損面積46.82㎡、林野焼損面積0.41a、り災世帯数0.66世帯、り災人員1.32名である。

区 分	令和4年(A)	令和3年(B)	増 減 A-B=C	増減率(%) C/B×100
総 出 火 件 数	507	428	79	18.5
建 物	206	198	8	4.0
林 野	35	29	6	20.7
車 両	33	36	3	8.3
船 舶	5	6	1	16.7
そ の 他	228	159	69	43.4
焼 損 棟 数	346	283	63	22.3
り 災 世 帯 数	240	175	65	37.1
り 災 人 員	484	380	104	27.4
焼 損 面 積				
建 物 (m ²)	17,088	14,593	2,495	17.1
林 野 (a)	151	213	62	29.1
損 害 額 (千 円)	768,078	971,124	203,046	20.9
死 者	31	12	19	158.3
負 傷 者	53	47	6	12.8

(注) 1 .「死者」は、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者である。

2 出火件数

総出火件数は、507 件で、前年と比較すると 79 件の増加となっている。

過去 5 年間の火災種別ごとの発生件数と総件数に対する割合は次のとおりである。

区分	年	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
		件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
建物		225	42	206	48	187	44	198	39	206	41
林野		38	7	29	7	42	10	29	6	35	7
車両		37	7	36	8	25	6	36	7	33	7
船舶		8	1	3	1	4	1	6	1	5	1
その他		229	43	151	35	136	32	159	31	228	45
計		537	100	425	100	394	100	428	100	507	100

(1) 月別出火件数

出火件数を月別にみると、令和4年中においては、3月が63件(12.4%)と最も高く、次いで、2月が61件(12.0%)、5月の53件(10.4%)の順となっている。

区分	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	平均
	令和元年	出火件数	48	36	33	44	64	23	24	32	22	37	37	25	425
1日あたり出火件数		1.5	1.3	1.1	1.5	2.1	0.8	0.8	1.0	0.7	1.2	1.2	0.8		1.2
令和2年	出火件数	25	28	37	35	35	25	21	20	22	64	32	50	394	32.8
	1日あたり出火件数	0.8	1.0	1.2	1.2	1.1	0.8	0.7	0.6	0.7	2.1	1.1	1.6		1.2
令和3年	出火件数	36	50	35	53	31	27	29	26	22	53	37	29	428	35.7
	1日あたり出火件数	1.2	1.8	1.1	1.8	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	1.7	1.2	0.9		1.2
令和4年	出火件数	43	61	63	39	53	24	24	35	35	46	42	42	507	42.3
	1日あたり出火件数	1.4	2.2	2.0	1.3	1.7	0.8	0.8	1.1	1.2	1.5	1.4	1.4		1.2

(2) 消防本部(市町)別火災発生状況

消防本部(市町)別火災発生状況は第3表のとおりである。

最も出火件数の多いのは、長崎市(委託町を含む)116件(22.8%)、次いで佐世保市(委託町を含む)で112件(%)の順となっている。

(3) 火災の覚知方法

消防機関における火災の覚知方法を見ると、専用携帯による通報が217件と最も多い。

年	区分	火災 報知器	専用 電話	専用 携帯	加入 電話	携帯 電話	警察 電話	駆け つけ	事後 告知	その他	合計
	令和元年	件数	39	77	209	4	15	17	2	59	3
(%)		9.1	18.0	48.8	0.9	3.5	4.0	0.8	13.8	0.7	100.0
令和2年	件数	34	64	197	13	13	9	1	54	9	394
	(%)	7.7	21.8	42.3	3.3	3.5	3.3	1.0	15.6	1.5	100.0
令和3年	件数	22	76	217	10	14	18	4	62	5	428
	(%)	4.3	15.0	42.8	2.0	2.8	3.6	0.8	12.2	1.0	84.4
令和4年	件数	39	96	265	10	11	16	1	58	11	507
	(%)	7.7	18.9	52.3	2.0	2.2	3.2	0.2	11.4	2.2	100.0

(4) 出火率

出火率（件／人口1万人）をみると、過去5カ年の県及び全国の出火件数は次表のとおりである。

区分	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
長崎県		3.89	3.11	2.92	3.19	3.84
全国		2.97	2.96	2.73	2.78	2.88

(注) 1. 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

2. 人口は、住民基本台帳(令和4年1月1日現在)による。

3 損害額

火災による損害額は、768,078千円で、前年と比較すると178,838千円の減少となった。

また、県民一人当りで見ると589円（前年727円）、1日当たりでは、2,104千円（前年2,594千円）、1件当りでは、1,515千円（前年2269千円）となっている。

4 出火原因

過去 10 年間の火災原因別ワースト 5 は次表のとおりである。

過去 10 年間の火災原因別ワースト

区分 年度	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
平成25年	たき火 95	コンロ 48	たばこ 42	火入れ 34	放火（放火の 疑い含む） 33
平成26年	たき火 79	たばこ 41	コンロ 36	放火（放火の 疑い含む） 35	火入れ 24
平成27年	たき火 54	コンロ 37	たばこ 24	放火（放火の 疑い含む） 21	電灯電話等の 配線 17
平成28年	たき火 66	コンロ 39	放火（放火の 疑い含む） 34	たばこ 31	電灯電話等の 配線 20
平成29年	たき火 122	たばこ 39	放火（放火の 疑い含む） 30	コンロ 27	電灯電話等の 配線 26
平成30年	たき火 130	放火（放火の 疑い含む） 39	たばこ 32	コンロ 30	電灯電話等の 配線 28
令和元年	たき火 84	火入れ 29	コンロ 26	たばこ 24	放火（放火の 疑い含む） 22
令和2年	たき火 116	たばこ 25	コンロ 19	電灯・電話等 の配線 17	放火（放火の 疑い含む） 12
令和3年	たき火 123	たばこ 23	コンロ 20	放火（放火の 疑い含む） 18	電灯・電話等 の配線 11
令和4年	たき火 140	たばこ 29	コンロ 26	電灯・電話等 の配線 20	放火（放火の 疑い含む） 17

5 死傷者の実態

(1) 死傷者数

火災による死者は31人、負傷者は53人で、前年に比較して死者は19人増加し、負傷者も6人増加した。

(2) 年齢別の死者

死者を年齢別にみると、次表のとおりである。

年齢別 年度	0～ 10歳	11～ 20歳	21～ 30歳	31～ 40歳	41～ 50歳	51～ 60歳	61～ 70歳	71歳 以上	不明	合計
平成30年	2	0	1	1	1	4	8	10	0	27
令和元年	0	0	1	0	1	3	7	12	0	24
令和2年	0	0	1	0	2	2	5	8	0	18
令和3年	0	1	0	0	0	2	2	7	0	12
令和4年	1	0	0	1	2	1	3	23	0	31

(3) 死因別の死者

死因別にみると、主なものは、火傷21人(67.7%)、一酸化炭素中毒3人(9.6%)、自殺2人(6.5%)その他4人(12.9%)となっている。

6 主な火災

損害額2,000万円以上の火災については、10件(5千万円以上3件、2千万円以上5千万円未満7件)発生している。

令和4年(1月~12月)の

第1表

項目 月別	発 生 件 数						損 害 額 (千円)				
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶
1月	39	23	1	3	1	11	58,436	56,479	0	1,388	430
2月	61	19	10	4	1	27	63,875	61,899	132	1,706	0
3月	63	18	4	3	0	38	110,731	105,841	0	4,766	0
4月	39	20	3	3	1	12	100,957	97,698	4	2,189	900
5月	55	17	4	3	1	30	11,929	11,297	0	220	0
6月	24	10	0	1	1	12	14,694	12,414	0	781	1,400
7月	23	10	0	4	0	9	44,179	42,642	0	1,537	0
8月	36	21	2	2	0	11	52,250	51,691	0	464	0
9月	36	17	2	3	0	14	56,545	49,390	0	3,083	0
10月	46	18	4	1	0	23	55,692	53,816	0	402	0
11月	43	17	3	2	0	21	70,717	69,876	0	654	0
12月	42	16	2	4	0	20	119,248	113,766	0	5,324	0
計	507	206	35	33	5	228	759,253	726,809	136	22,514	2,730

火災発生状況

		被災状況													
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯				り災人員	焼損面積		死傷者(人)	
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損		建物(m ²)	林野()	死者	負傷者
139	0	45	22	0	11	12	26	13	1	12	43	1,950	11	6	7
138	0	29	12	1	6	10	19	7	1	11	50	1,518	51	3	7
124	0	30	12	1	6	11	35	6	1	28	76	1,263	7	0	8
166	0	33	12	2	8	11	16	4	0	12	33	2,238	50	3	2
412	0	22	6	1	5	10	10	1	1	8	18	711	2	2	5
99	0	11	3	1	2	5	5	0	1	4	8	347	0	0	1
0	0	10	1	2	0	7	5	1	1	3	27	685	0	0	0
95	0	27	8	0	8	11	16	5	0	11	33	1,192	3	3	4
53	4,019	26	12	2	5	7	19	9	1	9	36	1,395	6	0	5
1,474	0	33	14	0	8	11	21	7	0	14	46	2,105	9	2	6
187	0	37	14	1	6	16	22	8	0	14	51	1,741	10	4	4
158	0	40	16	1	12	11	48	11	2	35	81	2,253	2	8	4
3,045	4,019	343	132	12	77	122	242	72	9	161	502	17,398	151	31	53

最 近 10 年 間 の

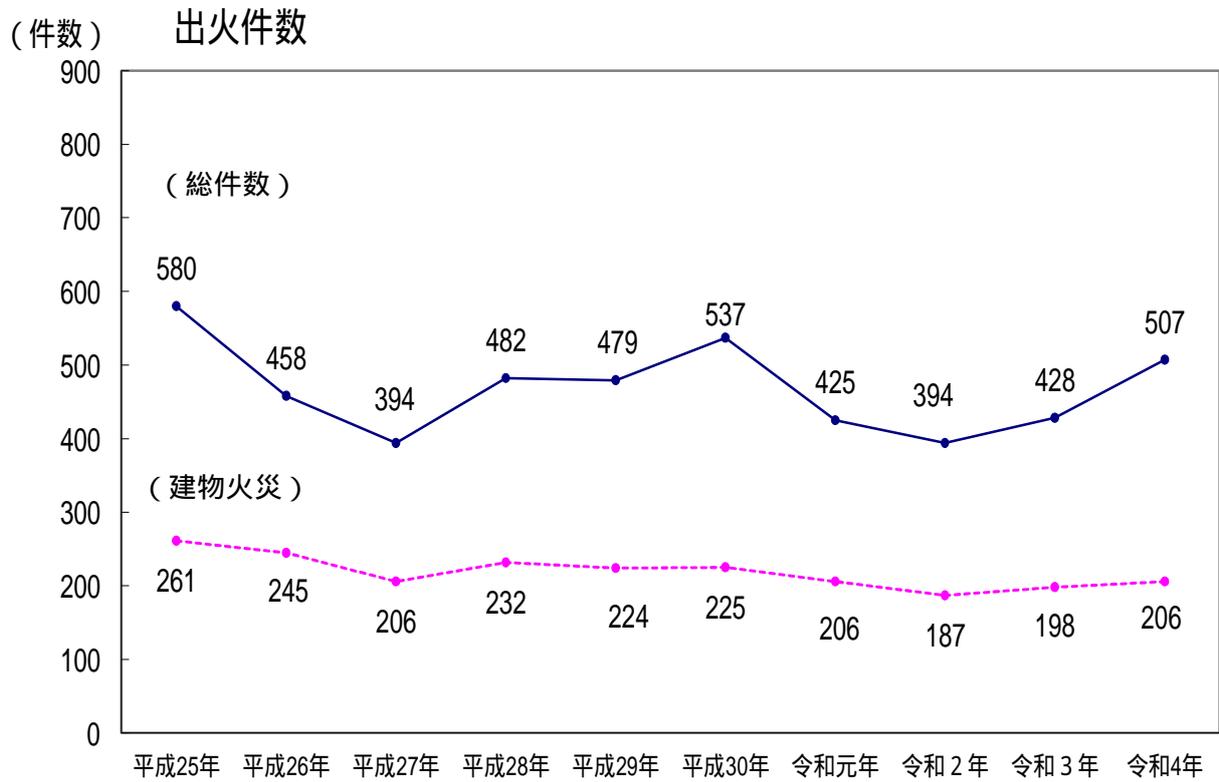
第 2 表

項目 年	発 生 件 数						損 害 額 (千円)				
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	建物	林野	車両	船舶
平成25年	498	261	31	50	8	230	739,782	715,871	69	16,948	8,300
平成26年	580	245	20	41	8	144	747,427	812,204	0	6,346	727
平成27年	458	206	15	45	5	123	830,555	518,883	79	16,200	25,235
平成28年	458	206	15	45	5	123	830,555	518,883	79	16,200	25,235
平成29年	482	224	26	24	9	196	618,600	736,834	53	16,400	54,573
平成30年	479	225	38	37	8	229	817,358	718,534	57	19,412	570,942
令和元年	537	206	29	36	3	151	1,320,663	604,305	145	41,047	84,359
令和2年	394	187	42	25	4	136	811,819	748,314	223	14,721	34,240
令和3年	428	198	29	36	6	159	971,124	816,964	308	17,250	128,621
令和4年	507	206	35	33	5	228	759,253	726,809	136	22,514	2,730
計	4,821	2,164	280	372	61	1,719	8,447,136	6,917,601	1,149	187,038	934,962

火災発生状況

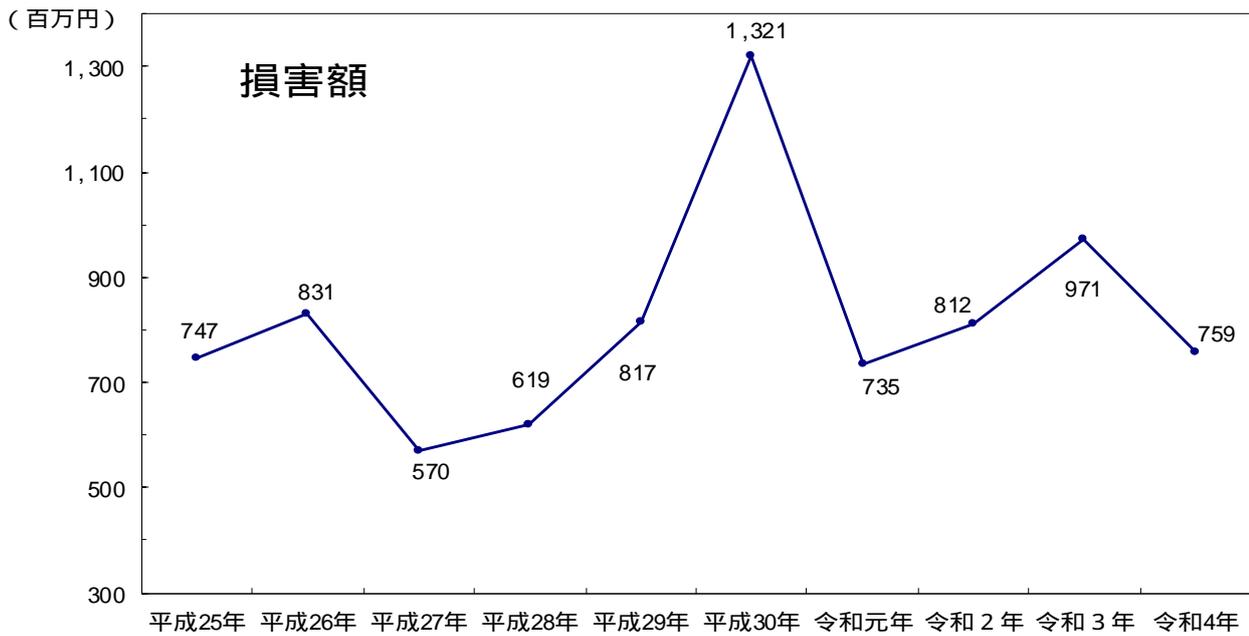
		被災状況													
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯数				り災人員	焼損面積		死傷者(人)	
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損		建物(m ²)	林野()	死者	負傷者
5,816	423	381	111	19	101	150	253	75	18	160	623	15,328	56	22	71
11,278	0	361	111	27	96	127	231	68	9	154	517	18,007	3,859	15	83
9,482	572	331	106	21	80	124	200	65	9	126	483	12,421	153	23	73
9,623	6,403	343	95	25	84	139	220	71	13	136	536	12,102	66	17	72
9,498	0	346	115	14	92	125	195	58	5	132	459	16,043	58	24	68
11,613	105	340	102	21	87	130	215	60	15	140	537	13,742	168	27	57
5,450	0	360	126	14	93	127	231	81	11	139	542	15,725	122	24	40
13,689	632	305	89	16	84	116	205	54	6	145	458	13,837	207	18	53
7,951	30	283	99	12	63	109	175	60	15	100	380	14,573	213	12	47
3,945	4,019	343	132	12	77	122	242	72	9	161	502	17,398	151	31	53
88,345	12,184	3,050	1,086	181	857	1,269	1,925	664	110	1,393	5,037	149,176	5,053	213	617

最近 10 年間の火災発生状況の推移



最近 10 年間の火災発生状況を見ると、最も少なかった年は、平成 27 年、令和 2 年の 394 件、次いで令和元年の 425 件となっている。

最も多かった年は、平成 25 年の 580 件で、次いで平成 30 年の 537 件、令和 4 年の 507 件となっている。



最近 10 年間の損害額状況を見ると、最も少ない損害額の年は、平成 27 年の 570,451 千円、次いで平成 28 年の 618,600 千円、令和元年の 735,306 千円となっている。

最も多かった年は、平成 30 年の 1,320,663 千円、次いで令和 3 年の 971,124 千円、平成 26 年の 830,555 千円となっている。

令和4年市町別

第3表

区分 市町名	発生件数							損害					
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計(千円)	建物	林野	車両	船舶	航空機
県計	471	207	34	31	4	0	195	1,005,907	973,674	439	18,654	1,900	0
長崎市及び委託町計	116	64	3	11	1	0	37	319,748	311,737	0	6,918	900	0
長崎市	88	48	1	9	1	0	29	228,175	221,195	0	6,000	900	0
長与町	13	8	2	0	0	0	3	36,434	35,806	0	525	0	0
時津町	15	8	0	2	0	0	5	55,139	54,736	0	393	0	0
佐世保市及び委託市町計	112	46	5	6	0	0	55	109,652	105,404	0	3,759	0	0
佐世保市	71	28	5	3	0	0	35	64,987	61,826	0	2,861	0	0
西海市	14	7	0	2	0	0	5	24,525	24,059	0	405	0	0
東彼杵町	7	3	0	0	0	0	4	6,081	5,818	0	138	0	0
川棚町	1	1	0	0	0	0	0	3,713	3,713	0	0	0	0
波佐見町	8	4	0	0	0	0	4	7,807	7,804	0	0	0	0
小値賀町	7	2	0	0	0	0	5	2,184	2,184	0	0	0	0
佐々町	4	1	0	1	0	0	2	355	0	0	355	0	0
平戸市消防本部計	38	7	11	1	1	0	18	25,375	25,167	132	75	0	0
平戸市	38	7	11	1	1	0	18	25,375	25,167	132	75	0	0
対馬市消防本部計	16	9	1	1	0	0	5	13,027	8,356	0	620	0	0
対馬市	16	9	1	1	0	0	5	13,027	8,356	0	620	0	0
壱岐市消防本部計	44	10	11	0	1	0	22	14,299	14,027	0	4	0	0
壱岐市	44	10	11	0	1	0	22	14,299	14,027	0	4	0	0

火災発生状況

		被災状況														
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯				り災人員	焼損面積			死傷者	
		計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全焼	半焼	小損		床面積(m ²)	表面積(m ²)	林野()	死者	負傷者
7,221	4,019	331	123	15	75	118	232	59	8	161	499	16,793	661	182	25	46
193	0	106	33	3	22	48	108	23	2	83	205	5,138	233	5	8	11
80	0	83	22	2	17	42	94	17	1	76	174	3,247	221	1	7	6
103	0	14	7	0	3	4	9	3	0	6	23	928	4	4	0	2
10	0	9	4	1	2	2	5	3	1	1	8	963	8	0	1	3
489	0	76	31	2	19	24	47	14	1	32	100	3,208	98	25	8	13
300	0	53	20	1	13	19	36	10	0	26	81	1,944	64	24	1	7
61	0	7	5	0	2	0	5	3	0	2	8	395	5	1	2	0
125	0	6	3	0	2	1	1	1	0	0	1	465	19	0	2	2
0	0	2	1	0	1	0	1	0	0	1	3	156	10	0	0	0
3	0	5	2	0	1	2	2	0	0	2	3	213	0	0	3	2
0	0	2	0	1	0	1	1	0	1	0	2	35	0	0	0	1
0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	1
1	0	12	6	2	1	3	6	2	0	0	25	846	0	34	2	0
1	0	12	6	2	1	3	6	2	0	0	25	846	0	34	2	0
32	4,019	12	5	1	3	3	4	2	0	2	6	328	8	2	0	4
32	4,019	12	5	1	3	3	4	2	0	2	6	328	8	2	0	4
268	0	12	3	2	1	6	7	1	1	5	11	183	25	34	1	2
268	0	12	3	2	1	6	7	1	1	5	11	183	25	34	1	2

令和4年市町別

第3表

区分 市町名	発生件数							損害					
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計 (千円)	建物	林野	車両	船舶	航空機
五島市消防本部計	26	7	0	5	1	0	13	66,553	62,693	0	3,430	430	0
五島市	26	7	0	5	1	0	13	66,553	62,693	0	3,430	430	0
新上五島町消防本部計	8	5	0	0	0	0	3	17,026	16,854	0	4	0	0
新上五島町	8	5	0	0	0	0	3	17,026	16,854	0	4	0	0
島原地域広域市町村圏組合	41	13	1	2	1	0	24	40,766	31,387	0	6,662	1,400	0
島原市	14	7	0	0	0	0	7	18,507	18,359	0	0	0	0
南島原市	17	2	1	0	1	0	13	2,392	9	0	0	1,400	0
雲仙市(旧国見町)	6	4	0	1	0	0	1	18,189	13,019	0	4,984	0	0
雲仙市(旧瑞穂町)	4	0	0	1	0	0	3	1,678	0	0	1,678	0	0
県央地域広域市町村圏組合	95	42	3	6	0	0	44	144,531	143,073	4	877	0	0
諫早市	57	27	2	2	0	0	26	126,606	126,176	4	347	0	0
大村市	24	10	0	3	0	0	11	16,429	15,434	0	497	0	0
雲仙市	14	5	1	1	0	0	7	1,496	1,463	0	33	0	0
松浦市消防本部	11	3	0	1	0	0	7	8,276	8,111	0	165	0	0
松浦市	11	3	0	1	0	0	7	8,276	8,111	0	165	0	0

火災発生状況

損害額		被災状況														
その他	爆発	焼損棟数					り災世帯				り災人員	焼損面積			死傷者	
		計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損		床面積 (m ²)	表面積 (m ²)	林野 ()	死者	負傷者
0	0	24	14	1	3	6	20	12	1	7	33	1,219	17	14	4	2
0	0	24	14	1	3	6	20	12	1	7	33	1,219	17	14	4	2
168	0	11	6	0	4	1	4	1	0	3	11	1,060	2	0	0	1
168	0	11	6	0	4	1	4	1	0	3	11	1,060	2	0	0	1
1,317	0	19	5	0	5	9	11	2	0	9	18	1,349	86	4	0	5
148	0	11	3	0	4	4	4	1	0	3	7	943	85	0	0	1
983	0	2	0	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	4	0	1
186	0	6	2	0	1	3	5	1	0	4	11	406	1	0	0	3
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1,560	0	61	22	1	16	22	33	13	2	18	86	3,410	153	37	6	14
79	0	45	17	1	14	13	28	11	2	15	78	2,836	125	33	4	10
498	0	14	5	0	2	7	3	2	0	1	6	574	28	0	2	3
983	0	2	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	4	0	1
0	0	5	4	0	1	0	3	2	0	1	4	515	28	0	2	3
0	0	5	4	0	1	0	3	2	0	1	4	515	28	0	2	3

令和4年の主な火災（2,000万円以上）

第4表

番号	出火月日 出火時刻	覚知時刻 鎮火時刻	覚知方法	出火場所	用途	出火箇所	出火原因								焼損棟数	焼損面積 ㎡	り災世帯	り災者	死傷者数		損害額 (千円)
							発火源	経過	着火物	天候	風向	風速 m/s	湿度 %	火災警無					死者	負傷者	
1	3月3日 4時25分	4時29分 8時33分	火災報知専用電話	長崎市	事務所	居室	プラグ	スパーク	椅子	晴	北西	3	66	無	1	107	19	37	0	1	50,299
2	4月6日 22時25分	22時36分 1時43分	火災報知専用電話	長崎市	工場	作業場	屋内配線	電線が短絡する	電気配線類	晴	東	0	71	無	1	778	0	0	0	0	54,043
3	7月11日 23時50分	23時59分 3時38分	火災報知専用電話	時津町	工場	一般倉庫	不明	不明	不明	晴	南東	1	83	無	1	494	0	0	0	0	33,618
4	12月6日 18時00分	18時07分 20時38分	火災報知専用電話	諫早市	住宅	居室	不明	不明	不明	晴	北北東	2	68	無	4	289	4	9	1	0	27,423
5	12月12日 17時50分	18時08分 20時36分	火災報知専用電話	五島市	炊事場	置場	コード	電線が短絡する	不明	雨	西	2	76	無	3	269	3	5	0	0	31,501

長崎県内における過去の主な火災

次のいずれかに該当する火災を掲載

1. 死者3人以上 2. 死者及び負傷者10人以上 3. 建物焼損面積3,000㎡以上 4. 林野焼損面積10ha以上

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災種数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考	
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (ha)				
長崎市消防局																		
昭18.11.20	18:50	長崎市寄合町1	住宅	建物	13	1		22			128	6	2	11,002	467	ローソク		
20.12.13	6:30	長崎市新戸町	兵舎	"	11									3,564	540	たき火		
20.12.27	17:50	長崎市江川町	造船工場	"	18									5,610	1,756	たき火		
22. 4.24	1:30	長崎市新地町16	住宅	"	35	1		101	1					7,521	30,000	かまど火		
22.11.15	15:38	長崎市本古川町39	劇場	"	11	3		19	2			3		11,847	12,012	漏電		
24. 1.17	1:20	長崎市上戸町上郷	幼稚園	"	15			1			7			7,376	23,150	ストーブ		
24.11. 2	22:40	長崎市万屋町32	店舗	"	14		4	20		4		7		3,450	45,645	取灰		
25. 5. 7	3:20	長崎市立山町2	事業場	"	4									5,099	70,388	不明		
25. 8. 5	16:05	長崎市飽ノ浦町1	倉庫	"	3									4,547	200,000	"		
27.11.25	3:15	長崎市新戸町850	共同住宅	"	10			153			612	6		5,070	28,786	放火の疑い		
32. 6. 7	14:45	長崎市飽ノ浦町	船舶	船舶							3				1	原油引火		
35. 8.28	21:05	長崎市要町10	住宅	建物	20	4	5	31		3	136		10	3,487	36,944	ローソク		
37. 2. 4	14:50	長崎市福田上浦町	岩屋山西側中腹	林野											150	たばこ		
37. 4.23	12:05	長崎市福田小浦町209	ゴルフ場東側火の河原	"										200	焚火			
39. 1.15	13:10	長崎市茂木本郷999-1	太郎さん山	"										10	マッチ			
39. 2.23	10:00	長崎市小浦町209	火の河原	"										10	120	焚火		
40. 3.13	11:30	長崎市茂木本郷999-1	太郎さん山	"										40	220	たばこ		
42. 9.16	11:40	長崎市上戸町	通称「土岐」	"										25	8,000	不明		
43. 5.10	11:15	長崎市浜ノ町	公衆浴場	建物	5	1	5	1		4	35		15	6,932	216,060	風呂ボイラー		
"	18:22	"	集会所	"	1	2		1	2		12		16	1,174	79,643	たばこ		
45. 3.16	16:55	長崎市富士見町16-54	福祉施設	"	64	1	3	65		3	209		5	28,856	51,833	煙突		
46. 5.11	1:25	長崎市寄合町2-7	キャバレー	"	4	1				43	75	2	8	1,836	31,435	不明		
51. 7.13	18:39	西彼杵郡時津町日並郷223	工場	"	1								1	4,672	177,096	"		
57. 9. 9	20:10	長崎市西泊町101	工場	"	1		1							5,247	79,472	溶接断機		
平21.8.1	21:30	西彼杵郡長与町平木場郷19番地19	住宅	"	1			1			3	3		90	3,793	ローソク		
平25.2.8	19:43	長崎市東山手6-6	グループホーム	"			1		1		12	4	8	52	15,151	不明		
佐世保市消防局																		
昭27. 3.28	3:00	佐世保市日宇町	市有林	林野											10	250	たばこ	
29. 3.25	13:30	佐世保市烏帽子町	"	"											10	50	"	
30. 2.24	13:10	佐世保市柚木町	私有林	"											11	20	マッチ	
30. 3.10	14:20	佐世保市瀬戸越町538		建物	13			129			646			5,900	23,670	こたつ		
30. 3.13	13:10	佐世保市千尽町		"	2	1		2	1		19	3	1	52	16,720	火鉢		

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額(千円)	原因	備考
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物(m ²)	林野(ha)			
昭32. 2. 22	13:30	佐世保市黒髪町	市有林								15	990	13	350	たばこ		
33. 7. 23	19:00	佐世保市栄町50	デパート		1						4	1,815		68,000	不明		
35. 4. 2	22:45	佐世保市下京町29	市場		6	2	1	12		42	4	3,110		22,879	"		
39. 3. 27	14:12	佐世保市大瀧町	隊舎		1						10	1,121		11,805	たばこ		
40. 2. 7	21:50	佐世保市三浦町2-22	遊技場		4			5		21	1			17,270	たばこ		
42.10. 1	0:30	佐世保市木原町2264	私有林	林野	1						7	3,327	23	810	煙飛		
44. 8. 15	21:00	佐世保市本島町3-11	店舗	建物	7	2		3		11				175,458	花火		
44. 8. 24	10:25	佐世保市長畑町1052		林野							8		11	231	たばこ		
45.10. 23	10:45	佐世保市立神町	タンカー	船舶							3			260	溶接		
46.12. 1	14:55	佐世保市里見町	国有林	林野									15	522	焚		
51. 4. 7	13:40	西彼杵郡西彼町喰場郷1672		"								3,786	53	66,300	マッ		
52. 2. 22	23:50	佐世保市大和町599	学校	建物	7		1	1		1	2			58,998	たばこ		
57. 3. 18	15:22	佐世保市立神町	タンカー	船舶							10	208		60,655	溶断		
60. 1. 3	3:37	佐世保市高天町4-3	共同住宅・寄宿舎	建物	1					10	4	86		6,127	不明		
平 4.12. 22	0:01	佐世保市須田尾町368-7		"	1		3	1		12	4	169		11,945	"		
6.12. 4	7:12	佐世保市祇園尾町12-36		"	4		3	3		10	4	63		18,794	"		
14. 8. 13	19:46	東彼杵郡川棚町下組郷1-3		"	1			1		6	4			1,286	灯		
平戸市消防本部																	
昭37. 3. 14	12:30	平戸市川内峠		林野									11	80	たばこ		
38. 3. 27	10:30	平戸市無代寺町289-1		"									20	200	マッ		
38. 3. 31	10:30	平戸市水垂町		"									50	500	"		
43. 1. 15	17:05	平戸市紺屋町383	住宅	建物	11	1		25	1	73	2	9	1,191	60,988	コン		
43.11. 21	5:00	平戸市宮の町634	店舗	"	5	1	1	3	1	25	18	749		18,682	"		
48. 1. 15	20:30	平戸市職人町251	住宅	"			2		2	10	3	53		495	火あ		
49. 3. 20	15:30	平戸市大石脇町		林野							1		15	4,040	焚		
島原地域広域市町村圏組合消防本部																	
昭24. 1. 22	18:20	島原市桃山1161	造船所	建物	1							3,449		15,000	不明		
52. 3. 6	10:55	南高来郡布津町丙3889	住宅	"	1		1	1		8	3	366		2,091	掘		
県央地域広域市町村圏組合消防本部																	
昭36. 1. 12	7:00	諫早市八天町		建物	4	1					4	415		9,200	ガソリンの引火		
58. 1. 19	2:40	大村市原口町632-28		"	1		2	2		17	3	201		5,950	不明		
63. 9. 10	23:40	北高来郡高来町善住寺名720		"	2	1		2		20	5	650		29,980	"		
平 1. 4. 10	5:40	諫早市大字真崎本村名376-2		"	1			1		4	3	154		12,511	"		
18. 1. 8	2:19	大村市陰平町2245-1	グループホーム	"	1			1		9	7	279		34,852	マッチ・ライター		
18.11. 6	3:00	雲仙市小浜町平成新山南東側斜面		林野									20		落雷		
松浦市消防本部																	
昭50. 3. 16	13:30	北松浦郡鹿町町北鹿町986-1		林野									15	23,352	飛		

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (ha)			
五島市消防本部																	
昭37.9.26	2:10	福江市福江町739	建物	480	6		797	14	2	3,936		28	129,150		3,975,200	たばこ	福江大火
40.2.28	9:30	福江市蕨町字折紙	林野										40	100		"	
40.3.8	12:30	福江市蕨町字五輪	"										20	1,000	火入れの火		
40.3.10	11:05	福江市蕨町字マハタリ	"										40	不明	"		
41.1.31	13:00	福江市黄島町二郎太郎崎	"										10	196	"		
42.10.8	11:30	福江市猪之木町	"										150	10,000	たばこ		
44.3.24	14:00	福江市上大津町2794	"										10	0	"	国立公園	
47.12.31	19:00	福江市蕨町574	建物	35		3	19			74			3,289	42,031	風呂かまど	久賀大火	
48.5.21	15:00	南松浦郡玉之浦町荒川町郷字頓泊	林野										14	500	たばこ		
49.4.6	12:30	南松浦郡岐宿町岐宿郷字尾浦	"										20	6,765	火入れの火の粉		
51.2.1	12:20	福江市上大津町2873-1	"										20	0	焚火	国立公園	
53.2.24	12:30	福江市増田町字荒川内山	"										12	12,068	たばこ		
53.3.18	10:00	福江市吉田町字猪掛1254	"										18	2,954	不明		
53.3.26	12:30	福江市上大津町2873-1	"										43	240	"	国立公園	
53.10.21	11:30	南松浦郡奈留町大串郷字小河原	"										53	15,141	焚火		
54.3.6	13:10	福江市籠淵町字ザレガシ	"										21	362	不明		
54.10.7	16:40	南松浦郡玉之浦町荒川郷字上瀬戸河	"										16	27,000	たばこ		
56.3.8	14:31	福江市上大津町2794	"										38	0	"	国立公園	
57.9.11	11:20	南松浦郡玉之浦町荒川郷字下瀬戸河	"										15	25,950	不明		
58.3.7	9:20	福江市上大津町2794	"										19	0	たばこ	国立公園	
62.2.14	20:05	福江市上大津町2794	"										20	0	不明	"	
平5.2.6	18:13	福江市野々切町嶽ノ腰1554	"										32	0	"	"	
6.11.8	0:01	福江市松山町字小ヶ倉	"										19	6,092	"	"	
8.2.20	22:15	福江市上大津町字鬼嶽	"										10	0	"	国立公園	
10.2.17	21:20	福江市上大津町字内窪 鬼岳園池	"										28	0	放火疑い	"	
11.1.29	13:15	"	"										20	0	"	"	
12.2.21	8:50	福江市上大津町字鬼嶽 鬼岳園池	"										14	0	不明	"	
14.2.11	22:07	福江市上崎山町字嶽ノ平 鬼岳園池	"										25	0	"	"	
15.2.21	10:40	"	"								1		10	0	"	"	
16.3.27	10:40	"	"										24	0	草刈機	"	
新上五島町消防本部																	
昭30.10.20	14:30	南松浦郡上五島町網上郷白水735-2	林野										67	1,164	たき火		
39.8.20	13:35	南松浦郡有川町太田郷988	建物	50	5		51	5		310		2	7,270	142,000	火遊び		
40.4.7	13:30	南松浦郡有川町赤尾郷字風ノ浦	林野										12	465	マッチの投捨て		
42.9.19	12:30	南松浦郡有川町鯛ノ浦河瀬津郷字乱林	"										40	10,000	マッチの不始末		

年月日	出火時刻	場所	火災種別	り災棟数			り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積		損害額 (千円)	原因	備考
				全焼	半焼	部分焼	全損	半損	小損		死者	負傷者	建物 (m ²)	林野 (ha)			
対馬市消防本部																	
昭49. 1. 25	15:00	下県郡厳原町大字日掛	林野														
50. 3. 16	14:15	上県郡上県町大字井口	"														
平 4. 3. 13	6:43	下県郡厳原町大字大手橋1193	建物	1			2		2	9	1	9	894	20 74	6,000 910 42,884	たばこ マッチ 炊飯器	旅館
壱岐市消防本部																	
平12. 9. 20	22:32	壱岐市郷ノ浦町片原触2508-3	建物			1	1		1	5	3	2	42		3,191	たばこ	

救 急 ・ 救 助

1 救急業務実施体制（第1図 第1表）

令和5年4月1日現在、救急業務実施市町は21市町であり、事務委託形式や、一部事務組合方式により、救急隊員1,110名（専任154名、兼任956名）、救急自動車98台（非常用含む）で運用されている。（うち、高規格救急車90台（非常用含む））

救急隊員のうち、救急救命士の資格を有している者は、令和5年4月1日現在、415名で、そのうち運用救急救命士数は374名であり、全消防本部が高規格車による運用を実施している。

2 救急業務実施状況

概要（第2表・第4表）

令和4年中における救急出場件数は73,441件、搬送人員数は64,390人で、前年と比較すると、出場件数で7,850件増加、搬送人員で5,125人減少した。

これは、1日平均201.1件（前年179.6件）、約7.1分に1件の割合で、救急隊が出場したことになる。

事故種別ごとに見ると、昨年と同様1位が急病40,324（54.9%）、次いで一般負傷10,839件（14.7%）、交通事故2,640件（3.5%）であり、上位3位で53,803件、全体の73.2%を占めている。

覚知時刻別・事故種別出場件数の状況（第5表）

出場件数を時間帯別にみると、事故種別ごとにみた最も多い時間帯は、一般負傷、急病が8時～10時までの間、交通事故が16時～18時までの間、労働災害が10～12時までの間、運動競技が10時～12時までの間となっており、全体では10時～12時までの間が最も多くなっている。

曜日別・月別出場件数（第6表）

曜日別・月別にみると、多いのは曜日別で月曜日、金曜日、火曜日の順。月別で8月、12月、7月となっている。

事故種別・傷病程度別・年齢区分別搬送人員（第7表）

全ての年齢区分において、急病が高い比率を占めている。

搬送人員の程度別では中等症の35,633人（55.3%）が最も多く、次いで軽症の21,566人（33.4%）となっている。

医療機関別搬送人員

・消防本部別・医療機関別搬送人員（第8表）

搬送人員数は64,390人のうち64,143人（99.6%）が医療機関へ搬送されており、そのうち59,731人（92.7%）が救急告示病院へ搬送されている。

- ・ 現場到着所要時間別出場件数（第9表）

出場件数全体の53.9%（38,796件）が10分未満に現場到着している。また、現場到着平均所要時間は10.2分となっている。

- ・ 収容所要時間別搬送人員（第10表）

搬送人員の18.9%（12,220人）が30分未満で収容されているが、医療機関へ収容まで30分以上60分未満要した人数が41,622人（64.6%）と最も多い。

転送に係る状況

- ・ 事故種別・転送回数別搬送人員（第11表）

搬送人員のうち、62,476人（97%）は転送なしに収容されている。

- ・ 医療機関別転送理由（第12表）

転送理由は、告示病院でベッド満床が5,157件（8.2%）で最も多くなっている。

救急隊員の行った応急処置の状況

- ・ 救急隊員の行った応急処置の状況（第13表）

急病では対象人員40,301人に対し、血中酸素飽和度測定が39,093件（97%）と最も高く、次いで血圧測定が38,411件（95.3%）と高くなっている。

交通事故・一般負傷でも、血中酸素飽和度測定、血圧測定の順となっている。

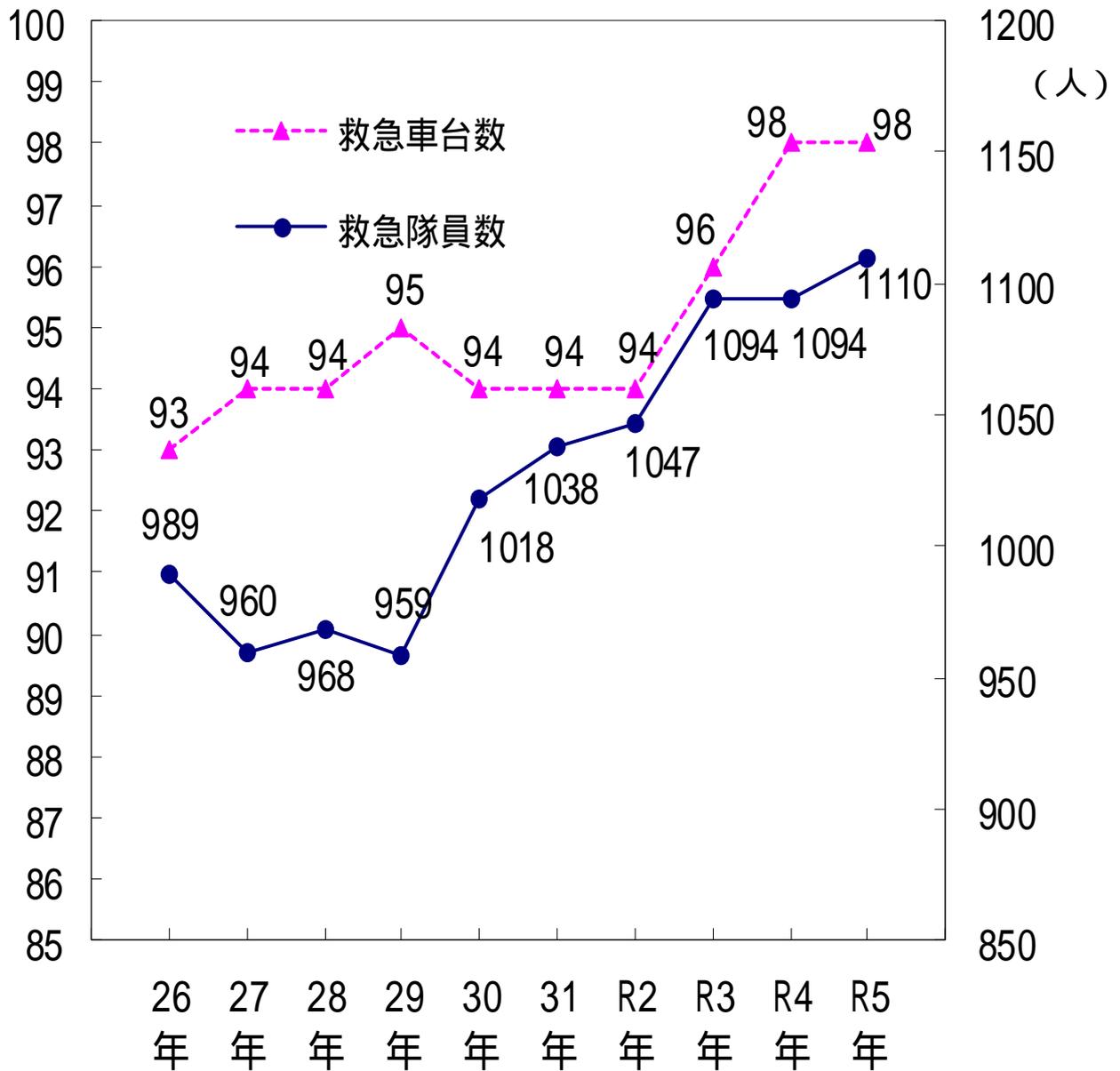
住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況（第14表）

令和4年中の応急手当の普及啓発活動推進実施要綱（消防庁指針）に基づく講習は、349回実施され4,099人が受講したことになる。

なお、実施要綱に基づかない講習は、538回で14,489人が受講している。

第1図 最近10年間に於ける救急自動車数及び救急隊員数の推移

(各4月1日現在)



救急業務実施体制等の状況（消防本部設置市町）

第1表

（令和5年4月1日現在）

区分 消防本部名	人口 (人) (令和2国調人口)	面積 (km ²)	救急体制								医療機関数							救急業務 実施年月日
			救急自動車			救急隊員数					合計	救急告示医療機関						
			保有 台数	内予 備車	内高 規格	計	専 任	兼 任	内運 命士	国 公立		公 的	私 的		小 計	その 他の 医療 機関		
													病 院	診 療 所				
長崎市	479,237	455.53	19	4	18	235	81	154	69	644	2	2	13	1	18	626	S 23. 4. 1	
佐世保市	321,087	892.97	20	3	18	243	22	221	72	319	5	0	7	0	12	307	S 29. 4. 1	
平戸市	29,365	235.12	7	1	6	71	0	71	29	17	2	0	2	0	4	13	S 46. 4. 1	
松浦市	21,271	130.55	5	1	5	55	0	55	22	13	0	0	0	0	0	13	S 49. 8. 1	
対馬市	28,502	707.42	9	1	7	85	0	85	23	25	2	0	0	0	2	23	S 47. 8. 1	
壱岐市	24,948	139.42	4	1	4	49	2	47	16	21	1	0	1	0	2	19	S 49. 6. 1	
五島市	34,391	420.1	7		7	83	0	83	22	36	3	0	0	0	3	33	S 47. 4. 1	
新上五島町	17,503	213.99	5		5	52	0	52	13	14	1	0	0	0	1	13	S 47. 3. 25	
県央地域広域 市町村圏組合	256,342	616.07	14	4	10	118	43	75	66	278	4	1	6	0	11	267	S 48. 4. 1	
島原地域広域 市町村圏組合	99,671	317.55	8	2	8	103	0	103	33	75	0	1	3	0	4	71	S 48. 4. 1	
計	1,312,317	4,128.72	98	17	88	1,094	148	946	365	1,442	20	4	32	1	57	1,385		

救急業務実施状況

第2表

(令和4年中)

区分 消防本部名	事故種別救急出場件数															事故種別救急搬送人員											
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
											搬送	搬送	搬送	搬送													
											院	師	材	他													
長崎市消防局	42	1	12	1,044	148	100	5,026	64	233	18,597	3,451	16	0	54	28,788	9	0	7	870	142	96	4,578	46	157	15,817	3,395	25,117
佐世保市消防局	16	2	18	788	117	106	2,746	35	144	11,340	2,011	0	0	235	17,558	13	2	9	635	109	101	2,341	22	87	8,977	2,043	14,339
平戸市消防本部	6	0	12	77	5	12	290	2	10	1,183	172	0	0	1	1,770	3	0	7	79	5	10	269	2	5	1,040	166	1,586
松浦市消防本部	0	0	3	26	18	0	186	1	14	668	183	0	0	2	1,101	0	0	0	24	17	0	166	1	9	584	183	984
対馬市消防本部	9	0	10	44	11	3	291	7	4	1,496	197	0	1	22	2,095	5	0	7	35	10	3	284	6	2	1,442	218	2,012
壱岐市消防本部	2	0	3	50	12	11	305	2	11	1,132	195	3	0	66	1,792	3	0	1	43	11	10	295	2	4	1,086	254	1,709
五島市消防本部	0	2	1	60	9	9	277	4	15	1,205	310	0	0	29	1,921	0	1	1	49	9	9	263	1	11	1,100	256	1,700
新上五島町消防本部	0	0	2	21	13	3	165	2	1	643	54	1	0	28	933	0	0	1	21	13	3	163	2	1	617	75	896
県央地域広域市町村圏組合消防本部	14	0	5	710	84	96	1,832	20	90	7,707	1,687	2	0	0	12,247	4	0	1	677	83	93	1,736	13	58	7,083	1,683	11,431
島原地域広域市町村圏組合消防本部	5	1	7	231	33	41	852	8	32	3,004	990	0	0	2	5,206	5	1	4	207	31	37	744	7	14	2,578	988	4,616
計 (A)	94	6	73	3,051	450	381	11,970	145	554	46,975	9,250	22	1	439	73,411	42	4	38	2,640	430	362	10,839	102	348	40,324	9,261	64,390
令和2年中 (B)	68	16	94	2,914	459	308	10,547	158	531	38,627	8,847	52	3	433	63,057	39	5	41	3,044	470	430	9,729	116	299	37,021	9,723	60,917
増減 (A) - (B)	26	-10	-21	137	-9	73	1,423	-13	23	8,348	403	-30	-2	6	10,354	3	-1	-3	-404	-40	-68	1,110	-14	49	3,303	-462	3,473

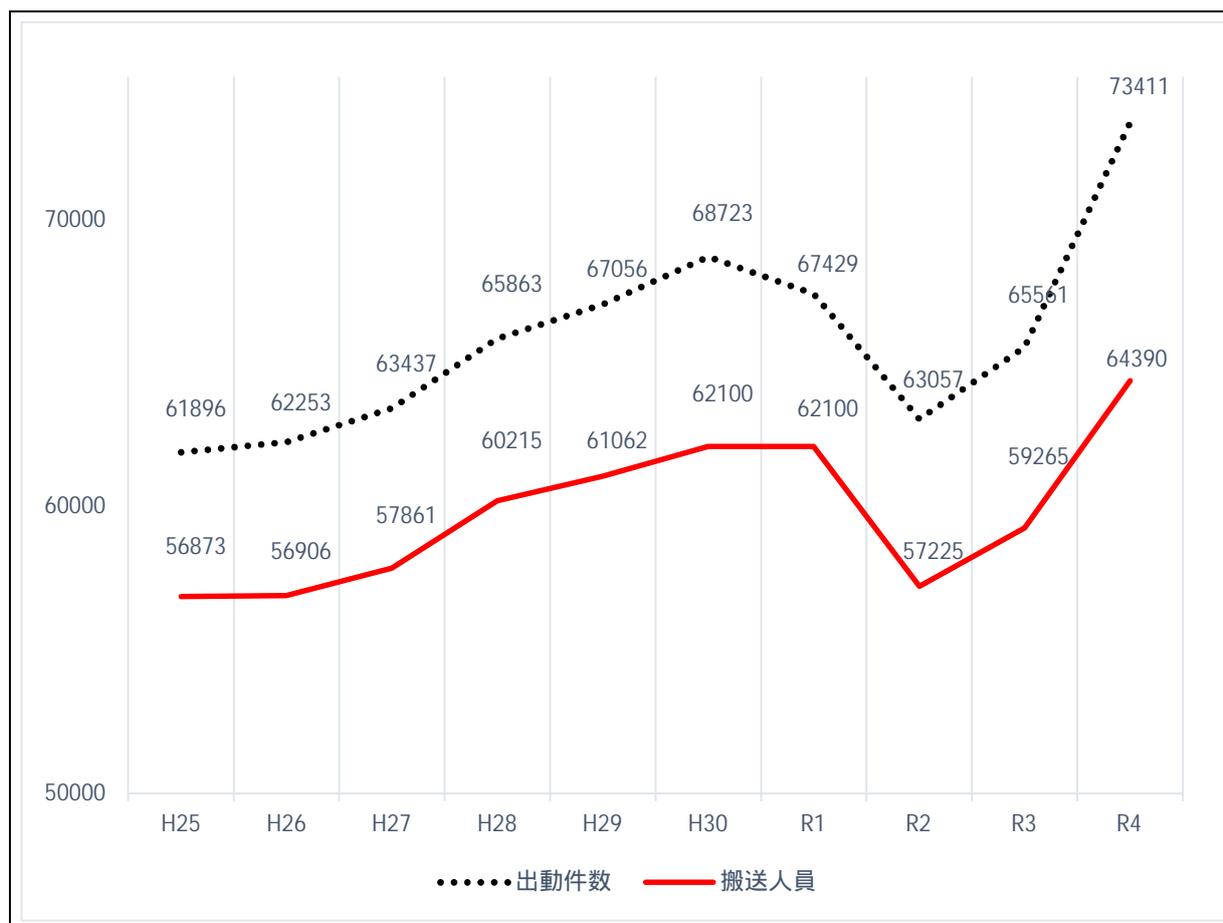
最近 10 年間の救急活動状況

第3表

(単位：件、人)

計	事故種別救急出場件数														計	事故種別救急搬送人員													
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他					火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
											転院搬送	医師搬送	輸資機送材	その他															
61,896	65	0	102	4,301	352	426	8,951	206	629	36,132	9,465	47	29	1,191	56,873	53	0	55	4,173	340	422	8,373	163	402	33,120	9,772			
62,253	65	5	72	4,160	340	360	9,366	173	555	36,424	9,483	48	37	1,165	56,906	67	3	37	4,051	330	358	8,712	131	329	33,104	9,784			
63,437	76	1	87	4,017	343	397	9,618	181	481	37,623	9,702	37	37	837	57,861	53	1	55	3,839	338	394	8,872	135	299	33,990	9,885			
65,863	76	5	81	3,885	361	382	9,991	190	524	39,837	9,753	25	26	727	60,215	49	3	47	3,764	353	379	9,262	154	317	35,980	9,907			
67,056	80	0	85	3,696	413	382	10,521	181	503	40,735	9,763	55	42	600	61,062	51	0	54	3,463	407	373	9,783	127	299	36,611	9,894			
68,723	77	8	94	3,355	416	423	10,658	173	506	42,313	9,990	77	45	588	62,100	39	7	46	3,228	404	415	9,775	124	313	37,685	10,064			
67,429	70	5	85	3,252	481	446	10,627	158	490	41,591	9,652	50	8	514	62,100	39	7	46	3,228	404	415	9,775	124	313	37,685	10,064			
63,057	68	16	94	2,914	459	308	10,547	158	531	38,627	8,847	52	3	433	57,225	41	13	45	2,707	446	304	9,765	111	349	34,549	8,895			
65,561	75	4	82	2,889	460	293	11,020	122	592	40,543	9,020	53	1	407	59,265	43	2	43	2,614	446	280	10,155	93	396	36,146	9,047			
73,411	94	6	73	3,051	450	381	11,970	145	554	46,975	9,250	22	1	439	64,390	42	4	38	2,640	430	362	10,839	102	348	40,324	9,261			

第2図 最近10年間における救急活動の推移



(各年中)

事故種別出場件数・搬送人員状況（前年比較）

第4表

(単位：件、人)

	令和4年中				令和3年中				対前年比			
	出場件数 (件)	構成比	搬送人員 (人)	構成比	出場件数 (件)	構成比	搬送人員 (人)	構成比	増減数	増減率	増減数	増減率
急病	46,975	64.0%	40,324	62.6%	36,146	61.0%	34,549	60.4%	10,829	30.0%	5,775	16.7%
交通事故	3,051	4.2%	2,640	4.1%	2,614	4.4%	2,707	4.7%	437	1.2%	-67	-2.5%
一般負傷	11,970	16.3%	10,839	16.8%	10,155	17.1%	9,765	17.1%	1,815	5.0%	1,074	11.0%
労働災害	450	0.6%	430	0.7%	446	0.8%	446	0.8%	4	0.0%	-16	-3.6%
運動競技	381	0.5%	362	0.6%	280	0.5%	304	0.5%	101	0.3%	58	19.1%
自損行為	554	0.8%	348	0.5%	396	0.7%	349	0.6%	158	0.4%	-1	-0.3%
加害	145	0.2%	102	0.2%	93	0.2%	111	0.2%	52	0.1%	-9	-8.1%
水難	73	0.1%	38	0.1%	43	0.1%	45	0.1%	30	0.1%	-7	-15.6%
火災	94	0.1%	42	0.1%	43	0.1%	41	0.1%	51	0.1%	1	2.4%
自然災害	6	0.0%	4	0.0%	2	0.0%	13	0.0%	4	0.0%	-9	-69.2%
その他	9,712	13.2%	9,261	14.4%	9,047	15.3%	8,895	15.5%	665	1.8%	366	4.1%
合計	73,411	100.0%	64,390	100.0%	59,265	100.0%	57,225	100.0%	14,146	23.9%	7,165	12.5%

覚知時刻別・事故種別出場件数

第5表

(令和4年中 単位:件)

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				計	
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他		
合計	94	6	73	3,051	450	381	11,970	145	554	46,975	9,250	22	1	439	73,411	
時 間 帯 別	0~2	3	0	1	63	2	0	365	11	34	2268	128	0	0	32	2,907
	2~4	3	0	1	40	6	0	295	15	16	1971	87	0	0	32	2,466
	4~6	7	0	1	61	4	0	335	8	22	1955	90	0	0	20	2,503
	6~8	3	1	13	260	20	2	798	6	44	3391	132	0	0	14	4,684
	8~10	6	1	11	373	93	22	1829	7	43	5652	1174	2	0	39	9,252
	10~12	11	1	11	418	98	93	1693	7	44	5577	2210	6	0	46	10,215
	12~14	8	0	9	407	65	79	1360	7	55	5010	1907	6	0	63	8,976
	14~16	16	0	11	379	75	72	1342	12	57	4717	1364	3	0	48	8,096
	16~18	16	1	10	456	53	52	1373	11	69	4582	1158	5	0	46	7,832
	18~20	10	1	3	350	22	42	1177	20	71	4739	478	0	0	31	6,944
	20~22	5	1	0	167	9	16	845	24	65	4002	300	0	1	33	5,468
	22~24	6	0	2	77	3	3	558	17	34	3111	222	0	0	35	4,068

曜日別・月別出場件数

第6表

(令和4年中 単位:件)

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				計	
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他		
曜 日 別	月	7	3	11	479	65	29	1,795	17	94	7,037	1,588	6		56	11,187
	火	20		12	386	68	27	1,681	12	85	6,678	1,514	2		74	10,559
	水	15		6	427	71	46	1,651	8	81	6,502	1,409	3	1	68	10,288
	木	15	1	10	442	76	32	1,592	16	69	6,542	1,470	8		64	10,337
	金	12	1	8	480	85	32	1,756	24	72	6,654	1,602	2		62	10,790
	土	15		12	468	56	87	1,741	39	76	6,729	1,066	1		64	10,354
	日	10	1	14	369	29	128	1,754	29	77	6,833	601			51	9,896
計	94	6	73	3,051	450	381	11,970	145	554	46,975	9,250	22	1	439	73,411	
月 別	1月	9		5	215	37	16	1,057	10	39	3,870	794	2		26	6,080
	2月	12		9	179	29	12	870	7	32	3,318	716	5		28	5,217
	3月	11		4	251	33	21	955	8	35	3,646	812	8		38	5,822
	4月	12		6	228	22	30	924	15	47	3,392	721	3		32	5,432
	5月	7	1	6	270	33	43	998	12	53	3,654	785	2	1	47	5,912
	6月	2		7	237	32	39	882	11	48	3,557	752			45	5,612
	7月	2		3	271	47	63	988	17	47	4,461	796			37	6,732
	8月	5		11	295	48	33	1,018	11	47	5,225	742	1		49	7,485
	9月	8	4	5	253	32	37	926	11	64	3,835	724			30	5,929
	10月	7		6	270	42	33	1,021	15	51	3,650	818			31	5,944
	11月	6		8	297	50	33	985	10	52	3,672	749	1		28	5,891
	12月	13	1	3	285	45	21	1,346	18	39	4,695	841			48	7,355

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

第7表

(令和4年中 単位:人)

年齢区分	事故種別 傷病程度	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
		災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	の	
		災	害	難	事	災	競	負		行		他	
新生児	死亡												
	重症										1	17	18
	中等症							1			9	116	126
	軽症							1			6	1	8
	その他										1	2	3
	計							2			17	136	155
乳幼児	死亡										1		1
	重症			1				6			9	14	30
	中等症				5			51			329	97	482
	軽症				46			306			778	8	1,138
	その他											3	3
	計			1	51			363			1,117	122	1,654
少年	死亡												
	重症				3		4	4		1	5	6	23
	中等症			1	29		76	49	1	6	250	75	487
	軽症	1		4	115	1	167	189	3	2	626	18	1,126
	その他				1							3	4
	計	1		5	148	1	247	242	4	9	881	102	1,640
成人	死亡				6	1		12	1	24	90	2	136
	重症	5		4	79	51	2	75	1	26	470	345	1,058
	中等症	6		5	390	161	38	607	13	125	4,223	1,505	7,073
	軽症	7		6	990	110	59	892	52	86	5,079	131	7,412
	その他				2						4	52	58
	計	18		15	1,467	323	99	1,586	67	261	9,866	2,035	15,737
老人	死亡	1		6	9	1		61		25	713	7	823
	重症	6		4	79	14	1	817	3	15	2,641	1,307	4,887
	中等症	8		5	357	53	7	4,599	5	24	17,249	5,158	27,465
	軽症	8	4	2	529	38	8	3,165	23	14	7,818	273	11,882
	その他							4			22	121	147
	計	23	4	17	974	106	16	8,646	31	78	28,443	6,866	45,204
合計	死亡	1		6	15	2		73	1	49	804	9	960
	重症	11		9	161	65	7	902	4	42	3,126	1,689	6,016
	中等症	14		11	781	214	121	5,307	19	155	22,060	6,951	35,633
	軽症	16	4	12	1,680	149	234	4,553	78	102	14,307	431	21,566
	その他				3			4			27	181	215
	計	42	4	38	2,640	430	362	10,839	102	348	40,324	9,261	64,390

新生児 生後28日以内の者

乳幼児 生後29日以上満7歳未満

少年 満7歳以上満18歳未満の者

成人 満18歳以上満65歳未満の者

老人 満65歳以上の者

死亡: 初診時において、死亡が確認されたもの

重症: 傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症: 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

軽症: 傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他: 医師の判断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

消防本部別・医療機関別搬送人員

第8表

(令和4年中 単位：人)

医療機関別 消防本部別	医 療 機 関											その他の場所	合計	左の うち 管外	
	救急告示医療機関						その他の医療機関								
	国立	公立	公的	私 的		計	国立	公立	公的	私 的					計
病院				診療所	病院					診療所					
長崎市	2,426	4,257	5,427	11,255	35	23,400	59	127	52	733	696	1,667	50	25,117	243
佐世保市	3,630	3,377	1,487	4,451	0	12,945	2	185	74	393	661	1,315	79	14,339	1
平戸市	48	654	50	711	0	1,463	0	10	49	58	6	123	0	1,586	0
松浦市	120	151	405	174	0	850	0	2	1	83	48	134	0	984	0
対馬市	0	2,010	1	1	0	2,012	0	0	0	0	0	0	0	2,012	0
壱岐市	15	1,244	45	294	0	1,598	0	2	0	37	2	41	70	1,709	4
五島市	6	1,463	9	44	3	1,525	0	0	7	127	15	149	26	1,700	33
新上五島町	23	852	0	0	0	875	0	0	0	0	0	0	21	896	25
県央地域広域 市町村圏組合	4,198	2,091	2,715	2,103	0	11,107	0	0	2	120	202	324	0	11,431	0
島原地域広域 市町村圏組合	275	2,103	167	1,411	0	3,956	0	3	6	393	257	659	1	4,616	0
計	10,741	18,202	10,306	20,444	38	59,731	61	329	191	1,944	1,887	4,412	247	64,390	306

現場到着所要時間別出場件数

第9表

(令和4年中 単位:人、分)

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着 最短所要 時間 (分)	現場到着 最長所要 時間 (分)	現場到着 平均所要 時間 (分)
急病	350	1,908	21,152	20,962	2,603	46,975	0	80	10.5
交通事故	53	204	1,359	1,256	179	3,051	0	66	10.2
一般負傷	91	527	5,315	5,360	677	11,970	0	47	10.5
上記以外	397	1,380	6,060	3,173	405	11,415	0	83	8.5
計	891	4,019	33,886	30,751	3,864	73,411	0	83	10.2
構成比(%)	1.21%	5.47%	46.16%	41.89%	5.26%	100%			

収容所要時間別搬送人員

第10表

(令和4年中 単位:人、分)

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容最短 所要時間 (分)	収容最長 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
急病	7	555	5,931	27,170	6,476	185	40,324	8	248	45.1
交通事故	2	45	300	1,752	531	10	2,640	6	204	47.1
一般負傷	2	128	1,285	7,326	2,040	58	10,839	7	229	47.0
上記以外	9	844	3,112	5,374	1,208	40	10,587	6	215	38.7
計	20	1,572	10,628	41,622	10,255	293	64,390	6	248	44.4
構成比(%)	0.03%	2.44%	16.51%	64.64%	9.65%	0.46%	100%			

事故種別・転送回数別搬送人員

第11表

(令和4年中 単位:人)

事故種別 転送回数	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
0回	38,980	2,600	10,550	10,346	62,476
1回	125	10	52	9	196
2回					0
3回以上	1,219	30	237	232	1,718
合計	34,549	2,707	9,765	10,587	64,390

医療機関別転送理由

第12表

(令和4年中 単位:件)

転送理由 非収容医療機関	ベッド 満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他	計
救急告示	5157	7	0	0	62	0	12	5238
非告示	1	9	0	0	85	0	17	112
計	5158	16	0	0	147	0	29	5350
構成比(%)	96.4%	0.3%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.5%	100.0%

救急隊員の行った応急処置状況

第13表

(令和4年中 単位：件)

		事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
		救急処置対象人員(人)					
応急処置項目			40,301	2,640	10,833	10,555	64,329
止血			140	88	650	125	1,003
固定			791	1,286	3,633	907	6,617
人工呼吸			297	2	30	34	363
胸骨圧迫			187	4	19	18	228
	うち自動		94	0	6	7	107
心肺蘇生			1078	26	110	86	1,300
	うち自動		654	12	62	38	766
酸素吸入			7785	205	619	2,560	11,169
気道確保			1406	32	152	124	1,714
	うち経鼻エアウェイ		53	2	7	6	68
	うち喉頭鏡・鉗子等(異物除去)		10	0	14	0	24
	うちラリングアルマスク等	【救急救命士】	533	10	43	22	608
	うち気管挿管	【気管挿管認定救急救命士】	22	0	18	2	42
保温			8895	651	2,209	2,355	14,110
被覆			117	359	1,685	264	2,425
在宅療法継続			631	5	61	98	795
ショックパンツによる血圧の保持			0	0	1	0	1
除細動			100	4	5	3	112
静脈路確保			810	23	78	36	947
薬剤投与		【薬剤投与認定救急救命士】	251	11	35	11	308
その他の応急処置			31834	2,151	8,798	8,287	51,070
血圧測定			38441	2,561	10,498	10,015	61,515
聴診器による心音・呼吸音の聴取			24436	1,709	5,666	4,536	36,347
血中酸素飽和度の測定			39093	2,579	10,641	10,357	62,670
心電図			26232	1,177	3,984	4,922	36,315
血糖測定		【ショックへの輸液認定救急救命士】	1231	5	47	27	1,310
ブドウ糖投与		【ショックへの輸液認定救急救命士】	144	0	0	0	144
計			183,899	12,878	48,921	44,765	290,463

1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、応急処置対象搬送人員と事故種別ごとの処置項目の計とは一致しない。

住民に対する応急手当普及啓発活動の実施状況

第14表

(令和4年中)

区分 消防本部別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱に基づく普及講習										その他の講習		普及啓発・訓練用資機材の保有状況(平成28年4月1日現在)				
	普通救命講習		普通救命講習		普通救命講習		上級救命講習		合計		受講人員	回数	蘇生訓練用人数		外傷模 型 セット	AED トレ ナー	気管挿管 訓練人形 (ACLS人 形含む)
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数			成人用	乳幼児用			
長崎市	1,385	133	0	0	51	3	54	3	1,490	139	6,189	215	66	45	3	51	7
佐世保市	891	64	0	0	17	1	0	0	908	65	2,403	134	140	78	2	92	2
平戸市	59	7	0	0	0	0	1	1	60	8	1,545	52	21	7	1	14	4
松浦市	21	6	0	0	0	0	0	0	21	6	757	24	11	9	1	13	3
対馬市	102	21	0	0	0	0	0	0	102	21	149	8	22	16	0	16	4
壱岐市	80	6	0	0	0	0	0	0	80	6	1,350	25	46	10	0	10	3
五島市	163	12	0	0	0	0	0	0	163	12	484	16	13	6	0	9	2
新上五島町	177	34	0	0	0	0	2	1	179	35	401	10	13	6	0	11	5
県央地域広域 市町村圏組合	1,017	57	124	4	13	1	35	1	1,189	63	0	0	85	71	2	75	10
島原地域広域 市町村圏組合	204	9	0	0	0	0	0	0	204	9	1,211	54	92	112	1	33	4
計	4,099	349	124	4	81	5	92	6	4,396	364	14,489	538	509	360	10	324	44

高速自動車国道における救急体制状況

第 15 表（道路名：長崎自動車道）

（令和 6 年 3 月 1 日現在）

供用開始時期	（車線数 片側 2 車線 長崎多良見 I・C～長崎 I・C 間一部片側 1 車線）							
	平成 16.3.27		昭和 57.11.17			平成 2.1.16		
都道府県名	長 崎 県							佐賀県
関係（通過）市町名	長 崎 市		諫 早 市		大 村 市		東彼杵町	嬉野市
（人口）	409,305		133,957		95,452		7,734	25,848
インターチェンジ名 （ I ・ C ）	長崎 I・C	長崎芒塚 I・C	長崎多良見 I・C	諫早 I・C	木場 S・I・C	大村 I・C	東そのぎ I・C	嬉野 I・C
救急病院数	12	0	2	3	3	3	0	1
I ・ C 区間距離	3.0 km	8.3 km	4.9 km	8.5 km	3.6 km	13.5 km	9.8 km	
救急業務 実施市町 名及び実 施区間	上り 車線	長 崎 市 消 防 局			県央地域広域市町村圏 組合消防本部			佐世保市消防局
	下り 車線	長 崎 市 消 防 局		県央地域広域市町村圏 組合消防本部		佐世保市消防局		
全線距離	51.6 km							

人口は令和 2 年国勢調査（確定値）による。

S・I・C はスマートインターチェンジのことをいう。第 16 表も同じ。

長崎自動車道における救急活動状況

第 16 表

（令和 4 年中）

実施市町名	インターチェンジ名	供用開始年月日	救急病院数	救急出場件数	搬送人員	高速道路における救急活動開始年月日	その他
長崎市	長崎多良見 I・C	S57.11.7	2	3	3	S57.11.7	諫早市
	長崎芒塚 I・C	H16.3.27	0	0	0	H16.3.27	長崎市
	長崎 I・C	H16.3.27	12	1	0	H16.3.27	長崎市
県央（組）	諫早 I・C	S57.11.17	3	6	6	S57.11.17	諫早市
	木場 S・I・C	H30.3.18	1	1	1	H30.3.18	大村市
	大村 I・C	S57.11.17	2	6	4	S57.11.17	大村市
佐世保市	東そのぎ I・C	H2.1.26	0	8	6	H2.1.26	東彼杵町
	嬉野 I・C	H2.1.26	1	0	0	H2.1.26	佐賀県嬉野市
	大村 I・C	H2.1.26	3	0	0	H2.1.26	大村市
計			24	25	20		

医療機関は、I・C から半径 5 km の範囲にあるもの。

3 救助業務実施体制

昭和 61 年 4 月の消防法の改正により、救助隊が明確に位置付けされ、これを受けて同年 10 月に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」が公布されたことに伴い、同省令に基づき市町村が配置する人命の救助を行うため必要な特別の救助器具を装備した消防隊を救助隊として取り扱っている。

令和 4 年 4 月 1 日現在、救助隊は 21 市町で委託、一部事務組合方式により救助隊 18 隊（うち特別救助隊 9 隊、うち高度救助隊 2 隊）救助隊員 394 名（専任 231 名・兼任 163 名）車両 37 台により運用されている。（第 17 表）

また、平成 7 年 1 月の阪神・淡路大震災の教訓等を踏まえ、国内で発生した大規模災害時における人命救助活動をより効果的かつ充実したものとするため、平成 7 年 6 月に「緊急消防援助隊」が発足し、本県からも長崎市消防局を代表機関とした長崎県大隊（10 消防本部）が編成され、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災では 19 隊 68 名（県防災航空隊 1 隊 6 名を含む）が、平成 28 年 4 月 14 日に発生した平成 28 年熊本地震には、陸上部隊 26 隊 345 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 64 名（延べ人数）が、平成 29 年 7 月九州北部豪雨には、陸上部隊 26 隊 1,548 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 34 名（延べ人数）が、平成 30 年 7 月豪雨には、航空小隊 1 隊 139 名（延べ人数）が、令和 2 年 7 月豪雨には、陸上部隊 28 隊 425 名（延べ人数）航空小隊 1 隊 112 名（延べ人数）が派遣された。（第 25 表）

さらに、海外で発生した大規模な災害に対しては「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づき、迅速に消防援助隊を派遣する「国際消防救助隊」の体制（全国 62 消防本部 599 名）が整備され、消防庁関係ではこれまで 21 回（令和 5 年 2 月トルコ共和国地震まで）派遣されている。県内では長崎市消防局、佐世保市消防局の隊員が登録されているが、平成 11 年 9 月 21 日、台湾中央部の南投県で M7.7 の地震が起こり、この地震災害に本県では初めて佐世保市消防局の救助隊員 2 名が派遣された。（期間は平成 11 年 9 月 22 日～28 日までの 7 日間）

4 救助活動状況

概況（第 18 表）

令和 4 年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 546 件、救助活動件数 367 件、救助人員 352 人となっている。

これを前年と比較すると、出動件数では 14 件減、活動件数で 5 件減、救助人員で 1 人増となっている。

事故種別救助活動状況（第 19 表）

事故種別ごとの救助活動の状況を見ると、救助出動件数で最も多いのは、交通事故で 214 件（58.3%）、次いで建物等による事故の 120 件（32.6%）で全体の 58.5%を占めている。

また、救助活動件数でも交通事故が最も多く 113 件（30.7%）となっている。

救助人員においても交通事故が最も多く 127 人（36.0%）となっている。

救助出動人員及び救助活動人員の状況（第 20 表、第 21 表）

救助出動人員は消防職員 5,243 人、消防団員 188 人であり、合計 5,431 人が出動している。出動 1 件あたりでは、消防職員 9.6 人、消防団員 0.3 人が出動したことになる。

また、事故種別ごとの出動人員をみると、消防職員については交通事故 2,092 人（39.9%）と建物等による事故 868 人（16.5%）、水難事故 516 人（9.8%）で 3,476 人となり全体の 66.2% を占め、消防団員については建物火災 188 人（100%）である。

次に救助活動人員は、消防職員 2,978 人で救助活動 1 件あたり 8.1 人が従事したことになる。

事故種別ごとに救助活動 1 件あたりの活動人員をみると、風水害等自然災害 14 人、機械による事故 10.2 人、交通事故 8.3 人と多い。（第 21 表）

事故時における出動車両等の状況（第 22 表）

災害に出動した車両等の状況は 1,896 台で、消防ポンプ自動車 613 台（32.3%）、救急自動車 563 台（29.6%）、救助工作車 434 台（22.8%）の順となっている。

事故種別ごとの出動車両等の数は、交通事故が 804 台（42.4%）と最も高く、次いで建物等による事故 286 台（15.0%）、水難事故 191 台（10.0%）の順となっている。

事故発生場所別救助出動等状況（第 23 表）

救助人員 352 人について事故発生場所別にみると、その他の屋外の 98 人（27.8%）が最も多く、次いで高速自動車道路以外の道路の 85 人（24.1%）が続いている。

救助活動のための機械器具等の保有状況（第 24 表）

令和 5 年 4 月 1 日現在の機械器具等の保有状況は、第 24 表のとおりである。

救助業務実施体制等の状況

第17表

(令和5年4月1日現在)

消防本部名	救助隊区分	救助隊数			救助隊員数			救助隊が搭乗する車両数							
		計	専任救助隊	兼任救助隊	計	専任救助隊員	兼任救助隊員	計	救助工作車	はしご車	ポンプ車	水槽付ポンプ車	化学車	その他	設立
長崎市消防局	省令第3条救助隊	3	3	0	48	48	0	5	3	2	0	0	0	0	S53.4.1
	うち省令第4条救助隊	3	3	0	48	48	0								
	うち省令第5条救助隊	1	1	0	16	16	0								
	(水難救助隊)	1	0	1	12	0	12								
佐世保市消防局	省令第3条救助隊	3	3	0	36	36	0	8	3	2	2	0	1	0	S43.5.1
	うち省令第4条救助隊	3	3	0	36	36	0								
	うち省令第5条救助隊	1	1	0	12	12	0								
平戸市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	23	0	23	4	1	1	2	0	0	0	S62.4.1
松浦市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	20	0	20	1	1	0	0	0	0	0	S62.1.1
対馬市消防本部	省令第3条救助隊	2	0	2	32	0	32	2	2	0	0	0	0	0	H2.4.1
壱岐市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	S58.4.1
五島市消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	15	0	15	1	1	0	0	0	0	0	S62.1.1
新上五島町消防本部	省令第3条救助隊	1	0	1	12	0	12	1	1	0	0	0	0	0	S59.4.1
県央地域広域市町村圏組合消防本部	省令第3条救助隊	3	2	1	41	18	23	10	3	3	0	3	1	0	S53.4.1
	うち省令第4条救助隊	2	2	0	27	17	10								
島原地域広域市町村圏組合消防本部	省令第3条救助隊	2	0	2	19	0	19	3	2	1	0	0	0	0	S62.7.1
	うち省令第4条救助隊	1	0	1	7	0	7								
計	省令第3条救助隊	18	8	10	248	102	146	36	18	9	4	3	2	0	
	うち省令第4条救助隊	9	8	1	118	101	17								
	うち省令第5条救助隊	2	2	0	28	28	0								
	(水難救助隊)	1	0	1	12	0	12								

救助出動件数・救助活動件数及び救助人員の推移

第 18 表

(令和 4 年中 単位：件、人)

平成29年	595	1.9%	366	2.2%	414	12.2%	1.13
平成30年	625	5.0%	384	4.9%	415	0.2%	1.08
令和元年	557	-10.9%	351	-8.6%	345	-16.9%	0.98
令和 2 年	537	-3.6%	331	-5.7%	347	0.6%	1.05
令和 3 年	560	4.3%	372	12.4%	351	1.2%	0.94
令和 4 年	546	-2.5%	367	-1.3%	352	0.3%	0.96

事故種別救助活動状況

第 19 表

(令和 4 年中 単位：件、人)

事故種別 件数区分	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
出動件数	12	1	214	46	1	16	120	1	0	135	546
活動件数	12	1	113	30	1	10	92	1	0	107	367
救助人員	5	0	127	26	2	12	76	1	0	103	352

救助出動及び救助活動人員状況

第20表

(令和4年中 単位：人)

区分		事故種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等 による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他 の事故	計	
		火災											
		建物	建物以外										
出 動 人 員	消	専任救助隊員	55	4	542	132	4	50	112	0	0	320	1,219
	防	兼任救助隊員	0	0	215	91	0	15	3	0	0	111	435
	職	消防隊員	286	4	605	184	7	59	394	3	0	421	1,963
	員	救急隊員	42	3	730	109	3	45	359	3	0	332	1,626
		消防団員	186	0	2	0	0	0	0	0	0	0	188
計		569	11	2,094	516	14	169	868	6	0	1,184	5,431	
活 動 人 員	消	専任救助隊員	53	4	232	87	4	29	42	0	0	220	671
	防	兼任救助隊員	0	0	78	55	0	10	3	0	0	83	229
	職	消防隊員	98	4	289	112	7	36	300	3	0	310	1,159
	員	救急隊員	0	0	342	67	3	27	221	3	0	256	919
		消防団員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		151	8	941	321	14	102	566	6	0	869	2,978	

事故種別別救助活動件数及び救助活動 1 件あたりの活動人員

第 21 表

(令和 4 年中 単位：件、人)

事故種別 区分	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 水 災 害 等	よ 機 械 に よ る 事 故 に	よ 建 物 事 等 に	酸 ガ ス 事 及 び	破 裂 事 故	事 の 他 の 事 故	計
	建 物	建 物 以 外									
救助活動件数	12	1	113	30	1	10	92	1	0	107	367
救助活動人員	151	8	941	321	14	102	566	6	0	869	2,978
1件あたりの 活動人員	12.6	0.0	8.3	10.7	14.0	10.2	6.2	6.0	0.0	8.1	8.1

事故時における救助出動車両等及び救助活動車両等の状況

第 22 表

(令和 4 年中 単位：台)

事故種別 車両等区分	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 事 故	に 建 物 事 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び	破 裂 事 故	事 の 他 の 事 故	計	
	建 物	建 物 以 外										
救助 出 動 車 両 等	救助工作車	14	1	211	41	1	15	35	0	0	116	434
	ポンプ車(水槽付含)	66	2	217	62	2	17	125	1	0	121	613
	はしご車・屈折はしご車	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4
	化学車	2	0	7	3	0	0	0	0	0	1	13
	指揮車・司令車	13	0	98	26	1	8	5	0	0	52	203
	救急自動車	14	1	254	42	1	14	119	1	0	117	563
	船舶	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	8
	ヘリコプター	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	その他	5	0	16	9	0	0	1	0	0	24	55
	消防団車両	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	117	4	804	191	5	55	286	2	0	432	1,896	
救助 活 動 車 両 等	救助工作車	14	1	71	25	1	8	14	0	0	76	210
	ポンプ車(水槽付含)	29	2	101	41	2	11	89	1	0	88	364
	はしご車・屈折はしご車	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	化学車	1	0	4	2	0	0	0	0	0	1	8
	指揮車・司令車	3	0	44	17	1	5	3	0	0	41	114
	救急自動車	1	0	121	26	1	9	75	1	0	90	324
	船舶	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	ヘリコプター	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	その他	0	0	10	6	0	0	0	0	0	14	30
	消防団車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	48	3	352	119	5	34	182	2	0	311	1,056	

事故発生場所別救助出動等状況

第 23 表

(令和 4 年中 単位：件、人)

発生場所 区分	屋 内		屋 外						地下	その他	計
	住居	その 他の 屋内	道 路		水 面		山岳	その 他の 屋外			
			高速 道路	その 他の 道路	内水面	外水面					
出 動 件 数	142	24	7	160	19	36	12	153	0	7	560
	25.4%	4.3%	1.3%	28.6%	3.4%	6.4%	2.1%	27.3%	0.0%	1.3%	100%
活 動 件 数	108	16	5	79	14	27	9	110	0	4	372
	29.0%	4.3%	1.3%	21.2%	3.8%	7.3%	2.4%	29.6%	0.0%	1.1%	100%
救 助 人 員 数	88	16	7	73	13	24	11	116	0	3	351
	25.1%	4.6%	2.0%	20.8%	3.7%	6.8%	3.1%	33.0%	0.0%	0.9%	100%

下段は構成比

第 24 表

救助活動のための機械器具等の保有状況

一般救助用器具	かぎ付きはしご	63	隊員保護用器具	耐電手袋	262	
	三連はしご	113		耐電衣	92	
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	65		耐電ズボン	92	
	空気式救助マット	22		耐電長靴	139	
	救命索発射銃	22		防塵メガネ	343	
	サバイバースリング又は救助用縛帯	156		携帯警報器	295	
	平担架	23		防毒マスク	319	
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	37	除染用器具	化学防護服	123	
	油圧スプレッター	45		陽圧式化学防護服	63	
	可搬ウインチ	59		耐熱服	73	
	マンホール救助器具	25		放射線防護服	30	
	救助用簡易起重機	1		特殊ヘルメット	7	
	マット型空気ジャッキ	32		除染シャワー	7	
	大型油圧スプレッター	31		除染剤散布器	8	
切断用器具	救助用支柱器具	8	水難救助用器具	潜水器具	26	
	チェーンブロック	11		救命胴衣	672	
	油圧切断機	46		水中投光器	22	
	エンジンカッター	97		救命浮環	188	
	ガス溶断器	18		浮標	20	
	チェーンソー	118		救命ボート	16	
	鉄線カッター	179		船外機	4	
破壊用器具	空気鋸	36	山岳救助用	水中スクーター	3	
	大型油圧切断機	30		水中無線機	0	
	空気切断機	16		水中時計	4	
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	6		水中テレビカメラ	0	
	万能斧	268		登山器具	18	
	ハンマー	103		バスケット型担架	66	
	携帯用コンクリート破壊器具	19		検索用器具	簡易画像探索機	7
検知・測定用器具	削岩機	19	高度救助用器具	画像探索機	5	
	生物剤検知器	3		熱画像直視装置	12	
	可燃性ガス測定器	118		夜間暗視装置	2	
	有毒ガス測定器	110		地震警報機	2	
	酸素濃度測定器	94		その他の器具	投光器	170
	放射線測定器	204			携帯投光器	298
	化学剤検知器	3			携帯拡声器	226
呼吸保護用器具	空気呼吸器	583	携帯無線器		428	
	空気補充用ボンベ	868	応急処置用セット		73	
	酸素呼吸器	33	車両移動器具		24	
	簡易呼吸器	26	緩降機		26	
	防塵マスク	633	ロープ登降機	10		
	送排風機	29	救助用降下機	16		
	エアラインマスク	1	発電機	190		

第 25 表

緊急消防援助隊編成表（長崎県隊）

（令和 5 年 4 月 1 日現在）

	部 隊 名	隊 数	消 防 本 部 名	
消 防 庁	統合機動部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊
	NBC 災害即応部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊
	土砂・風水害即応部隊指揮隊	1 隊	長崎市消防局	1 隊
	航空指揮支援隊	1 隊	長崎県防災航空隊	1 隊
	指 揮 隊	3 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局	2 隊 1 隊
	救 助 小 隊	8 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 対馬市消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	2 隊 3 隊 1 隊 1 隊 1 隊
	救 急 小 隊	22 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 平戸市消防本部 松浦市消防本部 対馬市消防本部 壱岐市消防本部 五島市消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	6 隊 4 隊 1 隊 2 隊 1 隊 2 隊 1 隊 3 隊 2 隊
	後 方 支 援 隊	13 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 平戸市消防本部 松浦市消防本部 壱岐市消防本部 五島市消防本部 新上五島町消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	3 隊 2 隊 1 隊 1 隊 1 隊 1 隊 1 隊 2 隊 1 隊
	消 火 小 隊	34 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局 平戸市消防本部 松浦市消防本部 対馬市消防本部 壱岐市消防本部 五島市消防本部 新上五島町消防本部 県央地域広域市町村圏組合消防本部 島原地域広域市町村圏組合消防本部	9 隊 8 隊 2 隊 2 隊 1 隊 3 隊 2 隊 1 隊 4 隊 2 隊
	特 殊 災 害 小 隊	3 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局	1 隊 3 隊
特 殊 装 備 小 隊	3 隊	長崎市消防局 佐世保市消防局	2 隊 1 隊	
航 空 小 隊	1 隊	長崎県防災航空隊	1 隊	
		計		87 隊

平成 7 年 6 月発足

航空部隊は、平成 13 年 1 月から追加登録

合計は、重複登録を除く。

予

防

1 危険物規制関係

消防法第3章の規定に基づく危険物規制事務は、消防本部及び署を設置している市町にあっては、市長、それ以外は県知事が所管する事務とされている。

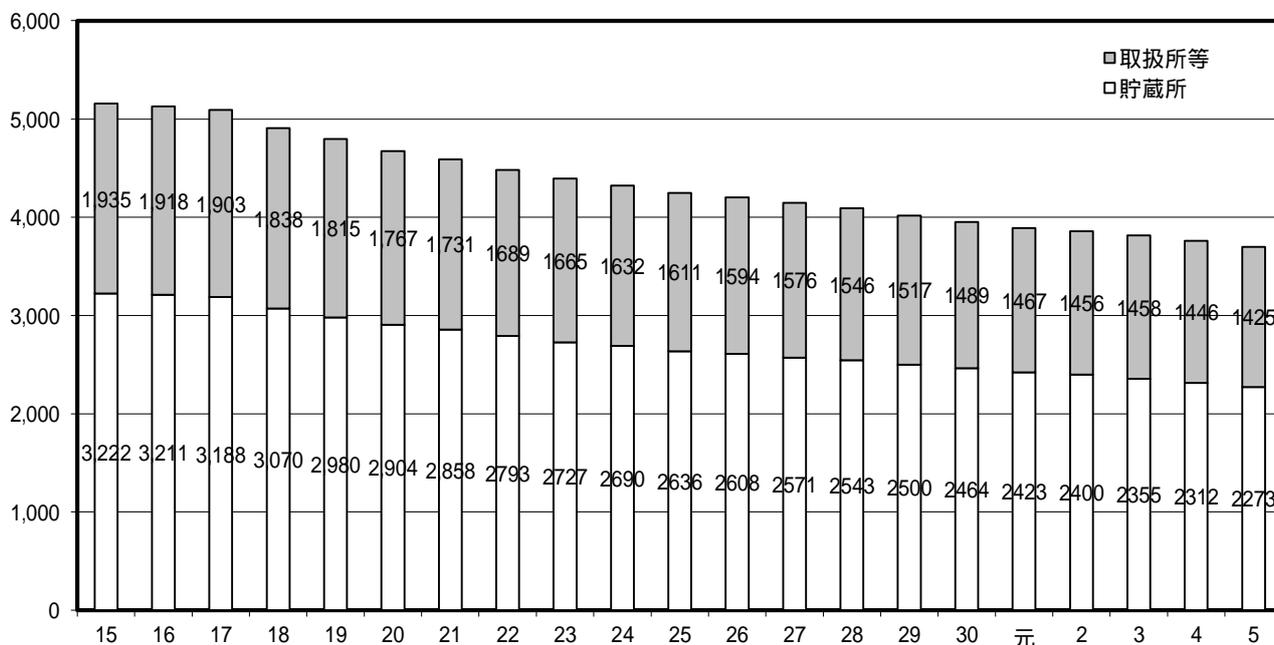
当県においては、昭和45年以降、広域市町村圏等により常備消防体制の推進が図られ、それに伴い県知事所管分の危険物規制事務は、逐次市町に移行されている。

また、平成12年4月1日から機関委任事務制度の廃止に伴い、危険物規制事務は、都道府県又は市町の自治事務となった。

危険物施設の推移

平成15年以降の県内の危険物施設数の推移を図示すると、第1図のとおりである。

第1図 県内の危険物施設数の推移



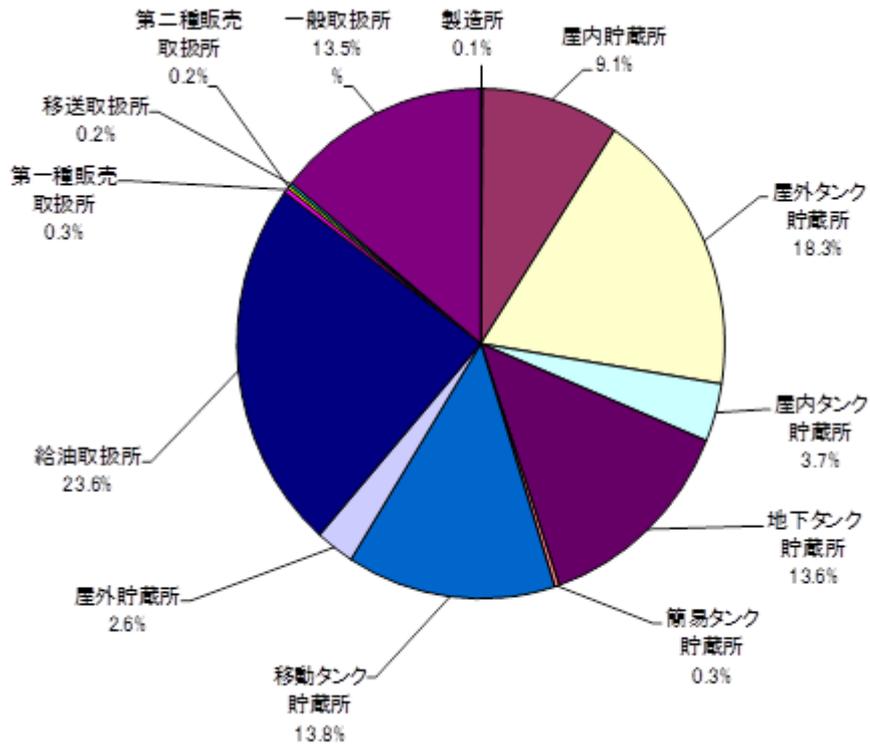
危険物施設の現況（第4表及び第5表）

令和5年3月31日現在の危険物施設数は、3,702であり、施設区分別、取扱い数量別、取扱い危険物の類別及び地域別施設数は次のとおりです。

施設区分別施設数

施設区分別毎の施設数の比率を示すと第2図のとおりである。県内における危険物施設の状況は、施設数3,702のうち、製造所は4施設であり、ほとんどが貯蔵所2,273施設（61.3%）及び取扱所1,425施設（38.4%）である。細区分についてみると、最も多いのが給油取扱所874施設（23.6%）であり、次いで屋外タンク貯蔵所677施設（18.2%）、移動タンク貯蔵所512施設（13.8%）の順となっている。

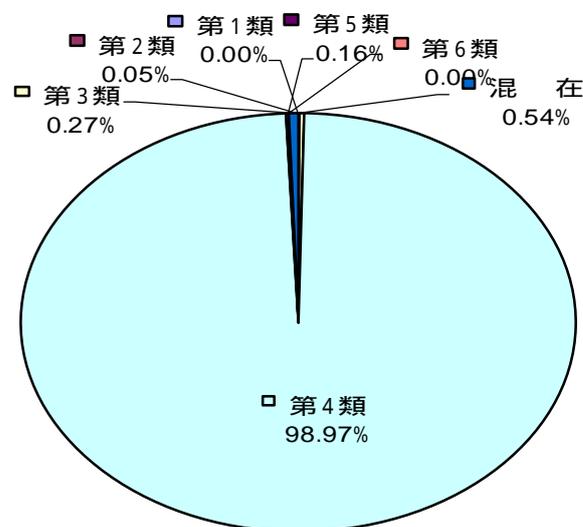
第2図 施設区別施設数



取扱い危険物の類別施設数

危険物施設において取り扱われる危険物の類別の施設数を示すと、第3図のとおりであり、第4類危険物のみを取り扱っている施設が3,664施設で、全施設3,702施設の99.00%を占めている。また、第1類から第6類までの危険物が混在する施設は20施設0.55%を占めている。

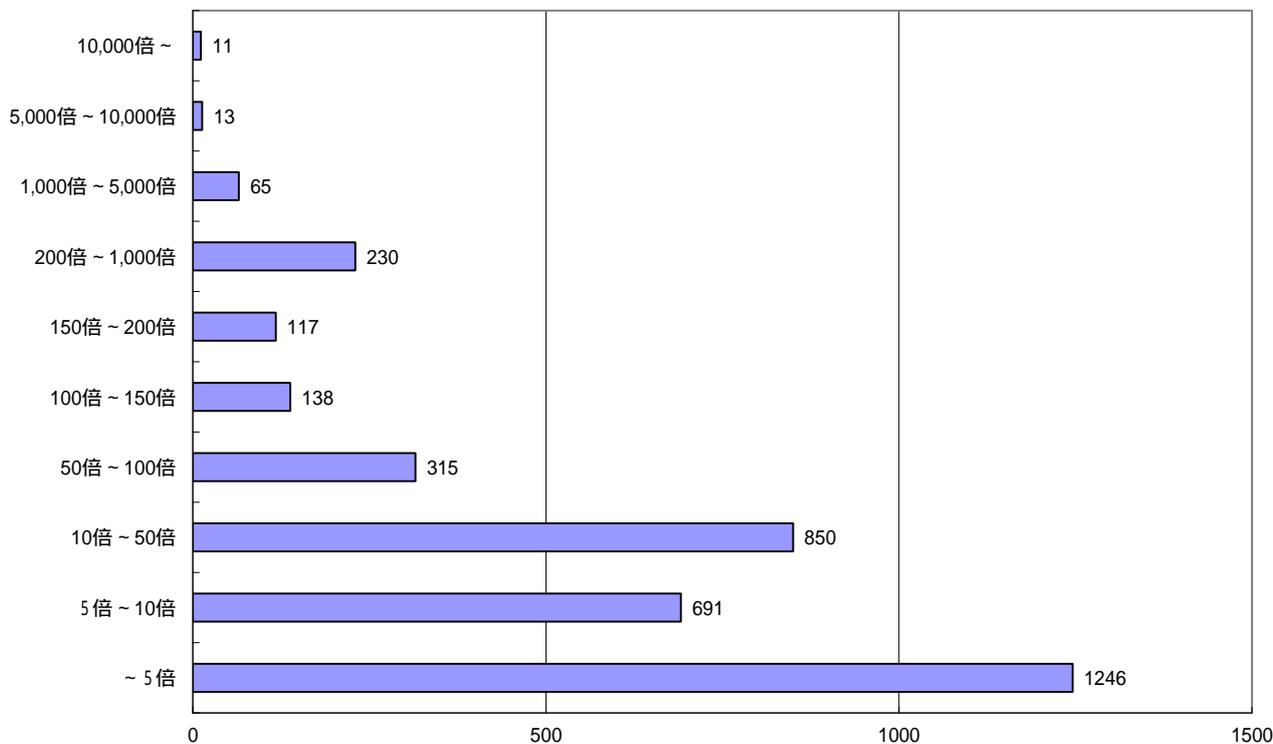
第3図 類別施設数



取扱い数量別（倍数別）施設数

危険物施設において取り扱っている危険物の数量を指定数量の倍数により表示し、その施設の状況を図示すると、第4図のとおりである。最も多いのは5倍以下の施設であり、33.9%を占めている。また、県内の危険物施設の半分以上は10倍以下の規模の小さな施設である。

第4図 指定数量の倍数別施設数

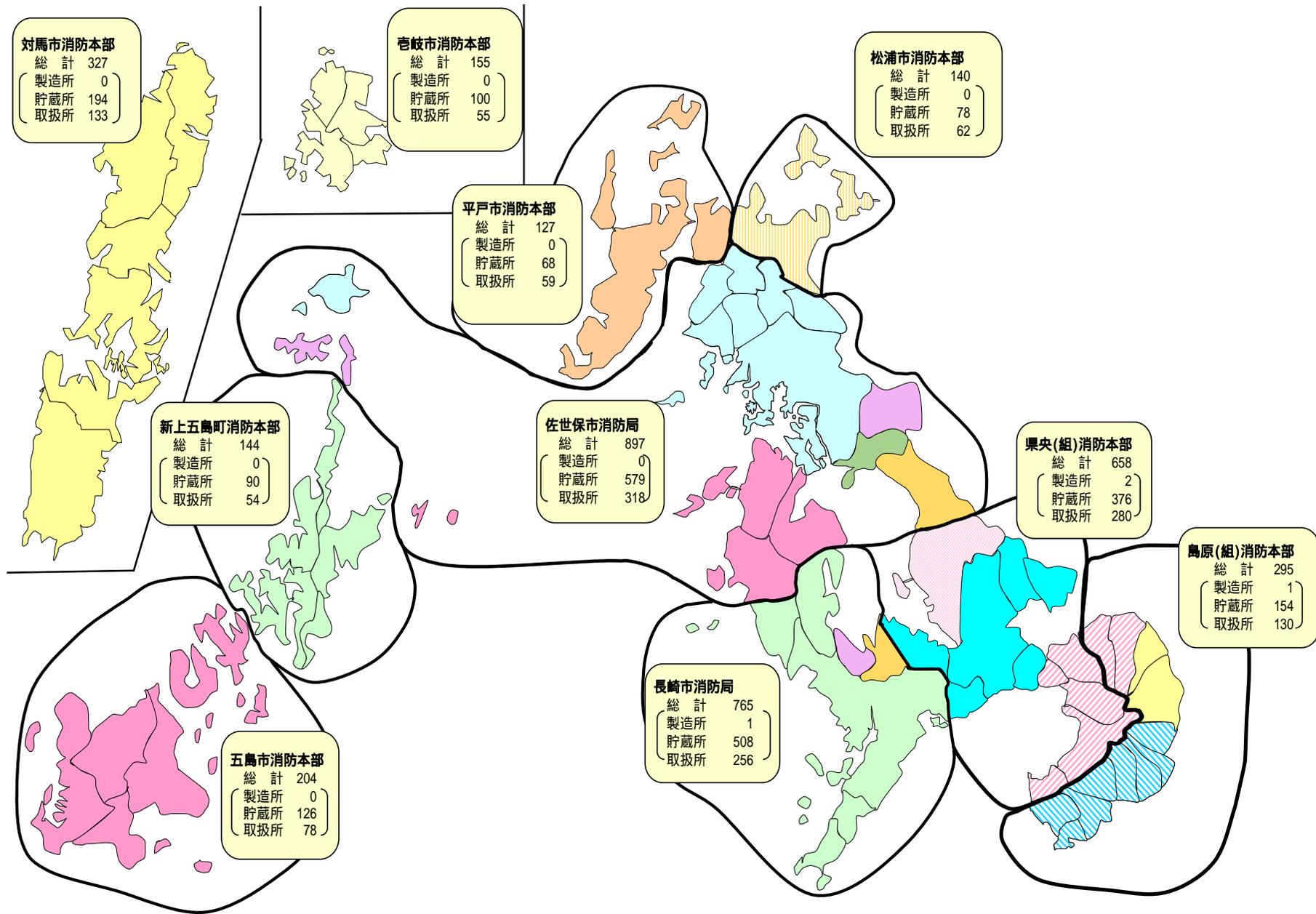


地域別施設数

危険物規制事務は県内市町消防において実施しており、市町消防の所轄区毎の施設数を図示すると、第5図のとおりである。

危険物施設が最も多いのが佐世保市消防局（24.2%）で、長崎市消防局（20.9%）、県央（組）消防本部（17.0%）と続いており、この三地域に県内危険物施設の62.1%が集中している。

また、規模が比較的大きい危険物施設が集中する石油コンビナート等の特別防災区域は、新上五島町及び松浦市（福島町）が指定を受けている。



製造所等に対する立入検査の状況（第6表）

令和4年度の製造所等に対する立入検査数は22,707回であった。製造所等の内訳についてみると、貯蔵所が1,573回、取扱所が1,6108回となっている。

なお、施設別では給油取扱所の707回が最も多かった。

危険物取扱者試験（第1表・第2表・第7表）

昭和60年度の危険物取扱者試験から、当該試験に係る業務を一般財団法人消防試験研究センターで実施している。令和4年度は6月・11月、3月の3回実施し、その実施状況は第1表のとおりである。危険物取扱者試験制度発足による第1回目（昭和35年度）からの延合格者数は第7表のとおり、131,399人となっている。

また当該試験合格者の申請に基づく危険物取扱者免状の過去10年間における交付状況は、第2表のとおりであり、昭和35年度からの免状交付総数は133,928件となっている。

危険物取扱者講習（第3表）

昭和46年の消防法改正により、都道府県知事が行うこととされた危険物取扱者の保安に関する講習は、昭和48年度から各地域で年1回開催し、令和4年度までに49回実施している。令和5年度の危険物取扱者講習会は、令和4年5月～12月に実施し、受講者は1,447人であった。

令和4年度危険物取扱者試験実施状況

第1表

試験区分	甲種	乙種							丙種	計	
		小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類			
第1回	受験者数	39	941	37	41	54	699	51	59	57	1,037
	合格者数	9	284	18	22	38	135	36	35	23	316
	合格率(%)	23.1%	30.2%	48.6%	53.7%	70.4%	19.3%	70.6%	59.3%	40.4%	30.5%
第2回	受験者数	41	1,142	43	32	48	916	44	59	285	1,468
	合格者数	15	399	25	12	25	278	28	31	147	561
	合格率(%)	36.6%	34.9%	58.1%	37.5%	52.1%	30.3%	63.6%	52.5%	51.6%	38.2%
第3回	受験者数	49	892	50	25	22	744	27	24	156	1,097
	合格者数	16	263	34	15	12	160	24	18	70	349
	合格率(%)	32.7%	29.5%	68.0%	60.0%	54.5%	21.5%	88.9%	75.0%	44.9%	31.8%
合計	受験者数	129	2,975	130	98	124	2,359	122	142	498	3,602
	合格者数	40	946	77	49	75	573	88	84	240	1,226
	合格率(%)	31.0%	31.8%	59.2%	50.0%	60.5%	24.3%	72.1%	59.2%	48.2%	34.0%

危険物取扱者免状交付状況

第2表

年度	計	甲種	乙種						丙種	
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類		第6類
35～24	117,287	527	79,061	4,042	3,832	3,681	58,835	4,029	4,642	37,699
25	2,349	19	2,000	157	137	168	1,176	179	183	330
26	1,843	18	1,490	169	133	151	742	158	137	335
28	1,837	21	1,490	90	87	146	903	133	131	326
29	1,858	38	1,507	124	98	114	935	107	129	313
30	1,863	34	1,481	99	83	121	998	98	82	348
1	1,593	18	1,290	72	68	83	874	100	93	285
2	1,314	14	1,080	75	62	105	654	83	101	220
3	1,476	28	1,195	67	69	117	710	112	120	253
4	1,254	37	1,008	56	46	80	674	76	76	209
計	132,674	754	91,602	4,951	4,615	4,766	66,501	5,075	5,694	40,318

危険物取扱者法定講習の実施状況

第3表

受講者数 (申請者数)	回	実施年月	受講者数 (申請者数)
1,242 (1,373)	28	11.9	1,421 (1,439)
633 (676)	29	12.9	1,489 (1,514)
634 (692)	30	13.9	1,417 (1,433)
332 (354)	31	14.9	1,445 (1,466)
469 (511)	32	15.9	1,431 (1,447)
1,163 (1,225)	33	16.9	1,493 (1,521)
963 (1,029)	34	17.9	1,432 (1,449)
763 (840)	35	18.9	1,448 (1,459)
701 (754)	36	19.9	1,506 (1,516)
617 (648)	37	20.9	1,387 (1,400)
584 (612)	38	21.9	1,481 (1,494)
896 (947)	39	22.9	1,454 (1,464)
687 (720)	40	23.9	1,412 (1,432)
681 (706)	41	24.9	1,501 (1,513)
716 (737)	42	25.9	1,482 (1,491)
677 (698)	43	26.9	1,387 (1,404)
769 (831)	44	27.9	1,507 (1,525)
621 (725)	45	28.9	1,467 (1,482)
1,042 (1,065)	46	29.8～11	1,517 (1,527)
1,197 (1,261)	47	30.8～11	1,519 (1,533)
1,541 (1,603)	48	1.8～11	1,471 (1,484)
1,206 (1,261)	49	2.8～12	1,385 (1,405)
1,347 (1,434)	50	3.8～12	1,579 (1,590)
1,277 (1,369)	51	4.8～12	1,548 (1,560)
1,242 (1,262)	52	5.8～12	1,447 (1,381)

消防本部別危険物施設数（設置許可施設）

第4表

（令和5年3月31日現在）

製造所等の別 消防本部名	合 計	製 造 所	貯 蔵 所														取 扱 所						事 業 所	
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	貯 屋						貯 屋 内 貯 蔵 所	貯 地 下 貯 蔵 所	貯 簡 易 貯 蔵 所	貯 移 動 貯 蔵 所	移 被 動 牽 引 車 型	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	取 扱 第 一 種 販 売 所	取 扱 第 二 種 販 売 所	移 送 取 扱 所	特 定 移 送		一 般 取 扱 所
					外 貯 蔵 所	外 準 貯 蔵 所	特 定 貯 蔵 所	特 定 貯 蔵 所	地 中	岩 盤														
長 崎 市	765	1	508	83	101	18	23				35	122	2	136	19	29	256	148	5	7	1		95	425
佐 世 保 市	897		579	88	181	12	12				35	115	1	129	14	30	318	193	4	1	1		119	477
平 戸 市	127		68	6	30						4	18		9		1	59	40					18	50
松 浦 市	140		78	13	41	5	5				2	15		6		2	62	32					30	64
対 馬 市	327		194	19	93	11	2				4	23	4	41	1	10	133	90	2		1		40	134
壱 岐 市	155		100	8	43	3	1				5	15		25		4	55	40			2		13	47
五 島 市	204		126	10	50						2	29		32		3	78	51					27	49
新 上 五 島 町	144		90	14	38	4	9			5	4	11	4	11		8	54	30			2		22	39
県 央 地 域 広 域 市 町 村 圏 組 合	658	2	376	88	64	3	3				40	106	1	70		7	280	167	1				112	377
島 原 地 域 広 域 市 町 村 圏 組 合	285	1	154	10	36	3					6	48		53		1	130	83					47	179
合 計	3,702	4	2,273	339	677	59	55	0	0	5	137	502	12	512	34	95	1,425	874	12	8	7	0	523	1,841

倍数別、類別危険物施設数

第5表

(令和5年3月31日現在)

製造所等の別	合	製	貯 蔵 所														取 扱 所							
			小	屋	貯屋	外	外	夕	夕	夕	夕	夕	貯屋	貯地	貯簡	貯移	移	屋	小	給	取	取	移	一
倍数別・類別	計	所	計	内	外	準	特	特	地	岩	海	内	下	簡	動	被	外	計	油	第	第	送	特	般
				貯	蔵	蔵	定	定	中	盤	上	蔵	蔵	蔵	蔵	動	牽	貯	取	一	二	取	定	取
~ 5倍	1,256	0	918	161	77	0	0	0	0	0	0	66	270	12	302	0	30	338	125	6	0	0	0	207
5倍 ~ 10倍	697	3	442	92	106	0	0	0	0	0	0	47	125	0	28	1	44	252	89	2	0	0	0	161
10倍 ~ 50倍	857	0	534	69	266	0	0	0	0	0	0	24	91	0	67	0	17	323	211	4	8	0	0	100
50倍 ~ 100倍	315	0	178	9	55	0	0	0	0	0	0	0	9	0	102	21	3	137	117	0	0	0	0	20
100倍 ~ 150倍	138	0	39	6	17	0	0	0	0	0	0	0	3	0	13	12	0	99	96	0	0	0	0	4
150倍 ~ 200倍	117	0	9	1	6	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	108	107	0	0	0	0	1
200倍 ~ 1,000倍	232	1	83	0	82	44	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	148	130	0	0	2	0	16
1,000倍 ~ 5,000倍	66	0	53	0	51	15	30	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	13	0	0	0	3	0	10
5,000倍 ~ 10,000倍	13	0	8	0	8	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	4
10,000倍 ~	11	0	9	0	9	0	9	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1
計	3,702	4	2,273	338	677	59	56	0	0	0	5	137	502	12	512	34	95	1,425	875	12	8	7	0	524
類別	第1類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	第2類	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	第3類	10	0	7	3	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
	第4類	3,664	4	2,250	320	677	59	55	0	0	5	132	502	12	512	34	95	1,410	874	11	7	7	0	511
	第5類	6	0	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
	第6類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	混在	20	0	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	1	1	0	0	7
計	3,702	4	2,273	338	677	59	55	0	0	0	5	137	502	12	512	34	95	1,425	874	12	8	7	0	524

製造所等に対する立入検査の状況（延べ回数）

第6表

検査施設数（令和5年3月31日現在）

製造所等の別 消防本部名	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					
			小計	屋内貯蔵所	貯屋外蔵タンク	貯屋内蔵タンク	貯地下蔵タンク	貯簡易蔵タンク	貯移動蔵タンク	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	（販売一取種扱）所	（販売二取種扱）所	移送取扱所	一般取扱所
長崎市消防局	218		127	11	38	4	22		34	18	91	64	1		1	25
佐世保市消防局	891		575	88	178	34	115	1	129	30	316	193	5		1	117
平戸市消防本部	61		32	2	8	3	11		8		29	18				11
松浦市消防本部	129		72	11	37	2	14		6	2	57	30				27
対馬市消防本部	290		164	15	86	3	20	4	28	8	126	85	2		1	38
壱岐市消防本部	93		44		30				14		49	44			4	1
五島市消防本部	127		85	6	34	1	12		31	1	42	29				13
新上五島町消防本部	113		72	11	32	3	7	4	9	6	41	25			1	15
県央地域広域市町村圏組合消防本部	652	2	373	86	64	40	104	1	71	7	277	165	1			111
島原地域広域市町村圏組合消防本部	133		66	7	10	4	17		28		67	54				13
合計	2,707	2	1,610	237	517	94	322	10	358	72	1,095	707	9	0	8	371

危険物取扱者試験実施状況

第7表

年 度	試験区分	計	甲 種	乙 種						丙 種	
				小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類		第6類
35 ~23	受験者数(人)	256,143	1,862	188,107	6,351	6,454	6,123	168,248	6,476	7,343	67,763
	合格者数(人)	110,321	533	70,952	3,936	3,694	3,458	56,458	3,952	4,489	38,836
	合格率(%)	43.1%	28.6%	37.7%	62.0%	57.2%	56.5%	33.6%	61.0%	61.1%	57.3%
24	受験者数(人)	6,570	109	5,593	269	268	273	4,214	238	331	868
	合格者数(人)	2,617	31	2,178	182	186	161	1,298	143	208	408
	合格率(%)	39.8%	28.4%	38.9%	67.7%	69.4%	59.0%	30.8%	60.1%	62.8%	47.0%
25	受験者数(人)	6,912	101	6,052	274	254	293	4,584	299	348	759
	合格者数(人)	2,452	19	2,070	160	143	176	1,221	183	187	363
	合格率(%)	35.5%	18.8%	34.2%	58.4%	56.3%	60.1%	26.6%	61.2%	53.7%	47.8%
26	受験者数(人)	6,542	86	5,556	271	235	272	4,245	246	287	900
	合格者数(人)	2,089	17	1,676	172	131	156	922	158	137	396
	合格率(%)	31.9%	19.8%	30.2%	63.5%	55.7%	57.4%	21.7%	64.2%	47.7%	44.0%
27	受験者数(人)	6,275	107	5,211	180	160	170	4,333	169	199	957
	合格者数(人)	2,103	21	1,646	106	109	111	1,084	115	121	436
	合格率(%)	33.5%	19.6%	31.6%	58.9%	68.1%	65.3%	25.0%	68.0%	60.8%	45.6%
28	受験者数(人)	5,390	69	4,468	163	159	230	3,479	204	233	853
	合格者数(人)	1,923	22	1,538	89	88	149	937	140	135	363
	合格率(%)	35.7%	31.9%	34.4%	54.6%	55.3%	64.8%	26.9%	68.6%	57.9%	42.6%
29	受験者数(人)	5,014	90	4,121	185	169	220	3,140	193	214	803
	合格者数(人)	1,909	38	1,534	126	100	114	963	103	128	337
	合格率(%)	38.1%	42.2%	37.2%	68.1%	59.2%	51.8%	30.7%	53.4%	59.8%	42.0%
30	受験者数(人)	4,592	77	3,797	151	152	218	2,861	199	216	718
	合格者数(人)	1,857	33	1,486	100	87	120	993	101	85	338
	合格率(%)	40.4%	42.9%	39.1%	66.2%	57.2%	55.0%	34.7%	50.8%	39.4%	47.1%
1	受験者数(人)	4,093	85	3,381	189	101	211	2,461	228	191	627
	合格者数(人)	1,670	22	1,340	92	66	109	840	123	110	308
	合格率(%)	40.8%	25.9%	39.6%	48.7%	65.3%	51.7%	34.1%	53.9%	57.6%	49.1%
2	受験者数(人)	4,070	97	3,322	113	107	174	2,631	138	159	651
	合格者数(人)	1,505	18	1,215	75	69	103	791	84	93	272
	合格率(%)	37.0%	18.6%	36.6%	66.4%	64.5%	59.2%	30.1%	60.9%	58.5%	41.8%
3	受験者数(人)	4,268	129	3,609	113	108	178	2,876	156	178	530
	合格者数(人)	1,448	36	1,187	64	72	112	720	97	122	225
	合格率(%)	33.9%	27.9%	32.9%	56.6%	66.7%	62.9%	25.0%	62.2%	68.5%	42.5%
4	受験者数(人)	4,070	129	3,322	130	98	125	2,359	122	142	498
	合格者数(人)	1,505	40	1,215	77	49	74	573	88	84	240
	合格率(%)	37.0%	31.0%	36.6%	59.2%	50.0%	59.2%	24.3%	72.1%	59.2%	48.2%
合計	受験者数(人)	313,939	2,941	236,539	8,389	8,265	8,487	205,431	8,668	9,841	75,927
	合格者数(人)	131,399	830	88,037	5,179	4,794	4,843	66,800	5,287	5,899	42,522
	合格率(%)	41.9%	28.2%	37.2%	61.7%	58.0%	57.1%	32.5%	61.0%	59.9%	56.0%

2 防火対象物関係

防火管理・消防用設備等の設置状況等（第8表～第14表）

消防法において防火対象物の関係者は、政令で定める技術上の基準に従って、消防の用に供する設備、消防用水及び消防活動上必要な施設を設置し、維持することが義務づけられている。

消防用設備等の設置状況は、第14表にみるとおりであるが、違反しているものについては、速やかに改善、設置させることが必要である。

なお建築同意事務処理状況、予防査察実施状況は、第11表並びに第12表のとおりである。

防災物品の使用状況（第15表）

消防法においては、万一火災が発生した場合に通報し、消火し、安全に避難する消防用設備のほか、カーテンやどん帳など、火災の際に着火すると燃え広がり、初期の消火を困難にするものについても、火災の予防の観点から規制がなされている。

本県における防災物品の使用状況は第15表のとおりである。

消防設備士試験（第16表）

消防設備士試験制度は、昭和40年の消防法改正により昭和41年10月1日から施行された。

最近5カ年の受験者数（延べ人数）は、平成30年度855人、令和元年度745人、令和2年度753人、令和3年度846人、令和4年度753人である。

消防設備士法定講習（第17表）

消防設備士免状所持者に対する消防法第17条の10に基づく講習制度は、昭和49年8月法律第64号により公布された。

これは、最近の社会情勢の変動に伴い、年々かわる消防用設備等の設置義務及びその技術上の基準並びに消防関係法令についての知識を習得し、消防設備士に課せられた任務を遂行することを目的としている。

令和4年度は、長崎、佐世保の会場で実施し、消防設備士の資質の向上、防火思想の普及高揚に大きな成果を上げている。

防火対象物定期点検報告制度（第18表）

平成13年9月1日に発生した新宿区歌舞伎町の小規模雑居ビル火災を契機として、消防法が大幅に改正され、そのひとつとして従来の「防火基準適合表示制度（適マーク）」に代わり、平成15年10月1日から、一定の収容人員を有した不特定多数の者が利用する防火対象物の管理について権原を有する者に対し、防火対象物定期点検資格者による点検を義務付け、その結果について消防長または消防署長への報告を行わせるとともに、消防法令の遵守又は点検結果が優良なものについては、その旨の表示をすることができる制度が発足した。

本県における令和4年3月31日現在の、定期点検報告を要する防火対象物数については、第1号該当（収容人員300人以上）が1,028件、第2号該当（階段が2以上設けられていない等）が321件となっている。

消防法施行令別表第1

第8表

(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場
	ロ	公会堂又は集会場
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの
	ロ	遊技場又はダンスホール
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和二十三年法律第二百二十二号）第二条第五項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗（二並びに（一）項イ、（四）項、（五）項イ及び（九）項イに掲げる防火対象物の用途に供されているものを除く。）その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室（これに類する施設を含む。）において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの
	ロ	飲食店
(4)		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅
(6)	イ	次に掲げる防火対象物 （1）次のいずれにも該当する病院（火災発生時の延焼を抑制するための消火活動を適切に実施することができる体制を有するものとして総務省令で定めるものを除く。） （i）診療科名中に特定診療科名（内科、整形外科、リハビリテーション科その他の総務省令で定める診療科名をいう。（2）（i）において同じ。）を有すること。 （ii）医療法（昭和二十三年法律第二百五号）第七条第二項第四号に規定する療養病床又は同項第五号に規定する一般病床を有すること。 （2）次のいずれにも該当する診療所 （i）診療科名中に特定診療科名を有すること。 （ii）四人以上の患者を入院させるための施設を有すること。 （3）病院（（1）に掲げるものを除く。）、患者を入院させるための施設を有する診療所（（2）に掲げるものを除く。）又は入所施設を有する助産所 （4）患者を入院させるための施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所
	ロ	次に掲げる防火対象物 （1）老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム（介護保険法（平成九年法律第二百二十三号）第七条第一項に規定する要介護状態区分が避難が困難な状態を示すものとして総務省令で定める区分に該当する者（以下「避難が困難な要介護者」という。）を主として入居させるものに限る。）、有料老人ホーム（避難が困難な要介護者を主として入居させるものに限る。）、介護老人保健施設、老人福祉法（昭和三十八年法律第百三十三号）第五条の二第四項に規定する老人短期入所事業を行う施設、同条第五項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設（避難が困難な要介護者を主として宿泊させるものに限る。）、同条第六項に規定する認知症対応型老人共同生活援助事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの （2）救護施設 （3）乳児院 （4）障害児入所施設 （5）障害者支援施設（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成十七年法律第二百二十三号）第四条第一項に規定する障害者又は同条第二項に規定する障害児であつて、同条第四項に規定する障害支援区分が避難が困難な状態を示すものとして総務省令で定める区分に該当する者（以下「避難が困難な障害者等」という。）を主として入所させるものに限る。）又は同法第五条第八項に規定する短期入所若しくは同条第十七項に規定する共同生活援助を行う施設（避難が困難な障害者等を主として入所させるものに限る。八（5）において「短期入所等施設」という。）

(6)	ハ	次に掲げる防火対象物 (1) 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉センター、老人介護支援センター、有料老人ホーム(ロ(1)に掲げるものを除く。)、老人福祉法第五条の二第三項に規定する老人デイサービス事業を行う施設、同条第五項に規定する小規模多機能型居宅介護事業を行う施設(ロ(1)に掲げるものを除く。)その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (2) 更生施設 (3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設、児童自立支援施設、児童家庭支援センター、児童福祉法(昭和二十二年法律第百六十四号)第六条の三第七項に規定する一時預かり事業又は同条第九項に規定する家庭的保育事業を行う施設その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの (4) 児童発達支援センター、児童心理治療施設又は児童福祉法第六条の二の二第二項に規定する児童発達支援若しくは同条第四項に規定する放課後等デイサービスを行う施設(児童発達支援センターを除く。) (5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第五条第七項に規定する生活介護、同条第八項に規定する短期入所、同条第十二項に規定する自立訓練、同条第十三項に規定する就労移行支援、同条第十四項に規定する就労継続支援若しくは同条第十五項に規定する共同生活援助を行う施設(短期入所等施設を除く。)
	ニ	幼稚園又は特別支援学校
(7)		小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校その他これらに類するもの
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
(9)	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場(旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物に限る。)
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの
(12)	イ	工場又は作業場
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫
(14)		倉庫
(15)		前各項に該当しない事業場
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項又は(九)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
(16の2)		地下街
(16の3)		建築物の地階((十六の二)項に掲げるものの各階を除く。)で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの((一)項から(四)項まで、(五)項イ、(六)項又は(九)項イに掲げる防火対象物の用途に供される部分が存するものに限る。)
(17)		文化財保護法(昭和二十五年法律第二百四十四号)の規定によつて重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡若しくは重要な文化財として指定され、又は旧重要美術品等の保存に関する法律(昭和八年法律第四十三号)の規定によつて重要美術品として認定された建造物

防 火 管 理 の 状 況

第9表

(令和5年3月31日現在)

区分	事項	防火管理者 選任義務 対象物数	防火管理者 を選任して いる防火 対象物数		消防計画を 作成して いる防火 対象物数		避難訓練を 1回実施 した防火 対象物数		避難訓練を 2回以上実施 した防火 対象物数		統括防火管理				
			選任率 (%)	作成率 (%)	実施率 (%)	実施率 (%)	対象物 数	高層 高層	消防 計画 届出 対象 物数	高層					
(1)	イ	43	39	91	39	91	18	42	17	40	0	0	0	0	
	ロ	237	217	92	214	90	49	21	59	25	0	0	0	0	
(2)	イ	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
	ロ	106	105	99	105	99	29	27	43	41	0	0	0	0	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3)	イ	16	14	88	14	88	2	13	0	0	0	0	0	0	
	ロ	354	308	87	298	84	92	26	56	16	11	1	5	0	
(4)		896	825	92	801	89	167	19	271	30	4	0	3	0	
(5)	イ	394	379	96	374	95	100	25	128	32	0	0	0	0	
	ロ	1,309	1,143	87	1,070	82	0	0	0	0	5	0	0	0	
(6)	イ	(1)	35	34	97	34	97	4	11	17	49	0	0	0	0
		(2)	84	83	99	83	99	20	24	18	21	0	0	0	0
		(3)	122	120	98	118	97	30	25	37	30	0	0	0	0
		(4)	129	125	125	125	97	28	22	37	29	2	0	0	0
	ロ	(1)	534	524	98	518	97	126	24	284	53	0	0	0	0
		(2)	3	3	100	3	100	2	67	1	33	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4)	2	2	100	2	100	1	50	1	50	0	0	0	0
		(5)	54	53	53	53	98	17	31	24	44	0	0	0	0
	ハ	(1)	132	129	98	128	97	56	42	77	58	1	0	0	0
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	448	436	97	435	97	137	31	265	59	2	0	0	0
		(4)	12	11	92	11	92	10	83	9	75	0	0	0	0
		(5)	107	103	96	99	93	73	68	117	109	1	0	1	0
	ニ	86	84	98	84	98	27	31	32	37	0	0	0	0	
(7)		535	523	98	521	97	0	0	0	0	0	0	0	0	
(8)		60	55	92	54	90	0	0	0	0	0	0	0	0	
(9)	イ	2	2	100	2	100	10	500	5	250	2	0	0	0	
	ロ	15	11	73	11	73	0	0	0	0	0	0	0	0	
(10)		4	3	75	3	75	0	0	0	0	0	0	0	0	
(11)		323	300	93	281	87	0	0	0	0	0	0	0	0	
(12)	イ	138	123	89	117	85	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	6	5	83	5	83	0	0	0	0	0	0	0	0	
(13)	イ	3	2	67	2	67	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	1	1	100	1	100	0	0	0	0	0	0	0	0	
(14)		29	26	90	22	76	0	0	0	0	0	0	0	0	
(15)		995	942	95	915	92	0	0	0	0	0	0	0	0	
(16)	イ	2,442	2,081	85	2,023	83	398	16	522	21	177	30	82	17	
	ロ	739	660	89	648	88	0	0	0	0	24	4	7	1	
(16の2)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(16の3)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(17)		13	13	100	12	92	0	0	0	0	0	0	0	0	
高層建築物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計		10,421	9,496	91	9,237	89	1,401	13	2,025	19	229	35	98	18	

管理権限が2つ以上に分かれている防火対象物で部分的に防火管理者を選任している施設は「防火管理者を選任している防火対象物数」に算入していない。

管理権限が2つ以上に分かれている防火対象物で部分的に消防計画を提出している施設は「消防計画を作成している防火対象物数」に算入していない。

消火・避難訓練及び共同防火管理実施

(令和5年3月31日現在)

防火対象物の区分	防火管理に係る訓練実施対象物数				統括防火管理							
	消火訓練		避難訓練		対象物数	統括防火管理者専任届出対象物数		消防計画届出対象物数				
	1回実施	2回以上実施	1回実施	2回以上実施		高層	高層	高層	高層			
1	イ	12	18	11	21	0	0	0	0	0	0	
	ロ	64	65	58	76	0	0	0	0	0	0	
2	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	26	45	20	53	0	0	0	0	0	0	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	イ	3	1	4	1	0	0	0	0	0	0	
	ロ	74	56	63	61	11	0	5	0	5	0	
4		222	253	195	305	2	0	1	0	1	0	
5	イ	97	123	96	130	0	0	0	0	0	0	
	ロ	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	
6	イ	(1)	9	19	8	21	0	0	0	0	0	0
		(2)	20	27	15	33	0	0	0	0	0	0
		(3)	32	42	31	48	0	0	0	0	0	0
		(4)	34	33	37	34	2	0	0	0	0	0
	ロ	(1)	126	294	109	330	0	0	0	0	0	0
		(2)	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(4)	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
		(5)	19	28	17	38	0	0	0	0	0	0
	ハ	(1)	53	79	52	95	1	0	0	0	0	0
		(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3)	150	238	120	285	2	0	0	0	0	0
		(4)	12	18	9	26	0	0	0	0	0	0
		(5)	78	119	91	141	2	0	1	0	1	0
ニ	30	25	30	34	0	0	0	0	0	0		
7		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9	イ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
15		0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
16	イ	435	503	422	572	182	30	86	16	81	16	
	ロ	0	0	0	0	23	4	8	1	8	1	
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高層建築物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		1,500	1,993	1,392	2,311	233	34	101	17	96	17	

消防法施行規則第3条及び第4条の2の規定に基づく防火対象物における消火避難訓練等の状況

建築同意事務処理状況

第11表

(令和5年3月31日現在)

区分 申請要旨	同意		小計 C (A + B)	不同意件数 D [D E+F+G]	不同意の理由			総計
	指導無し A	指導有り B			消防法 E	建築基準法 F	その他 G	
新築	1,139	70	1,209	0	0	0	0	1,209
増築	203	8	211	0	0	0	0	211
改築	4	0	4	0	0	0	0	4
移転	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕	0	0	0	0	0	0	0	0
模様替	0	2	2	0	0	0	0	2
用途変更	28	3	31	0	0	0	0	31
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,374	83	1,457	0	0	0	0	1,457

防火対象物及び立入検査実施状況

第12表

(令和5年3月31日現在)

防火対象物の区分		防火対象物数							立入検査		
		総数 (A+B+F)	地上5階 未満(地下 のみを除く) A	地上5階 以上 B	小計 (A+B)	地下のみ				地下のみ F	
						うち地下 1階 C	うち地下 2階 D	うち地下 3階以下 E			
1	イ	74	70	4	74	7	0	0	0	35	
	ロ	356	348	8	356	21	0	0	0	194	
2	イ	3	3	0	3	0	0	0	0	0	
	ロ	121	110	11	121	9	0	0	0	73	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ	22	18	4	22	3	0	0	0	10	
3	イ	21	17	4	21	0	0	0	0	16	
	ロ	954	895	59	954	30	0	0	0	532	
4		1,696	1,656	40	1,696	30	0	0	0	962	
5	イ	765	597	168	765	69	8	3	0	775	
	ロ	10,417	8,195	2,221	10,416	510	17	5	1	1,354	
6	イ	(1)	60	35	25	60	13	0	0	0	37
		(2)	95	85	10	95	7	0	0	0	55
		(3)	215	152	63	215	41	5	0	0	117
		(4)	624	592	32	624	38	0	0	0	279
	ロ	(1)	717	691	26	717	57	1	0	0	461
		(2)	3	3	0	3	2	0	0	0	1
		(3)	1	1	0	1	0	0	0	0	0
		(4)	3	3	0	3	0	0	0	0	1
		(5)	114	114	0	114	1	0	0	0	65
	ハ	(1)	321	306	15	321	23	1	0	0	205
		(2)	3	3	0	3	0	0	0	0	0
		(3)	599	596	3	599	37	0	0	0	427
		(4)	70	69	1	70	2	0	0	0	42
		(5)	493	489	4	493	9	0	0	0	313
	ニ	182	182	0	182	6	1	0	0	98	
	7		1,951	1,878	72	1,950	101	7	0	1	992
	8		121	116	5	121	15	3	0	0	63
9	イ	5	5	0	5	0	0	0	0	2	
	ロ	38	38	0	38	5	0	0	0	24	
10		34	34	0	34	0	0	0	0	8	
11		813	800	12	812	58	3	0	1	166	
12	イ	4,210	4,180	28	4,208	44	0	1	2	835	
	ロ	7	2	5	7	2	0	0	0	1	
13	イ	535	504	24	528	15	2	0	7	161	
	ロ	8	8	0	8	0	0	0	0	1	
14		2,957	2,939	14	2,953	13	0	0	4	604	
15		5,805	5,492	303	5,795	354	41	15	10	1,290	
16	イ	4,437	3,580	855	4,435	351	20	2	2	2,087	
	ロ	3,582	2,979	602	3,581	222	6	2	1	692	
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17		128	128	0	128	3	0	0	0	153	
18		21	21	0	21	0	0	0	0	7	
19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		42,581	37,934	4,618	42,552	2,098	115	28	29	13,138	

消防用設備等の点検報告等の実施状況

第 13 表

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

防火 対象物 の区分	点検を要する防火対象物					報告済防火対象物						
	総数 A 〔B+D〕 〔A F〕	1000㎡未満 B	特定一 階段等 C	1000㎡以上 D	特定一 階段等 E	総数 F 〔G+I〕	1000㎡未満 G	特定一 階段等 H	1000㎡以上 I	特定一 階段等 H		
1	イ	75	29	0	46	0	66	25	0	41	0	
	ロ	353	234	3	119	0	265	153	3	112	0	
2	イ	3	3	0	0	0	1	1	0	0	0	
	ロ	124	51	0	73	0	93	38	0	55	0	
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ニ	25	23	3	2	1	21	17	2	4	1	
3	イ	19	12	1	7	0	15	9	1	6	0	
	ロ	1520	1495	69	25	4	674	652	42	22	4	
4		1714	1287	23	427	6	1309	949	21	360	4	
5	イ	1317	1074	37	243	25	898	698	26	200	19	
	ロ	8793	6861	0	1932	0	5290	3848	0	1442	0	
6	イ	(1)	62	5	0	57	2	57	5	0	52	2
		(2)	95	61	4	34	2	81	51	3	30	2
		(3)	216	64	3	152	4	184	52	3	132	4
		(4)	639	591	29	48	4	516	471	25	45	4
		(5)	735	495	9	240	5	661	447	8	214	4
	ロ	(1)	3	0	0	3	0	2	0	0	2	0
		(2)	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
		(3)	3	0	0	3	0	3	0	0	3	0
		(4)	131	100	0	31	0	120	91	0	29	0
		(5)	360	287	5	73	2	296	226	5	70	1
	ハ	(1)	4	4	0	0	0	4	4	0	0	0
		(2)	622	551	1	71	1	534	474	1	60	1
		(3)	88	85	4	3	0	61	58	3	3	0
		(4)	718	693	4	25	0	596	572	2	24	0
		(5)	187	130	2	57	3	148	100	1	48	2
	7		1894	778	0	1116	0	1477	584	0	893	0
	8		106	60	0	46	0	89	47	0	42	0
9	イ	6	4	0	2	0	3	1	0	2	0	
	ロ	39	32	0	7	0	30	24	0	6	0	
10		30	17	0	13	0	26	13	0	13	0	
11		716	619	0	97	0	523	443	0	80	0	
12	イ	4132	3090	0	1042	0	2564	1726	0	838	0	
	ロ	7	2	0	5	0	5	0	0	5	0	
13	イ	576	443	0	133	0	401	288	0	113	0	
	ロ	8	6	0	2	0	6	4	0	2	0	
14		2942	2472	0	470	0	1808	1448	0	360	0	
15		5244	3982	0	1262	0	3548	2553	0	995	0	
16	イ	4210	3263	148	947	30	2675	1885	109	790	25	
	ロ	2981	2420	0	561	0	1760	1321	0	439	0	
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17		122	118	0	4	0	104	101	0	3	0	
18		19	8	0	11	0	9	2	0	7	0	
19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		40,839	31,450	345	9,389	89	26,924	19,382	255	7,542	73	

消 防 用 設 備

第 14 表

対象物	区分	自 動 火 災 報 知 設 備		ス プ リ ン ク ラ ー 設 備		屋 内 消 火 栓 設 備		漏 火 災 警 報 器		水 噴 霧 設 備		非 常 警 報 設 備		屋 外 消 火 栓 設 備		
		設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	設 置	違 反	
1	イ	60		12		37				6		53				
	ロ	255		6		91		3		15		243	3			
2	イ	1										1				
	ロ	127		17		33				30		85				
	ハ															
	ニ	24								1		2				
3	イ	20				3		5								
	ロ	378	2			21		25	1	4		263	5			
4		1,001	2	60		170		10	1	76		456	1	4		
5	イ	1,288	4	31		147		43	1	21		143		13		
	ロ	2,513	3	23		173		40	2	276		422				
6	イ	(1)	60		49		26				6		29			
		(2)	97		74		21		2		3		3			
		(3)	221		85		61				20		71		3	
		(4)	395		4		9		10		1		36			
	ロ	(1)	737		723		41		1		16		30			
		(2)	3		3		1						1			
		(3)	1		1											
		(4)	4		4		1						1			
		(5)	129		112		3						1			
	ハ	(1)	241	1	7		28		1		3		21			
		(2)	4				1									
		(3)	535		1		33		9		3		44			
		(4)	25				2						3	1		
		(5)	537	1	1		11				1		12			
	ニ	169		1		30		7				20		2		
	7		1,617		1		945		4		9		381		3	
	8		73				30		1		7		35		2	
	9	イ	4				1						2			
		ロ	16				5				2		18			
	10		20				7						4		1	
11		100	1			35	1	28		6		373	4	1		
12	イ	1,659	23	2		584	26	2	3	111		43		146	2	
	ロ	6				6				2		1				
13	イ	213		1		2				333	1	6				
	ロ	7								6						
14		915	15	2		247	9	1		7		7		24		
15		1,317	2	6		439	2	6		130		891	2	37		
16	イ	2,664	13	354		245	1	36		158		467	5	4		
	ロ	673	2	4		116	5	190	1	114	2	207		4		
16の2																
16の3																
17		117	1			1		3				4				
18																
19																
20																
合計		18,226	70	1,584		3,606	44	427	9	1,367	3	4,379	21	244	2	

等設置状況

(令和5年3月31日)

漏火災警報器		水消火噴霧非常警備		避難器具		排煙設備		誘導灯		非コンセント		常動消防ポンプ		力備消防用水		連散水設備		結送水管		方火災		漏警		れ報		
設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	設	違	
置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	置	反	
		7		53		4		4		59						3		1		2		1				
2		14		238		35		4		280								1		4		3				
				1		1				2																
		27		100		18		10		134										9						
		1		4		5	1			21																
5				2		8				21										2						
23	1	4		277		195	14			837	15									5						
8	1	72		459		41		23		1,511	4			2		1		1		6		1				
42	1	20		173		146				762	1	14				2		4		97		5				
40	1	295		453		744	1			242	2	363		2		2		1		996	1	2				
		5		40		30				60		1				1				15		2				
2		2		6		38				98										1						
		22		66		70	1			219		1				6		1		34		6				
10		1		22		44				628										5		1				
1		17		33		62				717		1						2		8						
				1		2				3																
										1																
						2				4																
				1		5				115																
1		3		20		26				336										5						
										2																
9		5		27		110				539								1		1						
				2		7				72																
		1		13		15				481	3															
6				24		47				149						1										
4		8		413		416	2			275		1				12		2		26		2				
1		8		38		9				57								5		3						
				4						4																
		2		17		1				35																
				5						8						1										
28		6		372		29				86				1				1		3						
2	1	111	1	50		16				260	7			78		53				9		1				
		2		1						7										3						
		338	1	2		2		3		79						1				17						
		6																								
1		7		7		8				202	3			20		8				2						
8		135		906		303				1,128		7		10		16		15		116						
37		156		491		659	19	27		2,867	15	17		1		5		3		268		3				
175		117	2	197		166		3		366	4	6	1	3		1		1		171		13				
3				5		1				3										1						
																				16						
408	5	1,392	4	4,523		3,264	39	74		12,670	54	411	1	117		113		39		1,825	1	40				

防災物品使用状況

第15表

(令和5年3月31日現在)

防火対象物の区分	行番号	防火対象物の区分	防火対象物の区分	防火対象物数 A =(B+C+D+E) =(F+G+H+I) =(J+K+L+M)	カーテン等				じゅうたん等				合板			
					防災対象物品を使用		防災対象物品未使用 D	防災対象物品使用有無不明 E	防災対象物品を使用		防災対象物品未使用 H	防災対象物品使用有無不明 I	防災対象物品を使用		防災対象物品未使用 L	防災対象物品使用有無不明 M
					防災物品 B	全部又は一部 非防災物品 C			防災物品 F	全部又は一部 非防災物品 G			防災物品 J	全部又は一部 非防災物品 K		
回答 (複合建物を 建物数ベースで 集計)	1	イ	010	73	45	0	27	1	30	0	42	1	0	0	72	1
		ロ	020	349	279	18	48	4	179	7	158	5	7	0	335	7
	2	イ	030	3	0	1	1	1	0	1	1	1	0	0	2	1
		ロ	040	116	48	1	65	2	49	1	63	3	0	0	115	1
		ハ	050	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	ニ	060	18	11	0	7	0	7	0	11	0	0	0	18	0
		イ	070	21	12	0	8	1	11	1	8	1	0	0	20	1
	4	ロ	080	929	312	122	449	46	174	48	654	53	3	4	877	45
		イ	090	1677	681	83	863	50	238	34	1347	58	6	3	1621	47
	5	イ	100	736	588	42	96	10	439	29	247	21	4	0	702	30
		イ	(1)	110	59	55	1	1	2	32	2	23	2	1	0	58
	(2)		120	95	81	5	7	2	42	2	47	4	0	1	92	2
	(3)		130	208	184	9	13	2	111	5	86	6	4	0	202	2
	(4)		140	636	481	26	113	16	188	24	406	18	8	5	611	13
	ロ	(1)	150	719	661	13	29	16	299	10	383	27	9	0	682	28
		(2)	160	3	2	0	0	1	0	0	2	1	0	0	3	0
		(3)	170	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
		(4)	180	3	3	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3	0
		(5)	190	112	95	4	8	5	40	2	64	6	0	0	108	4
	ハ	(1)	200	327	267	14	38	8	150	12	149	16	1	0	313	13
		(2)	210	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	3	0
		(3)	220	607	520	14	60	13	197	15	373	22	5	0	580	22
		(4)	230	72	41	6	18	7	18	5	42	7	0	0	64	8
		(5)	240	493	316	20	134	23	101	18	346	28	5	2	464	22
	9	ニ	250	179	133	6	38	2	42	1	129	7	1	0	176	2
		イ	260	5	3	0	1	1	2	0	2	1	0	0	4	1
	12	ロ	270	5	4	0	1	0	4	0	1	0	1	0	4	0
		イ	280	4118	1587	380	1831	340	854	179	2705	380	40	46	3696	336
	16	ロ	290	264	33	19	179	33	18	14	199	33	1	8	226	29
		16の2	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	16の3	310	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高層建築物	320	551	183	45	189	177	177	37	207	130	13	1	443	94	
	工事中の建築物等	330	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	340	12382	6605	829	4227	721	3404	447	7699	832	109	70	11494	709	

回答 (複合建物を 部分ベースで 集計)	高層建築物 (地下街・ 準地下街に 含まれる 部分を除く)	(5)口のみ	3	5	0	334	73	36	117	108	56	29	142	107	7	1	252	74		
		(5)口とそれ以外の 複合用途	3	6	0	20	4	2	9	5	3	1	11	5	0	0	15	5		
		(5)口を含まないもの	3	7	0	17	14	0	3	0	13	0	4	0	4	0	13	0		
		高層建築物 以外の建築 物 (地下街・ 準地下街に 含まれる 部分を除く)	(1)	イ	3	8	0	5	4	0	1	0	2	1	2	0	1	0	4	0
	ロ			3	9	0	37	29	2	6	0	17	0	20	0	1	1	36	0	
	(2)		イ	4	0	0	5	1	0	0	3	1	2	0	2	1	0	0	4	1
			ロ	4	1	0	38	14	8	12	4	9	4	21	4	2	0	33	3	
			ハ	4	2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
	(3)		イ	4	4	0	12	6	0	6	0	2	0	10	0	0	0	12	0	
			ロ	4	5	0	499	99	72	247	81	53	20	344	82	1	2	416	80	
	(4)		4	6	0	561	110	30	324	97	38	9	415	99	1	3	463	94		
	(5)		イ	4	7	0	119	81	8	28	2	47	2	68	2	0	0	118	1	
	(6)		イ	(1)	4	8	0	7	6	0	0	1	3	0	3	1	0	0	5	2
				(2)	4	9	0	19	11	1	5	2	6	1	11	1	0	0	18	1
				(3)	5	0	0	5	5	0	0	0	4	0	1	0	0	0	5	0
		(4)		5	1	0	120	67	3	40	10	23	4	83	10	0	0	109	11	
		(5)		5	2	0	71	63	3	5	0	38	1	32	0	1	0	69	1	
		ロ	(1)	5	3	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
			(2)	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			(3)	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			(4)	5	6	0	8	5	0	2	1	1	0	6	1	0	0	7	1	
			(5)	5	7	0	88	78	1	8	1	49	2	36	1	0	0	86	2	
	ハ	(1)	5	8	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0		
(2)		5	9	0	35	27	2	4	2	13	0	19	3	2	0	30	3			
(3)		6	0	0	29	13	1	12	3	7	1	18	3	1	0	25	3			
(4)		6	1	0	91	55	5	29	2	11	2	76	2	0	1	89	1			
(5)		6	2	0	19	10	0	7	2	5	0	12	2	0	0	16	3			
(9)	イ	6	3	0	2	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1			
(12)	ロ	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
地下街(16の2)		6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
準地下街(16の3)		6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
工事中の建築物等		6	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		6	8	0	2163	782	176	861	324	409	78	1349	327	15	11	1776	289			

消防設備士試験実施状況

第16表

実施 年度	種別	特 類			第1類			第2類			第3類			第4類			第5類			第6類			第7類			合 計			
		受験 者数	合格 者数	合格 率%																									
25	甲種	8	2	25.0	74	15	20.3	15	6	40.0	15	6	40.0	142	30	21.1	17	6	35.3								271	65	24.0
	乙種				27	5	18.5	7	3	42.9	7	4	57.1	80	11	13.8	11	3	27.3	125	36	28.8	29	15	51.7	286	77	26.9	
26	甲種	9	2	22.2	100	24	24.0	26	7	26.9	20	6	30.0	235	76	32.3	32	12	37.5							422	65	15.4	
	乙種				34	10	29.4	7	2	28.6	6	2	33.3	145	39	26.9	19	5	26.3	215	94	43.7	35	17	48.6	461	169	36.7	
27	甲種	7	1	14.3	112	27	24.1	49	5	10.2	23	4	17.4	232	76	32.8	37	8	21.6							460	121	26.3	
	乙種				22	10	45.5	3	0	0.0	8	1	12.5	167	45	26.9	14	6	42.9	191	66	34.6	43	25	58.1	448	153	34.2	
28	甲種	8	1	12.5	128	37	28.9	34	8	23.5	21	8	38.1	243	80	32.9	36	10	27.8							470	144	30.6	
	乙種				30	9	30.0	7	3	42.9	9	2	22.2	130	43	33.1	5	1	20.0	185	68	36.8	58	25	43.1	424	151	35.6	
29	甲種	6	1	16.7	100	22	22.0	33	9	27.3	19	6	31.6	209	79	37.8	27	9	33.3							394	126	32.0	
	乙種				31	4	12.9	7	1	14.3	16	3	18.8	137	36	26.3	10	6	60.0	160	55	34.4	55	28	50.9	416	133	32.0	
30	甲種	4	1	25.0	100	31	31.0	35	8	52.4	24	10	41.7	209	65	31.1	36	11	30.6							408	126	30.9	
	乙種				26	9	34.6	3	1	33.3	10	3	30.0	121	40	33.1	12	7	58.3	203	63	31.0	72	24	33.3	447	147	32.9	
元	甲種	8	1	12.5	102	13	12.7	30	10	33.3	33	9	27.3	151	35	23.2	34	6	17.6							358	74	20.7	
	乙種				23	7	30.4	7	2	28.6	4	1	25.0	125	30	24.0	9	1	11.1	191	64	33.5	28	14	50.0	387	119	30.7	
2	甲種	8	0	0	83	19	22.9	22	5	22.7	30	11	36.7	195	58	29.7	36	12	33.3							374	105	28.1	
	乙種				18	7	38.9	7	3	42.9	7	3	42.9	106	35	33.0	10	5	50.0	172	72	41.9	59	20	33.9	379	145	38.3	
3	甲種	13	2	15.4	103	24	23.3	28	8	28.6	37	12	32.4	174	45	25.9	35	11	31.4							390	102	26.2	
	乙種				16	4	25.0	4	0	0.0	8	3	37.5	114	31	27.2	25	4	16.0	228	69	30.3	61	29	47.5	456	140	30.7	
4	甲種	10	3	30	91	18	19.8	20	3	15.0	37	11	29.7	163	47	28.8	29	8	27.6							374	105	28.1	
	乙種				13	3	23.1	7	3	42.9	14	3	21.4	75	23	30.7	19	3	15.8	195	47	24.1	43	15	34.9	379	145	38.3	

消防設備士法定講習実施状況

第17表

種別 年度	特殊消防用設備等			消火設備			警報設備			避難設備・消火器			合計		
	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数	申請者数	欠席者数	受講者数
23	0	0	0	110	1	109	204	6	198	118	1	117	432	8	424
24	0	0	0	141	0	141	255	2	253	124	0	124	520	2	518
25	0	0	0	120	0	120	202	0	202	158	1	157	480	1	479
26	0	0	0	142	1	141	220	2	218	151	0	151	513	3	510
27	0	0	0	132	2	130	255	1	254	142	0	142	529	3	526
28	0	0	0	104	2	102	217	1	216	140	1	139	461	4	457
29	0	0	0	136	1	135	249	1	248	139	0	139	524	2	522
30	0	0	0	126	0	126	250	0	250	169	0	169	545	0	545
元	0	0	0	138	0	138	246	0	246	152	2	150	536	2	534
2	0	0	0	127	1	126	297	11	286	160	3	157	584	15	569
3	0	0	0	105	0	105	208	5	203	161	1	160	474	6	468
4	0	0	0	125	7	118	277	8	269	143	3	140	545	18	527

防火対象物定期点検報告制度に係る防火対象物数

第 18 表

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

防火対象物の区分		該当防火対象物数				
		第1号該当		第2号該当		
			複数権原		複数権原	
1	イ	33	0	0	0	
	ロ	177	0	3	0	
2	イ	0	0	0	0	
	ロ	61	2	0	0	
	ハ	0	0	0	0	
	ニ	2	0	4	1	
3	イ	0	0	2	0	
	ロ	6	2	58	9	
4		243	15	19	1	
5	イ	75	1	53	0	
6	イ	(1)	12	0	2	0
		(2)	0	0	6	0
		(3)	36	1	5	0
		(4)	0	0	13	0
	ロ	(1)	3	0	15	2
		(2)	0	0	0	0
		(3)	0	0	0	0
		(4)	0	0	0	0
		(5)	0	0	0	0
	ハ	(1)	1	0	3	0
		(2)	0	0	0	0
		(3)	3	0	3	0
		(4)	0	0	2	0
		(5)	0	0	2	0
	ニ		6	0	3	0
9	イ	1	0	0	0	
16	イ	355	70	127	20	
16の2		0	0	0	0	
合計		1,014	91	320	33	

3 幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ

火災の予防は、消防機関のみならず、幅広い地域住民による民間防火組織の活動に負うところが大きい。

令和5年3月31日現在、幼年クラブ数405クラブ、26,298名、少年消防クラブ数111クラブ、3,804名、婦人防火クラブ数561クラブ、55,938名、総数1,077クラブ、86,040名が組織されている。

幼年、少年消防クラブは、幼年期、少年期において、学校、各家庭での教育を通じ火災予防に関する知識を身につけることにより火遊び等による火災を防止するとともに、将来の予防的効果を目的としている。又、婦人防火クラブは、家庭で最も火気使用器具を取扱う主婦を対象に組織されたものであり、火気使用器具や消火器の正しい取扱い方を習得させ、日頃から火災予防に心がけるとともに、地域の防火思想の高揚に努めることを目的とするものである。又、各クラブの活動状況としては、幼年、少年消防クラブの防火パレード、山火事防止標識設置、婦人防火クラブの消防機関合同の訓練や防火研修への参加、県消防学校への体験入学など知識の高揚に努めている。

昭和55年4月、長崎県少年婦人防火委員会を組織し、昭和56年12月に、長崎県婦人防火クラブ連絡協議会(平成25年8月から長崎県女性防火防災クラブ連絡協議会に名称変更)が設置され、未設置地区の解消及び婦人防火クラブの強化・育成につとめてきたが、昭和63年までに、これらの母体となる市町村防火委員会が全消防本部に設置された。今後も地域の防火意識を高め、火災予防等に寄与するため、幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブの維持強化をはかる。

少年婦人防火委員会・クラブ結成状況

(令和5年3月31日現在)

少年婦人防火委員会		幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人防火クラブ		合 計	
設置の有無	設置年月日	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
	S55. 4. 1	405	26,298	111	3,804	561	55,938	1,077	86,040
	S54.11.20	94	8,582	38	1,606	302	29,543	434	39,731
	S56. 9. 1	64	3,477	15	598	103	13,881	182	17,956
	S58. 9. 1	19	896	2	26	6	133	27	1,055
	S55.11.12	15	658	9	424	3	48	27	1,130
	S61.12.10	14	610	1	18	0	0	15	628
	S55. 8. 1	12	314	12	272	0	0	24	586
	S57. 9. 1	4	91	1	69	2	95	7	255
	S54.11.12	9	220	8	291	2	123	19	634
	S59. 9. 1	112	9,630	24	487	116	10,881	252	20,998
	S62. 7.31	60	1,716	1	13	3	392	64	2,121
		0	0	0	0	5	48	5	48
		0	0	0	0	17	772	17	772
		1	43	0	0	0	0	1	43
		1	61	0	0	2	22	3	83

設置年月日について

五島地域広域市町村圏組合の設置年月日による。

については、上五島地域広域市町村圏組合の設置年月日による。

ては、松浦地区消防組合の設置年月日による。

見町、小値賀町は、佐世保市消防局の管轄区域内であるが、幼少年消防クラブ及び婦人防火クラブについては、各市町で所管している。

防

災

1 防災行政の概況

災害に関する情報の収集及び伝達体制並びに早期避難体制を確立し、もって県民の生命、身体、及び財産を各種災害から保護することを目的に災害対策を推進しているが、令和4年中の会議等の開催概況は次のとおりである。

(1) 長崎県防災会議

日 時 令和4年6月6日(月) 13:30~15:30
場 所 長崎県庁行政棟 1階大会議室 ABC
議 事 長崎県地域防災計画の修正について

(2) 市町消防防災担当課長会議

日 時 令和4年5月16日(月) 13:00~16:00
場 所 長崎県庁 ABC 会議室
議 事 防災・基地・原子力対策・消防・保安事務について

(3) 雲仙岳火山防災協議会

島原半島住民等の安全安心を確保する観点から、平成27年1月に雲仙岳火山防災協議会を設置したが、その後、活動火山対策特別措置法の改正が行われ知事・市長等が構成員となるよう義務付けがなされたことから、改めてその法定要件を満たした協議会となるよう雲仙岳火山防災協議会の設置を行った。

また、本協議会の場で雲仙岳山頂に設定されている警戒区域の設定期限延長や見直し等について、3市をはじめとする関係機関と共に検討を行った。

日 時 令和4年2月25日(水) 14:00~16:00
方 法 W E B 開催
議 事 雲仙岳の火山活動状況の報告、雲仙・普賢岳溶岩ドーム観測について、平成新山溶岩ドーム崩壊危険度判定分科会報告、令和3年度重点取組事項の推進状況報告、雲仙岳の警戒区域設定に係る調整、雲仙岳火山防災計画の修正について、雲仙岳登山道防災マップの見直しについて

2 災害警戒本部設置状況

令和4年(令和4年1月~令和4年12月)の災害警戒本部設置状況は第2表に示すとおりであり、設置回数は前年の29回から13回減少し16回であった。

3 災害被害状況

令和4年に発生した災害は、第3表に示すとおりであり、主な被害状況は、人的被害 死者0人、重傷0人、軽傷8人、住家被害 全壊1棟、半壊0棟、一部破損5棟、床上浸水14棟、床下浸水59棟 その他被害 道路27件、河川6件 がけ崩れ2件 被害総額は約31億円であった。

土木、農林、水産関係を主として豪雨、台風等の風水害により大きい被害を受けている。

4 防災訓練実施状況

県は、災害対策基本法及び県地域防災計画に基づき、非常災害時において防災関係機関が相互に緊密な連絡を保ち、迅速な災害対策と支援援助を行うことを目的として、毎年、総合防災訓練を実施している。

また、石油コンビナート等特別防災区域においても、総合防災訓練及び情報伝達訓練を実施し、有事即応の体制を整えるよう努めている。最近3ケ年の実施状況は次のとおりである。

(1) 総合防災訓練

令和3年度

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止

○ 令和4年度

実施年月日 : 令和4年5月29日

実施場所 : 松浦市市佐町白浜免2090番2「工業用水道事業用地」

参加機関 : 80機関

訓練参加人員 : 700名

令和5年度

実施年月日 : 令和5年5月28日(日)

実施場所 : 対馬市峰町志多賀「峰港用地」

参加機関 : 63機関

訓練参加人員 : 700名

(2) 石油コンビナート等総合訓練

令和3年度

情報伝達訓練

実施年月日 : 令和3年10月29日

実施場所 : 松浦市、伊万里市及び長崎市

参加機関 : 8機関

令和4年度

情報伝達訓練

実施年月日 : 令和5年3月23日

実施場所 : 新上五島町、長崎市

参加機関 : 8機関

令和5年度

総合防災訓練

実施年月日 : 令和5年10月31日

実施場所 : 新上五島町 上五島国家石油備蓄基地及び周辺海上

参加機関 : 15機関

訓練参加人員 : 265名

5 防災行政無線

防災行政無線は防災業務を円滑、迅速に遂行するため国、都道府県、市町村がそれぞれ独自に整備する重要な情報通信施設である。

長崎県防災行政無線は、本県の45%が離島であるという地理的条件から、昭和32年に県庁及び5県出先と離島を主とする25市町村を結ぶ無線局を開設し運用を開始した。

以降、通信の安定化、多様化、高度化の需要に対応するため逐次拡張整備を行い現在に至っている。その概要は次のとおりである。

- (1)構成機関 県庁・振興局等(10)・市町(19)・消防本部(10)・防災関係機関(11)・ダム(8)・防災航空センター・(無線中継所(15))
- (2)通信回線の種類 地上系多重無線回線・衛星回線・有線回線・移動回線
- (3)通信回線の機能 電話・ファクシミリ・データ通信・映像通信(高所カメラ・ヘリテレ等)
- (4)回線構成 第4表 長崎県防災行政無線局配置図
第5表 長崎県防災行政無線回線系統図

6 長崎県防災航空隊

「防災ヘリコプター」は、平成5年4月雲仙普賢岳災害対策等を主な目的に導入し、防災体制の整備充実のため暫定的運用を図ってきたところであるが、「阪神・淡路大震災」の教訓としてヘリコプターの必要性が再認識されたこと、さらには、平成7年11月8日には同じく大震災の教訓から「九州・山口9県災害時相互応援協定」が締結されたこと等を受け、県内外の災害を最小限に防止するため、県が所有する「防災ヘリコプター」に搭乗して災害活動をする「長崎県防災航空隊」を、市町村長をはじめ消防関係者の理解と協力を得て、平成8年4月1日に発足した。

平成22年4月からは、防災航空隊員が大村市の「防災航空センター」に常駐する体制を整備し、迅速な初動対応が可能となった。

また、平成24年3月に機体が更新され、同年4月より新機体による運航が開始された。

(1) 隊の編成(所長1+隊員7)

防災航空センター所長	1名
防災航空隊長	1名
防災航空隊副隊長	3名
防災航空隊員	3名

(2) 選 任

防災航空隊員は、市町長等の推薦により県が、県職員に併任発令する。

(3) 隊員の主な活動

- 救急活動
- 救助活動
- 災害応急対策活動
- 火災防御活動

広域航空消防防災活動

その他統括管理者（長崎県危機管理監）が必要と認める活動

(4) 防災ヘリコプターの性能・諸元等

機名	ながさき（2代目）	ながさき（初代）
型式	ユーロコプター式 A S 365 N 3 + 型	川崎式 B K 117 C - 1 型
定員	14 名	11 名
有効搭載量	1,432.3kg	1,590kg
全長	13.68m	13.0m
全幅	11.94m	11.0m
最大巡航距離	792km	540km
最大巡航速度	287km/h	259km/h

(5) 防災ヘリコプターの年間運航実績

年間	緊急運航								通常運航				
	飛行時間	県内				県外				県内・県外			
		救急	救助	火災	災害対策	救急	救助	火災	災害対策	行政活動	訓練飛行	整備飛行	防災(合同)訓練
平成	179件	33件(33)	7件(0)	2件	2件	0件	0件	0件	13件	15件	87件	4件	16件
22年度	250時間	40時間	7時間	2時間	4時間	0時間	0時間	0時間	25時間	21時間	123時間	10時間	18時間
平成	186件	26件(24)	20件(5)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	20件	104件	4件	12件
23年度	242時間	31時間	28時間	0時間	0時間	0時間	0時間	0時間	0時間	25時間	142時間	4時間	12時間
平成	179件	25件(25)	13件(5)	0件	1件	0件	4件(0)	0件	1件	11件	92件	14件	21件
24年度	249時間	26時間	15時間	0時間	1時間	0時間	3時間	0時間	1時間	15時間	138時間	19時間	30時間
平成	202件	43件(40)	20件(10)	3件	2件	0件	0件	0件	0件	10件	91件	10件	23件
25年度	259時間	45時間	23時間	5時間	3時間	0時間	0時間	0時間	0時間	15時間	123時間	12時間	33時間
平成	214件	47件(47)	15件(4)	2件	1件	2件(2)	0件	0件	0件	11件	102件	14件	20件
26年度	248時間	47時間	16時間	2時間	1時間	2時間	0時間	0時間	0時間	15時間	128時間	12時間	27時間
平成	222件	41件(42)	28件(8)	0件	2件	0件	0件	0件	0件	15件	93件	8件	35件
27年度	267時間	41時間	40時間	0時間	5時間	0時間	0時間	0時間	0時間	16時間	112時間	5時間	48時間
平成	210件	49件(48)	15件(10)	2件	2件	3件(3)	2件(1)	0件	13件	9件	89件	6件	20件
28年度	240時間	46時間	21時間	2時間	2時間	2時間	3時間	0時間	13時間	11時間	108時間	4時間	28時間
平成	209件	33件(31)	14件(5)	0件	1件	2件(2)	1件(1)	0件	2件	10件	99件	21件	26件
29年度	221時間	30時間	22時間	時間	1時間	2時間	1時間	0時間	2時間	9時間	113時間	11時間	30時間
平成	200件	29件(29)	10件(5)	4件	0件	4件(4)	11件(4)	0件	9件	11件	93件	14件	15件
30年度	217時間	29時間	16時間	2時間	0時間	2時間	12時間	0時間	12時間	11時間	109時間	8時間	16時間
令和	220件	31件(30)	9件(5)	2件	2件	3件(3)	1件(1)	0件	0件	16件	113件	17件	26件
元年度	259時間	33時間	13時間	2時間	2時間	6時間	1時間	0時間	0時間	16時間	138時間	7時間	41時間
令和	218件	39件(37)	13件(8)	1件	1件	2件(2)	8件(21)	0件	4件	6件	115件	19件	10件
2年度	260時間	41時間	32時間	2時間	2時間	1時間	13時間	0時間	3時間	7時間	132時間	10時間	17時間
令和	215件	28件(26)	10件(2)	0件	1件	1件(1)	1件(0)	6件	0件	7件	131件	19件	11件
3年度	280時間	33時間	29時間	0時間	2時間	1時間	2時間	17時間	0時間	8時間	164時間	8時間	16時間
令和	223件	32件(29)	7件(0)	1件	0件	10件(10)	7件(0)	0件	0件	8件	118件	20件	20件
4年度	255時間	33時間	8時間	1時間	0時間	8時間	9時間	0時間	0時間	10時間	145時間	9時間	32時間

() は搬送患者数 時間については端数切り上げ。

7 離島の救急患者搬送

県は、離島における救急医療体制の不備を補うための措置として、離島での救急患者発生の際は、海上自衛隊の協力により航空機搬送を行っている。また、平成 11 年 10 月 25 日から県の防災ヘリコプターも昼間に限り急患搬送を行っている。実施状況は次のとおりである。

- (1) 令和 4 年度に海上自衛隊に災害派遣を要請した件数は 50 件、海上保安庁に要請した件数は 10 件(船舶、航空機)、防災ヘリで搬送した件数は 25 件で計 85 件となっている。
- (2) 令和 4 年度の地区別では対馬が最も多く、22(7)件を占め、以下五島 21(3)件、壱岐 19(4)件、新上五島 19(8)件、小値賀 3(3)件、佐世保(宇久)1(0)件となっている。また、傷病別では、一般疾病が 77 件を占め、ついで一般事故が 7 件、交通事故 1 件となっている。
()内は防災ヘリコプター分で内数
- (3) 県内ヘリコプター離着陸場等設置状況設置状況(第 1 表)

県内ヘリコプター離着陸場等設置状況

第1表

(令和4年現在)

地区		着 陸 地	所 在 地	大村からの概略所要時間 (ヘリコプター)	備 考
対馬	1	殿崎ヘリポート	対馬市上対馬町殿崎	65分	
	2	豊玉ヘリポート	対馬市豊玉町仁位	55分	
	3	対馬空港	対馬市美津島町 知乙440	50分	
五島	4	有川ヘリポート	新上五島町有川郷字川尻ノ上18番1外	30分	
	5	若松ヘリポート	新上五島町若松郷462番地52	35分	
	6	新奈留ヘリポート	五島市奈留町浦952-1	35分	
	7	三井楽ヘリポート	五島市三井楽町嵯峨島郷字京塚	50分	
	8	新魚目ヘリポート	新上五島町小串郷字宮尾1400番地1	30分	
	9	奈良尾ヘリポート	新上五島町奈良尾郷931番地153	30分	
	10	上五島ヘリポート	新上五島町青方郷1919番地外	30分	
	11	福江空港	五島市上大津町	35分	
	12	上五島空港	新上五島町友住郷	30分	
その他の地区	13	宇久ヘリポート	佐世保市宇久町平	35分	
	14	鷹島ヘリポート	松浦市鷹島町三里免	30分	
	15	生月ヘリポート	平戸市生月町里免	25分	
	16	大島村ヘリポート	平戸市大島村前平1921	30分	
	17	平戸(度島)ヘリポート	平戸市度島町度島浦	25分	
	18	平戸(津吉)ヘリポート	平戸市辻町下鮎川	20分	
	19	平島ヘリポート	西海市崎戸町平島	20分	
	20	江ノ島ヘリポート	西海市崎戸町江ノ島	18分	
	21	黒島ヘリポート	佐世保市黒島町字雨池	15分	
	22	船泊ヘリポート	島原市船泊町丁3203-5	20分	
	23	小値賀空港	北松浦郡小値賀町	35分	
	24	壱岐空港	壱岐市石田町	30分	
	25	長崎空港A地区	大村市今津町201	-	
	26	飛島地区場外離着陸場	松浦市今福町飛島免	25分	
	27	黒島地区場外離着陸場	松浦市高島町黒島免	25分	

令和4年(2022年)災害警戒本部設置状況

第2表

令和4年災害警戒本部設置状況

令和4年12月31日現在

	県本部設置		県本部解散		設置根拠					地方本部						備考	
	月日	時間	月日	時間	大雨	洪水	暴風	大雪	その他	長崎	県北	島原	県央	五島	壱岐		対馬
1	1月16日	4:07	1月16日	15:02					○	○	○	○	○	○			津波注意報
2	3月18日	9:30	3月18日	15:20			○				○			○	○	○	
3	3月25日	18:20	3月26日	9:10			○			○	○			○	○	○	
4	4月18日	10:00	4月18日	17:15					○		○						眉山小規模崩落
5	6月21日	4:30	6月21日	10:45	○	○			○	○	○						大雨警報、土砂災害警戒情報、洪水警報
6	7月5日	5:31	7月5日	8:15	○	○					○						台風4号
7	7月15日	23:22	7月16日	6:00	○	○			○	○	○	○	○				大雨警報、土砂災害警戒情報、洪水警報
8	7月18日	13:15	7月19日	15:10	○	○			○	○	○	○	○		○	○	大雨警報、土砂災害警戒情報、洪水警報
9	8月12日	5:43	8月12日	13:40	○	○			○						○		大雨警報、土砂災害警戒情報、洪水警報
10	8月13日	8:11	8月13日	9:50	○					○							
11	8月16日	23:35	8月18日	12:00	○	○			○	○	○	○	○		○	○	大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報
12	8月24日	9:34	8月24日	15:15	○											○	
13	9月2日	16:52	9月2日	23:20	○											○	
14	9月5日	7:08	9月6日	14:00	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	台風11号、高潮警報
15	9月17日	18:00	9月19日	19:40	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	台風14号、高潮警報 当初から県全域「災害対策本部」設置
16	12月22日	18:18	12月24日	4:05				○	○	○	○	○	○	○	○	○	暴風雪警報

令和 4 年 災 害 被 害 状 況

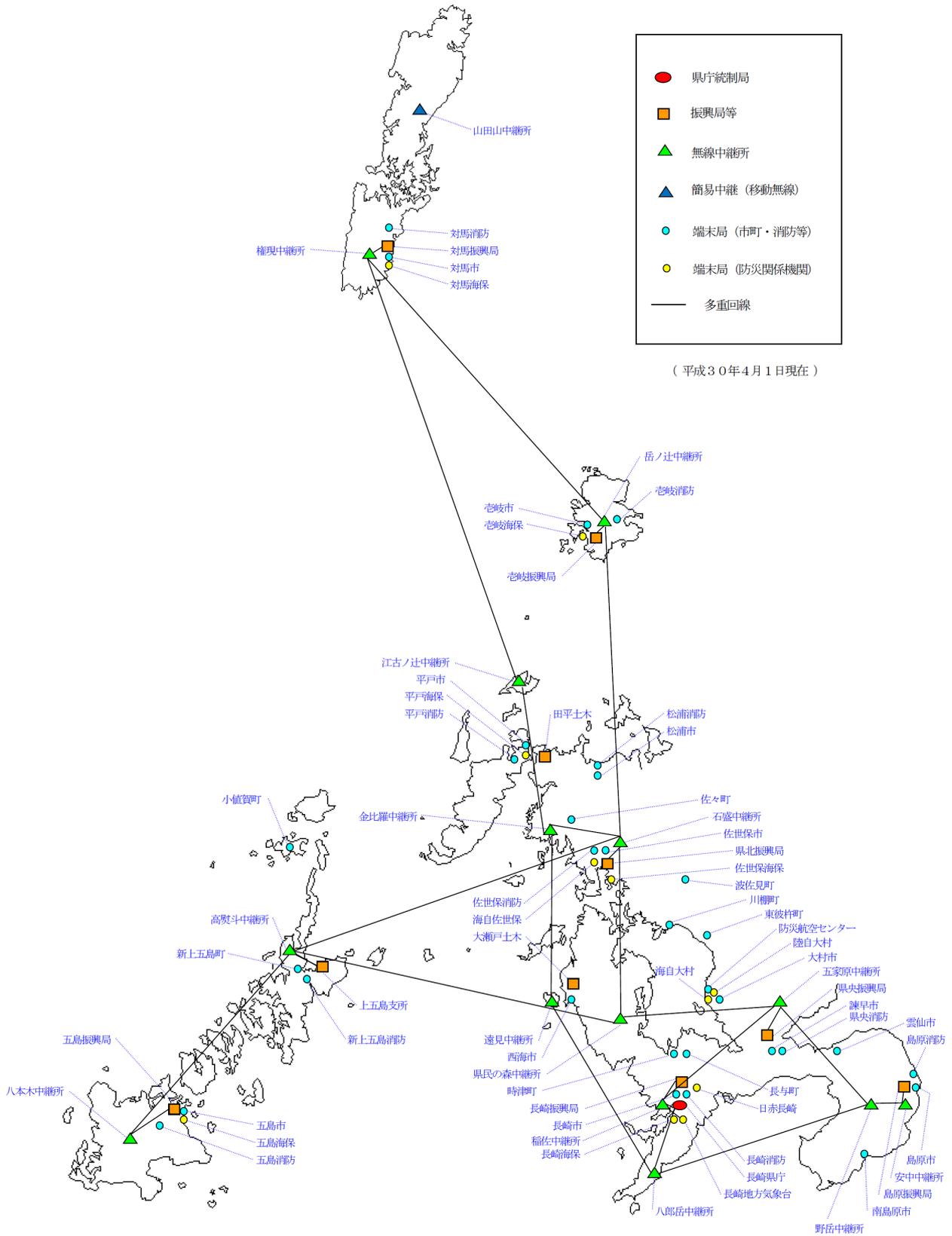
第3表

発生年月日		災害名	5月12日 がけ崩れ	落雷 (台風4号)	7月18日～19日 の大雨	8月16日～18日 の大雨	台風第11号	台風14号	計
区分			R4.5.12	R4.7.5	R4.7.18～ R4.7.19	R4.8.16～ R4.8.18	R4.9.5～ R4.9.6	R4.9.17 ～R4.9.19	
人的被害	死者	人	0	0	0	0	0	0	0
		うち 災害関連死者	0	0	0	0	0	0	0
	行方不明者		人	0	0	0	0	0	0
	負傷者	重傷	人	0	0	0	0	0	0
		軽傷	人	0	0	0	0	1	7
住家被害	全壊	棟	1	0	0	0	0	0	1
		世帯	1	0	0	0	0	0	1
	半壊	人	2	0	0	0	0	0	2
		棟	0	0	0	0	0	0	0
	一部破損	世帯	0	0	0	0	0	0	0
		人	0	0	0	0	0	0	0
	床上浸水	棟	3	0	0	0	0	2	5
		世帯	3	0	0	0	0	2	5
	床下浸水	人	4	0	0	0	0	4	8
		棟	0	0	13	0	1	0	14
		世帯	0	0	13	0	1	0	14
		人	0	0	28	0	2	0	30
	非住家	公共建物	棟	0	0	0	0	0	0
		その他	棟	0	0	0	0	0	0
その他	田	流失・埋没	ha	0	0	10.18	5.94	0	16.12
		冠水	ha	0	0	0	0	0	0
	畑	流失・埋没	ha	0	0	3.67	1.38	0	5.05
		冠水	ha	0	0	0	0	0	0
	学校	箇所	0	1	0	0	0	0	1
	病院	箇所	0	0	0	0	0	0	0
	道路	箇所	0	0	19	1	7	0	27
	橋りょう	箇所	0	0	0	0	0	0	0
	河川	箇所	0	0	5	0	0	1	6
	港湾	箇所	0	0	1	0	1	1	3
	砂防	箇所	0	0	0	0	0	0	0
	清掃施設	箇所	0	0	0	0	0	0	0
	塵くずれ	箇所	1	0	1	0	0	0	2
	鉄道不通	箇所	0	0	0	0	0	0	0
被害船舶	隻	0	0	0	0	0	0	0	
水道	戸	0	0	0	0	0	0	0	

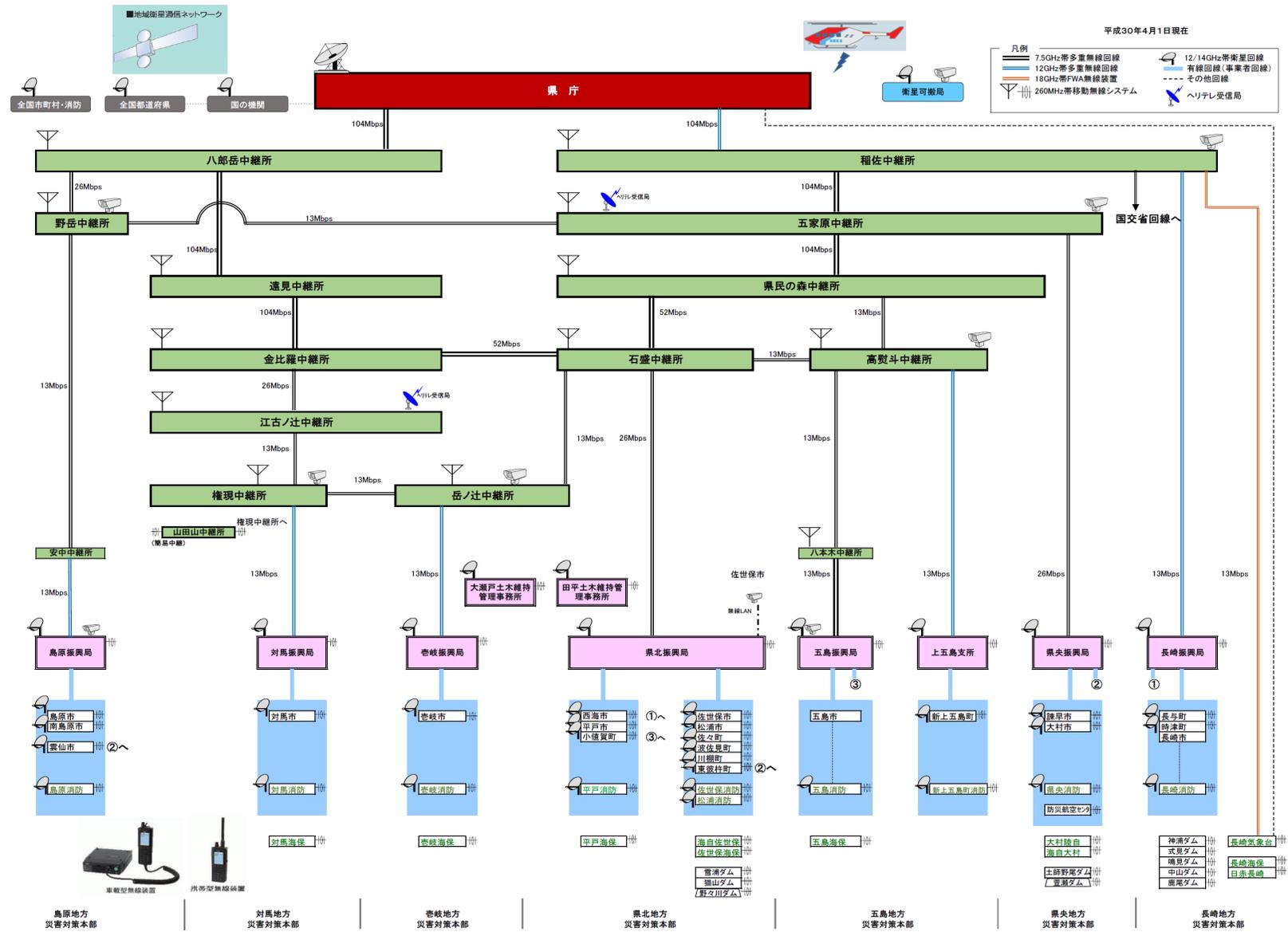
発生年月日		災害名	5月12日 がけ崩れ	落雷 (台風4号)	7月18日～19日 の大雨	8月16日～18日 の大雨	台風第11号	台風14号	計	
区分			R4.5.12	R4.7.5	R4.7.18～ R4.7.19	R4.8.16～ R4.8.18	R4.9.5～ R4.9.6	R4.9.17 ～R4.9.19		
火災発生	電話	回線	0	0	0	0	0	0	0	
	電気	戸	0	0	0	0	0	0	0	
	ガス	戸	0	0	0	0	0	0	0	
	ブロック塀等		箇所	0	0	0	0	0	0	
	建物	危険物	件	0	0	0	0	0	0	
		その他	件	0	0	0	0	1	1	2
		その他	件	0	0	0	0	0	0	
	り災世帯数	世帯	1	0	13	0	1	0	15	
	り災者数	人	2	0	28	0	2	0	32	
	公立文教施設	千円	0	0	0	0	3,750	3,131	6,881	
	農林水産業施設	千円	0	0	524,700	161,000	1,167,454	468,621	2,321,775	
	公共土木施設	千円	0	20,000	162,000	82,000	167,000	220,000	651,000	
	その他の公共施設	千円	0	0	0	0	6,213	13,933	20,146	
	小計	千円	0	20,000	686,700	243,000	1,344,417	705,685	2,999,802	
公共施設被害市町村数	団体	0	1	3	2	7	2	15		
その他	農産被害	千円	0	0	7,803	0	55,705	0	63,508	
	林産被害	千円	0	0	0	0	3,000	0	3,000	
	畜産被害	千円	0	0	0	0	735	0	735	
	水産被害	千円	0	0	0	0	20,650	35,750	56,400	
	商工被害	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0	
被害総額	千円	0	20,000	694,503	243,000	1,424,507	741,435	3,123,445		
都道府県 災害対策本部	設置 解散						9月17日			
災害対策本部設置市町村		0	0	0	0	0	7	12	19	
災害救助法適用市町村		0	0	0	0	0	0	21	21	
消防職員出動延人数		0	0	0	0	0	0	0	0	
消防団員出動延人数		0	0	0	0	0	0	0	0	

長崎県防災行政無線局配置図

第 4 表



第5表



長崎県防災行政無線回線系統図

防災会議・地域防災計画、

第6表 - 1

	防災会議		地域防災計画		住民に対する避難指示等の手段								
	設置の有無	開催回数	計画策定の有無	修正回数	防災無線		農漁協等通信設備	広報車	サイレン	半鐘	報道機関	自主防災組織	その他
					戸別	同報							
長崎市		1		1							○		
佐世保市		1		1									
島原市		1		1									
諫早市		1		1									
大村市		1		1									
平戸市		1		1									
松浦市		1		1									
対馬市		1		1									
壱岐市		0		0									
五島市		1		1									
西海市		1		1									
雲仙市		1		1									
南島原市		1		1									
長与町		1		1									
時津町		1		1									
東彼杵町		1		1									
川棚町		1		1									
波佐見町		1		1									
小値賀町		0		0									
佐々町		0		0									
新上五島町		0		0									
長崎県計	21	21	21	19	16	18	2	18	17	1	10	14	11

注) 防災会議開催回数、地域防災計画修正回数は令和4年度中(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

勤務時間外の情報連絡体制等

(令和5年4月1日現在)

市町村の受信者				住民への伝達			地震発生時の職員参集基準の有無	災害対策本部		海岸線の有無	津波浸水予測の有無	津波避難計画の有無	地震大被害想定度の
宿日直の職員	守衛等	民間委託警備員等	消防機関	受信者	自動伝達	職員登庁後		設置回数	(その他)				
							震度4		31				震度6強
							震度4		6				震度6強
							震度4		1				震度6強
							震度4		7				震度6強
							震度4		9				震度6強
							震度4・津波		7				
○							震度4	2	7				震度6強
							震度4・津波		19				震度5弱
							震度4		6				震度5弱
							震度4・津波		6				震度6強
							震度4・津波		7				震度5弱
							震度3		5				震度6強
							震度4・津波		7				
							震度4		5				震度5弱
							震度4・津波		5				震度6強
							震度4		3				震度6強
							震度4		3				震度6弱
							震度4		3				震度3
							震度4		7				
							震度4		7				震度5弱
							震度4	1	3				震度6弱
2	17	4	8	11	5	17		2	162	20	20	20	

注) 災害対策本部、災害警戒本部の回数は令和4年中(令和4年1月1日~令和4年12月31日)

防 災 訓 練 等

第6表 - 2

	災 害 訓 練									
	訓 練 回 数	災 害 想 定								
		風 水 害	土 砂 災 害	地 震 ・ 津 波	コ ン ビ ナ ー ト	大 火 災	林 野 火 災	原 子 力	火 山 災 害	そ の 他
長 崎 市	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0
佐 世 保 市	5	1	1	1	0	0	0	2	0	1
島 原 市	2	0	1	1	0	0	0	0	1	0
諫 早 市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
大 村 市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
平 戸 市	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0
松 浦 市	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0
対 馬 市	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
壱 岐 市	11	0	2	1	0	7	0	1	0	0
五 島 市	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
西 海 市	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0
雲 仙 市	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
南 島 原 市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
長 与 町	15	7	1	7	0	0	0	0	0	0
時 津 町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
東 彼 杵 町	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0
川 棚 町	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
波 佐 見 町	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0
小 値 賀 町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
佐 々 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新 上 五 島 町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
長 崎 県 計	60	18	12	11	0	25	1	7	1	1

実施状況

(令和4年度中)

				災害対策啓発事業								
訓練形態				広 報 誌	講 演 会 ・ 研 修 会	新 聞	ラ ジ オ ・ テ レ ビ	冊 子 ・ パ ン フ 等	映 像 資 料	地 震 体 験 人 数	起 震 車 等 に よ る	そ の 他
実 働 訓 練	図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他									
1	2	0	1	3	2	0	1	0	0	0	0	0
3	2	0	0	4	1	0	1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	15	0	1	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	3	0	1	0	0	0	0	0
9	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	12	0	0	0	0	0	0	0
1	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52	7	0	1	24	21	0	6	3	10	0	0	0

防 災 無 線 通 信

第6表 - 3

	無 線												
	報								勤 務 時 間 外 の 伝 達				
	設 置 場 所 別 装 置 数				機 器 制 御				操 作 可			操 作 不 可	
	親 局	遠 隔	制 御	機 器	機 器	制 御	機 器	機 器	機 器	機 器	機 器		
市 町 役 場	消 防 機 関	農 漁 協	そ の 他	市 町 役 場	消 防 機 関	農 漁 協	そ の 他	市 町 役 場	消 防 機 関	そ の 他			
長 崎 市	8	1	0	0	0	0	0	0					
佐 世 保 市	0	2	0	0	2	0	0	0					
島 原 市	1	0	0	0	1	1	0	0					
諫 早 市	6	0	0	0	6	1	1	0					
大 村 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
平 戸 市	3	0	0	0	1	1	1	0					
松 浦 市	1	0	0	0	2	1	0	0	○	○	○		
対 馬 市	1	1	0	0	0	0	0	0					
壱 岐 市	0	0	0	0	0	0	0	0					
五 島 市	0	1	0	0	6	0	0	0					
西 海 市	1	0	0	0	5	0	0	0					
雲 仙 市	1	0	0	0	6	2	0	0					
南 島 原 市	1	0	0	0	1	1	0	0					
長 与 町	1	0	0	0	1	0	0	0					
時 津 町	1	0	0	0	0	0	0	0					
東 彼 杵 町	0	0	0	0	0	0	0	0					
川 棚 町	1	0	0	0	1	0	0	0					
波 佐 見 町	1	0	0	0	3	0	0	0					
小 値 賀 町	1	0	0	0	0	1	0	0					
佐 々 町	1	0	0	0	0	0	0	0					
新 上 五 島 町	1	0	0	0	5	1	0	0					
長 崎 県 計	38	1	0	6	43	15	2	22	16	15	10	3	1

施設等の状況

(令和4年4月1日現在)

							移動無線（地域防災無線含む）				
局数					戸別受信機配置形態		基地局数	中継局数	形態別		
親局	中継局	同報子局		戸別受信機	全戸設置	一部設置			車載型	可搬型	携帯型
		屋外拡声子局	クアンサー機能付								
9	4	519	0	5,617			0	0	0	0	75
2	5	519	25	23,416			0	0	0	0	0
1	2	113	2	16,773			1	2	29	3	96
6	5	278	199	200			0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
3	2	178	48	11,260			0	0	0	0	0
1	3	66	65	6,871		○	1	0	0	0	60
1	1	235	0	14,631			0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			4	0	21	8	95
1	3	211	54	200			0	0	0	0	0
1	4	222	19	12,222			0	0	0	0	0
1	2	214	30	0			0	0	0	0	0
1	1	272	100	8,602			1	0	2	10	160
1	1	61	61	188			0	0	0	0	0
1	0	43	13	46			0	0	0	0	0
0	0	0	0	0			2	0	23	3	24
1	2	0	11	199			1	0	12	0	10
1	3	28	0	4,532			1	1	25	0	20
1	0	32	0	1,185			1	0	16	4	8
1	0	43	0	25			0	0	0	0	0
1	4	164	157	6,629			0	0	0	0	0
47	56	2,860	1,368	95,007	5	12	23	15	329	97	566

防災無線通信施設等の状況、

第6表 - 4

	移動無線（地域防災無線含む）									防 災			
	設 置 場 所 別 移 動 局 数									自 主 防 災 組 織 数			
	役 場 等	公 共 施 設	職 員 宅	行指 政定 機地 関方	消 防 機 関	自 主 防 災 組 織	警 察 機 関	医 療 機 関	そ の 他	町 内 会 社	小 学 校 区	そ の 他	計
長崎市	75	0	0	0	0	0	0	0	0	630	1	0	631
佐世保市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	469	0	0	469
島原市	5	31	0	0	92	0	0	0	0	223	0	0	223
諫早市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	135	0	0	135
大村市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91	0	2	93
平戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	163	0	0	163
松浦市	21	0	0	0	39	0	0	0	0	53	0	4	57
対馬市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	19
壱岐市	0	0	0	0	124	0	0	0	0	173	3	0	176
五島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	231	0	0	231
西海市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83	0	0	83
雲仙市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	135	0	0	135
南島原市	20	0	0	0	140	0	0	0	0	402	0	0	402
長与町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	0	0	46
時津町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	19
東彼杵町	17	0	0	0	33	0	0	0	0	34	0	0	34
川棚町	23	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	32
波佐見町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	22
小値賀町	12	0	0	0	12	4	0	0	0	24	0	0	24
佐々町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	31
新上五島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0	0	36
長崎県計	411	37	0	0	333	4	0	0	19	3,142	0	10	3,152

自主防災組織の現況

(令和4年4月1日現在)

構 成 員 数	の組 織さ れて いる 地 域 数	組 規 約 等 を 定 め て い る 組 織 数	平常時の活動					災害時の活動						
			防 災 訓 練	啓 防 災 知 識 発 の	防 災 地 域 内 巡 視 の	共 消 同 火 購 器 入 等	そ の 他	の 災 害 危 険 箇 視 所	情 報 の 収 集 伝 達	初 期 消 火	救 負 傷 者 等 の 救 護	避 難 誘 導	給 食 給 水	そ の 他
279,853	145,874	631	631	631	631	0	0	631	631	631	631	631	631	0
180,543	93,793	20	469	469	469	0	0	469	469	469	469	469	469	0
42,163	19,782	5	223	223	1	14	0	0	0	1	0	223	0	0
15,153	34,681	7	102	58	8	0	2	54	48	67	0	56	0	49
60,700	27,894	0	93	0	0	0	0	93	93	93	93	93	93	0
28,290	13,625	163	0	163	163	0	0	0	163	0	0	0	0	0
9,540	4,043	53	4	26	4	0	5	14	9	0	0	3	0	3
10,141	5,623	19	19	19	19	19	0	19	19	19	19	19	19	0
3,520	10,835	176	176	176	176	0	0	176	176	176	176	176	176	0
462	18,842	231	231	231	0	0	0	0	231	231	231	231	0	0
25,269	12,385	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83
24,599	10,778	135	135	135	135	135	0	135	135	135	135	135	135	0
41,997	17,938	402	402	402	402	402	0	402	402	402	402	402	402	0
552	16,789	0	46	46	46	46	0	46	46	46	46	46	46	0
29,268	13,509	0	19	19	19	0	0	19	19	19	0	19	19	0
7,375	3,192	22	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
12,081	5,305	32	32	32	0	0	0	32	32	32	32	32	32	0
14,125	5,479	0	0	22	0	0	0	22	22	0	0	0	0	0
960	1,122	13	0	0	0	0	0	24	24	24	24	24	24	24
14,000	6,084	31	0	0	0	0	0	31	31	31	31	31	31	0
3,652	3,652	31	36	36	36	0	0	0	36	36	36	36	34	0
645,706	460,882	2,006	2,834	2,658	2,316	1,446	742	2,404	2,835	2,587	2,583	2,881	2,362	813

自主防災組織の現況（つづき）

第6表 - 5

	自主防災組織														
	資 機 材 の 保 有 状 況														
	消 火 器 等 資 機 材 の	携 帯 用 無 線 機	ハ ン ド マ イ ク	救 助 用 資 機 材	資 機 材 の 避 難 救 出 用 等	テ ン ト、 担 架 等	水 防 用 資 機 材 等	土 防 用 資 機 材 等	資 機 材 等 の 救 護 用 等	救 急 医 療 セ ッ ト	の 個 人 装 備 等	ヘルメット	用 資 機 材 及	防 災 知 識 普 及	ポ ン プ 台 数
長 崎 市	0	27	631	0	631	121	157	631	0	0	0	0	0	0	0
佐 世 保 市	469	0	469	0	0	469	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島 原 市	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諫 早 市	0	0	0	0	0	7	0	13	0	17	18				
大 村 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平 戸 市	40	1	123	47	58	10	134	129	0	1	1				
松 浦 市	0	0	35	35	33	35	35	9	0	1	1				
対 馬 市	7	2	2	1	1	1	0	1	0	0	0				
壱 岐 市	4	4	9	21	16	0	9	7	0	0	0				
五 島 市	13	12	83	19	2	36	24	0	0	0	0				
西 海 市	7	0	52	6	58	72	66	51	0	0	0				
西 海 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
南 島 原 市	303	4	22	6	8	8	10	82	1	3	3				
長 与 町	46	0	46	0	46	46	46	46	0	0	0				
時 津 町	0	0	19	0	19	19	19	19	0	0	0				
東 彼 杵 町	34	0	34	0	0	0	0	0	0	3	3				
川 棚 町	19	29	25	0	0	0	0	27	0	0	0				
波 佐 見 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
小 値 賀 町	0	8	0	0	14	0	20	0	0	8	4				
佐 々 町	1	0	2	0	0	0	2	4	0	0	0				
新 上 五 島 町	2	0	30	0	1	1	1	12	0	0	0				
長 崎 県 計	917	73	1,116	126	423	714	413	591	1	34	31				

指 定 緊 急 避 難 場 所

第6表 - 6

	指 定 緊 急 避 難 場 所									指 定 避 難 所		備 蓄 倉 庫 の 有 無	備 蓄 物 資		
	指 定 箇 所 数	災 害 種 別 ご と の 指 定 箇 所 数								指 定 箇 所 数	想 定 収 容 人 数		食 料	被 服	日 用 品
		洪 水	が け 崩 れ	高 潮	地 震	津 波	大 規 模 な 火 事	内 水 氾 濫	火 山 現 象						
長 崎 市	236	232	153	207	82	207	236	236	0	265	54,222	○	○		
佐 世 保 市	269	36	141	0	225	129	225	0	0	145	60,130				
島 原 市	52	52	50	51	48	49	52	0	49	42	37,992				
諫 早 市	170	64	63	74	164	161	74	64	74	84	17,444				
大 村 市	62	52	57	0	62	52	0	0	0	52	12,185				
平 戸 市	171	127	102	149	126	145	28	0	0	126	82,133				
松 浦 市	52	38	43	46	37	46	28	34	0	95	18,633				
対 馬 市	220	171	150	171	162	94	0	0	0	57	15,849				
壱 岐 市	64	62	60	57	52	53	64	0	0	50	34,656				
五 島 市	44	43	44	40	43	40	36	43	37	31	4,218				
西 海 市	75	70	48	64	69	60	74	75	75	47	13,754				○
雲 仙 市	90	84	72	84	78	85	66	85	90	74	30,741				
南 島 原 市	106	103	97	102	91	75	0	97	105	100	22,950				
長 与 町	59	57	57	53	55	53	59	0	0	26	13,290				
時 津 町	52	50	43	52	51	45	52	50	0	16	6,682				
東 彼 杵 町	10	6	5	7	9	0	10	7	0	13	2,200				
川 棚 町	9	8	8	6	9	6	9	9	0	9	2,650				
波 佐 見 町	25	19	25	0	25	0	25	19	0	32	3,720				
小 値 賀 町	17	17	2	2	17	17	17	0	0	17	4,096				
佐 々 町	7	4	2	7	7	7	7	7	0	13	9,303				
新 上 五 島 町	117	100	67	97	47	50	0	99	0	113	20,565				
長 崎 県 計	1,861	1,327	1,398	1,141	1,552	1,210	1,007	756	501	1,357	676,345	17	19	1	11

指定避難所の現況

(令和4年4月1日現在)

等の状況(自己所有)																	
医療品等	テ ン ト	担 架	ト イ レ	防災資機材			そ の 他	乾 パ ン (食)	イン スタ ント 種 類 (個)	米 (kg)	食 缶 詰 (主 缶)	食 缶 詰 (副 缶)	飲 料 水 ()	ロ ー ソ ク (本)	懐 中 電 灯 (個)	毛 布 (枚)	テ ン ト (張)
				初 期 消 火	情 報 連 絡	避 難 救 護											
			○					0	2,222	10,957	0	0	28,132	0	0	11,103	450
							0	0	6,102	0	0	0	47,871	0	76	4,984	780
							0	0	1,830	0	0	0	16,800	0	0	3,695	14
							0	0	0	0	0	0	26,592	0	620	1,379	117
							3,000	0	116	0	0	0	2,460	0	10	161	4
							0	0	0	0	0	0	0	0	0	645	0
	○						1,071	0	59	0	0	0	1,392	0	546	255	16
							0	0	0	4,570	0	0	4,800	0	0	1,600	0
							0	0	299	0	0	0	2,004	0	0	353	0
							696	0	789	0	0	0	13,566	0	62	1,105	1,008
	○						850	0	0	0	0	0	12,180	0	38	147	350
							2,991	0	1,176	0	0	0	10,857	0	509	2,995	1,152
							0	0	0	0	0	0	9,396	0	300	1,370	1
							240	0	0	322	0	0	3,696	0	10	150	100
							540	0	0	0	20	0	396	0	20	168	0
							50	0	0	0	0	0	1,808	20	30	658	0
							720	0	0	0	0	0	1,848	0	0	330	0
							0	0	0	1,440	0	0	1,440	0	0	432	0
							0	0	0	384	0	0	240	0	0	100	0
							0	0	125	0	0	0	2,712	0	0	220	0
							0	0	480	0	0	0	7,200	0	54	963	0
4	5	6	14	4	7	5	4	19,044	0	9,376	12,950	15,810	164,314	20	1,464	26,517	1,106

高圧ガス・火薬

1 高圧ガス行政の現況

(1) 液化石油ガス消費者保安対策

液化石油ガスは、国民生活に密着した産業用あるいは家庭用のエネルギーとして重要な役割を果たしている。

昭和42年に液化石油ガスを使用する一般家庭等の消費者保護を目的とした「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」が公布され、県内の約30万世帯の消費者保安対策に取り組んできた。

平成9年3月には、販売事業者の自主保安に主眼を置いた改正法が公布され、液化石油ガスを取り巻く状況も新たな展開を見せ始めた。また、阪神・淡路大震災の教訓として感震器付きマイコンメーター設置の義務化が盛り込まれた。

全国の液化石油ガスによる事故は、昭和50年代のピーク時に比べ、安全機器の普及等により大幅に減少したが、平成10年以降は少しずつ増加に転じた。平成18年以降は200件前後で推移し依然高止まりの状況にある。

本県においては、全国での事故発生の推移と同様、昭和52年の34件をピークに、その後着実に減少し、過去10年においては0～6件の間で推移している。令和4年度は他工事業者による配管破損をはじめ、配管腐食による漏洩や室内コックからの漏洩爆発などが発生、負傷者も発生している。

今後も、液化石油ガス販売事業者の保安意識の向上及び法令遵守の一層の徹底を図るため、立入検査等を実施し、消費者の保安確保に努めていく。

(2) 一般高圧ガス消費者保安対策

本県の一般高圧ガスは、造船鉄鋼業を中心として使用されてきたが、近年、半導体産業における特殊材料ガスや病院における医療用ガスの消費など多様化している。

平成9年4月に改正された高圧ガス保安法では、社会情勢の変化に伴う規制緩和が実施され、行政主導の取締りのみでなく民間事業者の自主保安の充実により、保安レベルの確保を図ることとなっており、本県では関係団体と協力し、各種講習会で一般高圧ガス消費者に対し、教育・指導を行っている。また、全国の製造事業者等における一般高圧ガスの災害事故は、昭和48年をピークに、その後減少したが、平成11年以降増加に転じ、最近では700件前後で推移している。

なお、本県での災害事故の発生数は、近年、1～8件程度であるが、設備の老朽化による漏洩等、使用者の管理不足による事故が多い。

(3) 高圧ガス製造所等の保安対策

一般ガス及び液化石油ガス製造事業所の保安対策としては、基本的な保安管理教育や設備管理を徹底させるために保安検査(毎年1回)、立入検査を実施し、また保安係員講習会等を通じ関係団体と協力して各事業所の自主保安意識の高揚等に取り組んでいる。

(4) 高圧ガスの輸送保安対策

高圧ガスの輸送については、可燃性・毒性・支燃性等の種々の高圧ガスがその需要に応じ、タ

ンクローリー車及び普通トラックにより行われているが、最近の交通事故の多発に伴い災害の発生しやすい状況にあり、万一事故が発生した場合、大災害になる危険性をはらんでいる。

このような事態に備えるため、関係業界により防災指定事業所が指定され、県・警察・消防機関との協力態勢の確立と応援態勢の的確な遂行ができるよう、防災訓練等をとおして防災意識の高揚を図っている。また、県としては、警察・消防等との連携協力による輸送車の路上取締りを県内各地で実施し、安全基準遵守の徹底を図り事故防止に努めている。

2 火薬行政の現況

火薬類による事故は、全国的には減少傾向にあるが、依然として跡を絶たない状況にあり、特に花火大会における煙火による事故が多く、観客等への人的被害も発生している。なお、令和2年度以降、県内において事故は発生していない。

県では、関係機関・団体との緊密な連携を図り、火薬類消費事業者に対する保安教育及び現場における実効性の高い保安技術指導に取り組み、事故防止に努めている。

(1) 監視・指導の徹底

火薬庫や消費場所に対する保安検査及び立入検査を強化するとともに、一般社団法人長崎県火薬保安協会に対し「火薬類消費現場技術指導」の業務委託を行い、消費現場に対応した火薬類の取扱い、保管管理、帳簿管理及び発破作業等に対する技術指導を実施している。

(2) 保安意識の高揚

「火薬類保安手帳」及び「火薬類取扱従事者手帳」制度を推進するとともに、火薬類の取扱業務に従事する者に対する保安意識・保安管理技術のさらなる高揚を図っている。

また、関係事業所に対しては、「火薬類危害予防週間(6月10日～6月16日)」中において、従事者に対する保安教育の実施・保安管理の徹底を指導している。

(3) 猟銃等の保安管理の徹底

全国では、猟銃等による事故が散発しており死者も出ている。また、市民生活や企業活動を脅かす凶悪な犯罪に使用される可能性もあるので、その取扱いについては、保安管理を徹底する必要がある。

そのため、火薬類販売店に対しては、銃弾の販売にあたり使用目的を確認するなど、適正販売の推進と盗難防止等管理の徹底を指導している。また、猟銃等の販売事業者に対しては、保管庫の鍵の管理及び警報装置の定期点検など盗難防止に重点をおいた指導を実施し、警察とも連携のうえ一層の取扱指導を行っている。

高圧ガス製造所等の市郡別設置状況

第1表

(令和5年4月1日現在)

項目 市郡別	販 売 所			保安機 関	第一種製造所				第一種貯 蔵所	容 器 査 査 所	
	LPガス		一 般 ガ ス		L P ガ ス	冷 凍	冷 房	一 般 ガ ス		L P ガ ス	一 般 ガ ス
	県	国									
長崎市	56	8	292	59	10	17	10	28	24	0	2
佐世保市	40	10	175	42	8	5	10	23	16	0	2
島原市	16	2	38	17	1	0	0	0	5	0	0
諫早市	10	8	106	12	6	12	6	8	12	1	0
大村市	4	6	50	5	4	1	3	5	8	1	0
平戸市	20	2	32	21	0	1	0	0	2	0	0
松浦市	13	1	28	14	4	17	2	4	6	0	0
対馬市	22	2	41	25	2	0	0	0	2	0	0
壱岐市	11	0	9	12	4	0	0	0	0	0	0
五島市	13	0	55	15	2	0	0	0	1	1	0
西海市	11	2	13	11	1	4	0	3	3	0	0
雲仙市	16	2	38	19	2	0	1	2	1	0	0
南島原市	28	1	30	29	0	0	0	0	0	0	0
西彼杵郡	5	3	40	5	1	0	1	8	2	0	0
東彼杵郡	7	3	17	8	1	0	0	2	12	0	0
北松浦郡	4	4	21	4	2	0	0	2	1	0	0
南松浦郡	11	0	33	11	1	0	0	0	0	0	0
県 計	287	54	1018	309	49	57	33	85	95	3	4

高圧ガス許認可・検査等件数 (令和4年度)

第2表

	製 造 許 可	製 造 施 設 変 更 許 可	貯 蔵 所 許 可	貯 蔵 所 変 更 許 可	販 売 登 録	保 安 機 関 認 定	完 成 検 査	保 安 機 関 更 新 等	保 安 検 査	容 器 刻 印 変 更	立 入 検 査	容 器 検 査 所 の 登 録	第 2 種 製 造 届	免 状 交 付	免 状 再 交 付	免 状 書 換 え
一般則	3	15	3	1	-	-	18	-	23	27	0	1	11			
液石則	0	7	0	0	-	-	9	-	7	0	0	0	0			
冷凍則	3	12	-	-	-	-	13	-	-	-	0	-	59			
液石法	-	-	3	1	1	1	5	15	5	-	20	-	-			
計	6	34	6	2	1	1	45	15	35	27	20	1	70	201	11	2

高 圧 ガ ス 事 故

第3表

(平成25年度～令和4年度)

(長崎県)

分類 年度	一 般 ガ ス												L P ガ ス												冷凍(房)			喪失 盗難	合計					
	事業所			消費先			運搬中			(小計)			事業所			消費先			運搬中			自殺			(小計)			件数	死者	傷者	件数	件数	死者	傷者
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者							
25				1			1			2	0	0				3		1							3	0	1				0	5	0	1
26							1			1	0	0													0	0	0	2		2	10	13	0	2
27	1			2		2	1			4	0	2				1									1	0	0	1			1	7	0	2
28	2		1	2		1	1			5	0	2													0	0	0	1		1	2	8	0	3
29										0	0	0	1			1									2	0	0	2			2	6	0	0
30										0	0	0	1						2						3	0	0	4			0	7	0	0
元	1			1			1			3	0	0				6			1						7	0	0	3			1	14	0	0
2	1									1	0	0				5									5	0	0	2			1	9	0	0
3										0	0	0				2									2	0	0	1			1	4	0	0
4	2									2	0	0				1		2							1	0	2	1			0	4	0	2

原因別 L P ガス事故件数

第 4 表

(平成 25 年度～令和 4 年度)

年度 原因別	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
消費者の不注意によるもの	2	0	1	0	0	3	1	2	0	1
販売店の不適切な処理によるもの	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0
器具の欠陥が直接的原因となったもの	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	2	4	3	5
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	3	0	1	0	1	6	3	6	3	6

場所別 L P ガス事故件数

第 5 表

(平成 25 年度～令和 4 年度)

年度 原因別	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
一 般 住 宅	1	0	1	0	0	3	1	4	1	2
ア パ ー ト	1	0	0	0	1	3	0	0	1	2
旅館・ホテル	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
飲 食 店	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1
学 校 ・ 病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
工 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他業務用	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
合 計	3	0	1	0	1	6	3	6	3	6

高压ガス試験実施状況

(平成25年度～令和4年度)

第6表

種類		実施年									
		25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
乙種機械	出願者	43	39	51	33	49	52	36	28	33	38
	受験者	41	32	49	28	41	50	34	27	30	32
	合格者	10	4	15	11	16	14	9	6	9	10
	合格率	24.4	12.5	30.6	39.3	39.0	28.0	26.5	22.2	30.0	31.3
乙種化学	出願者	45	40	45	42	44	34	40	38	38	19
	受験者	42	36	43	41	41	32	34	31	34	15
	合格者	8	1	14	13	15	12	17	7	5	10
	合格率	19	2.8	32.6	31.7	36.6	37.5	50.0	22.6	14.7	66.7
丙種化学 (特別丙化)	出願者	63	77	81	86	88	73	38	31	47	58
	受験者	58	74	77	80	86	70	36	26	42	50
	合格者	13	18	27	31	47	34	19	7	23	23
	合格率	22.4	24.3	35.1	38.8	54.7	48.6	52.8	26.9	54.8	46.0
丙種化学 (液石丙化)	出願者	52	38	45	34	43	44	50	18	41	32
	受験者	51	36	35	33	41	39	44	16	37	28
	合格者	12	8	12	13	20	14	21	5	17	8
	合格率	23.5	22.2	34.3	39.4	48.8	35.9	47.7	31.3	45.9	28.6
第二種機械	出願者	37	39	53	36	40	35	23	23	21	31
	受験者	34	33	49	32	36	31	18	21	20	26
	合格者	6	7	17	10	9	14	8	11	8	13
	合格率	17.6	21.2	34.7	31.3	25.0	45.2	44.4	52.4	40.0	50.0
第三種機械	出願者	124	102	119	131	136	130	99	93	113	84
	受験者	119	87	108	120	122	120	89	75	98	70
	合格者	29	13	37	48	55	52	30	14	44	23
	合格率	24.4	14.9	34.3	40.0	45.1	43.3	33.7	18.7	44.9	32.9
第一種販売	出願者	35	26	39	33	44	41	33	25	38	37
	受験者	33	25	37	30	40	39	31	22	35	34
	合格者	21	9	22	14	25	19	5	7	15	12
	合格率	63.6	36.0	59.5	46.7	62.5	48.7	16.1	31.8	42.9	35.3
第二種販売	出願者	128	128	101	138	135	182	112	115	111	95
	受験者	117	121	94	133	131	178	111	108	105	89
	合格者	64	73	39	81	67	80	68	64	51	49
	合格率	54.7	60.3	41.5	60.9	51.1	44.9	61.3	59.3	48.6	55.1
液化石油 ガス設備士	出願者	18	15	10	16	17	17	10	37	38	28
	受験者	18	13	10	14	15	12	4	17	29	27
	合格者	5	4	0	3	9	11	2	10	17	7
	合格率	27.8	30.8	0.0	21.4	60.0	91.7	50.0	58.8	58.6	25.9

火薬関係販売所・貯蔵所の状況

第7表

(令和5年4月1日現在)

分類 市郡別	販売所					火薬庫										火薬庫外貯蔵所			
	産業用	紙雷管	煙火等 火工品 のみ	銃砲	計	1級		2級		3級		その他		計		販売店 箇所	土木業等 箇所	その他 箇所	計 箇所
						棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所	棟	箇所				
長崎市	1	4	3	1	9	2	2	0	0	0	0	2	2	4	4	9	0	11	20
佐世保市	1	5	1	1	8	3	1	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	5	6
島原市	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
諫早市	2	4	1	1	8	6	3	0	0	0	0	1	1	7	4	1	0	2	3
大村市	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
平戸市	1	1	1	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	2
松浦市	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
対馬市	1	5	0	0	6	2	1	0	0	1	1	0	0	3	2	1	0	3	4
壱岐市	1	2	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	2
五島市	1	1	0	1	3	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	1	2
西海市	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
雲仙市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
南島原市	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
西彼杵郡	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
東彼杵郡	1	3	0	0	4	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
北松浦郡	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南松浦郡	1	1	0	0	2	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	1	1
県計	11	38	6	4	59	27	14	0	0	1	1	3	3	31	18	14	0	46	60

火薬関係許認可件数

第8表

(令和4年度)

	産業火薬	煙火類		火薬庫			計
	爆薬・火工品	煙火	紙雷管	1級	2級	その他	
販売許可 (法第5条)	0	0	0	0	0	0	0
火薬庫設置等許可 (法第12条第1項)	0	0	0	0	0	0	0
完成検査 (法第15条)	0	0	0	0	0	0	0
譲受消費許可 (法第17条、25条)	109	74	0	0	0	0	183
譲渡許可 (法第17条)	20	0	0	0	0	0	20
輸入許可 (法第24条)	0	0	0	0	0	0	0
計	129	74	0	0	0	0	203

立入検査状況

第9表

(平成25年度～令和4年度)

区分		年度		25		26		27		28		29		30		元		2		3		4		
		対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	対象	実施	
保安庫	火薬	1級火薬庫	20		19		19		17		15		15		15		16		16		14			
		2級火薬庫	1																					
		3級火薬庫	1	33	1	29	1	28	1	28	1	27	1	20	1	19	1	28	1	28	1	1		21
		その他	4		3		3		3		3		3		3		3		3		3			
立入	庫外貯蔵所	販売	15		15		15		19		16		12		13		14		14		14			
		土木		14		10		13		14		10		10		11		10		12				19
		その他	51		37		37		41		41		43		51		46		49		46			
検査所	販売	産業用	14		14		14		13		14		13		13		13		13		11			
		紙雷管	39		39		39		39		37		37		37		37		38		38			
		煙火等 火工品のみ	7	22	7	24	7	26	7	24	7	22	5	21	10	24	6	20	6	23	6			24
		銃砲	4		4		4		4		4		4		3		3		3		4			
消費現場	35	27	131	53	135	63	129	76	131	69	131	61	84	48	81	34	94	31	109	50				
合計	191	96	270	116	274	130	273	142	269	128	264	112	230	102	220	92	237	94	246	114				

火薬類事故の発生状況

第 10 表

(平成 25 年度～令和 4 年度)

年度	区分	事 故 件 数			死 者	傷 者
		計	玩 弄 中	消 費 中		
25		1	0	1	0	0
26		0	0	0	0	0
27		3	0	3	0	4
28		0	0	0	0	0
29		1	0	1	0	1
30		2	0	2	0	0
元		0	0	0	0	0
2		0	0	0	0	0
3		0	0	0	0	0
4		0	0	0	0	0

火薬類取扱保安責任者試験実施状況

第 11 表

(平成 25 年度～令和 4 年度) (火薬類取締法第 31 条第 3 項)

年度	区分	甲 種				乙 種			
		出願者	受験者	合格者	合格率%	出願者	受験者	合格者	合格率%
25		44	37	11	29.7	23	22	7	31.8
26		66	61	24	39.3	17	16	6	37.5
27		78	70	36	51.4	22	22	7	31.8
28		76	72	36	50.0	16	15	9	60.0
29		115	113	68	60.2	23	21	9	42.9
30		71	64	26	40.6	24	23	13	56.5
元		72	66	36	54.5	15	15	11	73.3
2		61	56	30	53.6	17	15	5	33.3
3		72	64	31	48.4	7	7	4	57.1
4		66	61	33	54.1	12	12	7	58.3

免 状 交 付 状 況

第 12 表

(平成 25 年度 ~ 令和 4 年度)

(火薬類取締法第 31 条第 3 項)

区分 年度	交 付	再 交 付	計
25	16	6	22
26	30	12	42
27	46	7	53
28	46	7	53
29	74	4	78
30	40	3	43
元	43	2	45
2	27	4	31
3	38	10	48
4	36	4	40

消 防 学 校

1 沿 革

- 昭和37年 6月1日 長崎県消防学校を長崎市城山町1丁目1番地に設置した。
6月18日 第1回幹部（団長）科に消防団員が入校した。
教育については、短期の消防団員科を優先し、幹部（団長）科、初任科、専科（機関、ラッパ、救助、救急）を実施した。
- 昭和38年 当初は主として消防団員教育が中心であったが、本年度から初任科教育修了者に対して、普通教育や市町村の消防事務遂行上必要な知識の修得のため、消防吏員科及び指導員科を新設実施した。
10月22日 長崎県消防学校学友会が設立（初代会長津田醇一）された。
- 昭和39年 消防職員第1期初任科教育1回、消防団員普通科（夜間）を2回新設実施した。
- 昭和40年 島原市、諫早市、大村市、福江市に常備消防が設置されたため、これらの消防職員に対し初任科教育を2回増設して実施した。
- 昭和41年 住居標示に関する法律により、消防学校の住所が城栄町41番82号と改称された。
本年度からは、消防職員の現任者教育を重視し、普通科を1か月間新設実施した。
- 昭和42年 4月1日 教官陣容充実のため、長崎市消防局から教官1名の派遣を受けた。
10月末日 上部訓練場（約7,000㎡）が、工事費約900万円で新設された。
- 昭和43年 3月1日 消防学校の校旗及び校歌、校訓が制定された。
- 昭和44年 長崎国体の開催に伴い、消防職員第1回予防査察科教育を新設実施した。
4月1日 教官陣容充実のため、佐世保市消防局から教官1名の派遣を受けた。
- 昭和46年 4月1日 消防学校は、地方課所管から消防防災課所管となった。
11月末日 校舎に4階を増築し、屋内訓練場施設を設けた。
- 昭和47年 消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令（政令第170号）により23か所が消防本部の義務設置町村として指定を受けたのに伴い、消防職員初任科（3回実施）教育重視のため、消防団教育は、現地訓練及び移動教室で補った。
11月8日 長崎県消防学校創立10周年記念式典を挙行了した。
- 昭和51年 昭和37年から昭和45年まで、消防団員教育を重視して行ったが、広域常備化の進展に対応し昭和46年～昭和50年は、消防職員（初任科）教育を重視し実施した。
広域常備消防計画の完成により、消防職員初任科教育期間4か月を6か月とし教育の充実を図った。
また、消防機関の組織体制、施設装備の近代化に対応し、消防職員初級幹部科及び専科（救急科、予防査察科、無線通信科）等を新設し、消防団員についても、幹部科特に副団長科を取り入れて上級幹部の資質の向上を図った。
- 昭和52年 県医師会等の協力を得て、特に救急専科教育の充実を図った。
- 昭和55年 教育訓練内容の充実強化を図るため、消防学校の移転を検討していたが、移転先を大村市に決定した。
- 昭和57年 教育訓練内容の充実強化を図るため、大村市に新校舎を建設着工（総事業費1,326,658千円）した。
7月9日 長崎県消防学校創立20周年記念式典を挙行了した。

- 昭和58年 3月15日 新校舎落成式を挙行政した。
4月1日 大村市森園町663番地6に新校開校した。
新校開校とともに高度情報化に対応し、消防職員専科（危険物、火災調査、査察、操法指導員、救助課程）等新設し、資質の向上を図った。
教官による当直制度を廃止（S58年3月）し、寮生活の管理指導を徹底するため、非常勤講師（舎監）2名を配置した。
- 昭和59年 9月 燃焼実験室を改修した。
- 昭和61年 1月 ホース乾燥塔施設を設置した。
4月1日 教官陣容充実のため、県央（組）消防本部から教官1名の派遣をうけた。
- 昭和62年 3月7日 長崎県消防学校学友会会長（初代会長津田醇一）が退任された。
6月3日 長崎県消防学校学友会会長（二代目会長吉原源次）が就任された。
- 平成3年 4月1日 長崎県のシンボルマークが制定されたのに伴い、校旗を作製した。
- 平成4年 10月15日 長崎県消防学校創立30周年記念式典を挙行政した。
消防職員第1期救急Ⅱ課程を開始した。
（救急Ⅰ課程～1回・救急Ⅱ課程～1回）
- 平成5年 県消防協会代議員の要望により、折りたたみ操法に加え、全国操法大会に準じた二重巻き操法の教育を開始した。
消防長会の要望により、救助課程にて消防航空隊員養成のための防災ヘリコプター隊員教育を（3日間・座学）を開始した。
- 平成6年 消防職員救急課程をⅠ課程1回、Ⅱ課程2回実施することとした。
応急手当指導員講習Ⅰの教育課程を開始した。
- 平成7年 一般の入校生に損害保険を付保することとした。
寮の冷暖房設備を完備した。
- 平成8年 4月1日 派遣教官の派遣期間を2年から3年へ移行していただいた。
8月29日 消防職員初任科教育並びに教育研修の一環として、佐賀県消防学校にて両県消防学校の交流会を実施し、今後も交互に訪問し、継続実施することとした。
消防団ラッパ科教育を年2回とし、隊長・初任者に区別し変更実施した。
第1回災害ボランティア研修課程を開始した。
第1回県及び市町村新入職員防災研修課程を開始した。
- 平成9年 6月24日 長崎県消防学校学友会会長（第2代会長 吉原源次）が退任された。
〃 長崎県消防学校学友会会長（第3代会長 福武靖夫）が就任された。
消防職員初任科教育期間中に本校初めての公開授業を実施した。
第1回少年消防クラブ研修課程（宿泊研修）を開始した。
- 平成10年 1月 消防職員第1期救急標準課程を開始した。（救急Ⅰ課程を廃止）
（救急標準課程～1回、救急Ⅱ課程～1回実施）
3月 地震体験車が本県に導入されたことに伴い、4月1日から消防学校に配置された。
7月1日 消防防災課職員（消防）1名について、消防学校勤務の兼務が発令された。
- 平成11年 2月17日 地震体験車の車庫が駐車場北側に整備された。
4月1日 教官陣容の充実のため、島原（組）消防本部から教官1名の派遣を受けた。

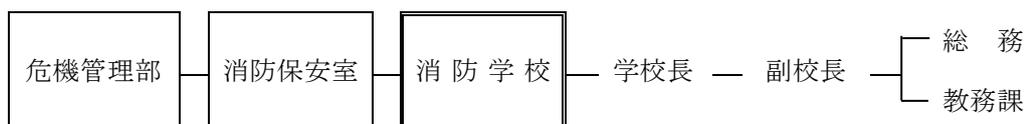
- 平成12年 3月 女子浴室（寮棟1階）を拡幅改修した。
4月5日 県内初の女性消防士2名（長崎市採用）を初任科生として受け入れた。
7月 女性専用寄宿舍（平屋建て）を寮棟東側に建設した。
- 平成13年 3月 救急教育訓練の充実のため高規格救急自動車を購入した。
8月 男子浴室（寮棟1階）を改修した。
- 平成14年 7月 アスファルト屋外訓練場を改修した。
9月 水槽付消防ポンプ自動車を更新整備した。
11月1日 創立40周年記念誌を発行した。
- 平成15年 4月1日 消防学校の所管が総務部消防防災課から総務部危機管理・消防防災課となった。
- 平成16年 2月 小型動力ポンプ付き積載車を購入した。
3月 「消防学校教育訓練の基準」の全面改正に伴い「長崎県消防学校規則」を改正した。
11月 消防職員第1期「予防査察科」を開始した。
12月 消防職員「中級幹部特別研修」を昭和63年以来16年ぶりに実施した。
- 平成17年 3月 消防職員第1期「気管挿管講習」を開始した。
10月 消防職員第1期「上級幹部科」を開始した。
10月 消防職員第1期「特殊災害科」を開始した。
- 平成18年 2月～3月 大村市で発生した「グループホーム火災（死者7名）」を踏まえ、「グループホーム等社会福祉施設職員防火研修」を9回（433名）実施した。
3月 消防ポンプ自動車（CD-1）を更新整備した。
3月 特殊災害用(NBC災害対応)の資機材の整備充実を図った。
4月1日 消防学校の所管が総務部危機管理・消防防災課から防災危機管理監消防保安室となった。
6月 ポンプ操法（水出し）に伴い、アスファルト訓練場の改修整備を図った。
- 平成19年 4月1日 教官陣容の充実のため、五島市消防本部から教官1名（3年間）の派遣を受けた。
4月 消防職員の大量退職に併せ、今後約10年間、消防職員初任科教育を年2回（前期・後期各5ヶ月間）に分けて実施。（初任科の年間複数実施は33年ぶり）
6月 消防団ラッパ科は平成8年から隊長・初任者を区別実施していたが、入校生減少を受けて隊長・初任者を合同実施とし、年1回に変更実施した。
10月、11月 消防団員の入校促進のため、「分団長・副分団長課程」及び「部長・班長課程」の各1回を「金土開催」で実施した。
- 平成20年 1月「長崎県消防ポンプ操法実施要領（二重巻折りたたみ）」を「全国消防操法大会操法実施要領」に準じた実放水方式の操法要領を主体とした内容に全面改訂し第3版として発刊した。
3月 救助用資機材の整備充実を図った。
4月 食堂の調理業務委託について、一般競争入札制度を導入した。
5月、11月 消防団員の入校促進のため、「分団長・副分団長課程」1回及び「部長・班長課程」2回の計3回を「金・土開催」で実施した。
- 平成20年 11月 緊急消防援助隊野営資機材及び搬送用トラックの整備を図った。
- 平成21年 11月 寮棟の外壁改修工事を実施した。

- 12月 訓練棟のレンジャーネットの取替工事を実施した。
- 平成22年 1月 地震体験車の制御装置、映像装置を更新すると共に保守点検を実施した。
- 3月 救急・救助用資器材の整備充実を図った。
- 3月 屋内訓練場の床面の改修工事を実施した。
- 4月1日 五島市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、対馬市消防本部から教官1名（3年間）の派遣を受けた。
- 5月11日 長崎県消防学校学友会会長（第3代会長 福武靖夫）が退任された。
- 6月15日 長崎県消防学校学友会会長（第4代会長 山本豊一郎）が就任された。
- 平成23年 1月 給排水設備（寮棟屋上、機械電気室）の改修工事を実施した。
- 3月 受変電設備（屋外、機械電気室）の改修工事を実施した。
本館玄関ロビーに第2講師控室を新設した。
- 3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第4代会長 山本豊一郎）が退任された。
- 4月1日 消防学校の所管が防災危機管理監消防保安室から危機管理監消防保安室となった。
- 4月 初任科教育の基準時間（800時間）の効率的な確保のため、初任科入校中の授業時間を7時限から8時限に変更した。（救急科入校中は従来どおり7時限）
- 6月15日 長崎県消防学校学友会会長（第5代会長 半田三知生）が就任された。
- 平成24年 1月 主訓練棟・補助訓練棟の改修工事を実施した。
〃 平成23年度長崎県国民保護共同実動訓練で合同対策協議会等運営訓練の会場となった。
- 12月 創立50周年記念誌を発行した。
- 平成25年 4月1日 対馬市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、松浦市消防本部から教官1名（2年間）の派遣を受けた。
- 7月 第42回九州地区消防救助技術指導会の会場となった。（本校での開催は初）
- 8月 本県公式ウェブサイトリニューアルに併せ、本校ホームページのリニューアルを行った。
- 平成26年 1月 本館屋上防水工事及び外壁改修工事を実施した。
- 3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第5代会長 半田三知生）が退任された。
- 6月19日 長崎県消防学校学友会会長（第6代会長 田中芳幸）が就任された。
- 10月 婦人防火クラブ研修課程を婦人（女性）防火クラブ研修課程へ名称変更し実施した。
- 平成27年 4月1日 松浦市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、壱岐市消防本部から教官1名（2年間）の派遣を受けた。
- 5月 消防団員幹部教育を中級幹部科から指揮幹部科（分団指揮課程・現場指揮課程）に改め実施した。
- 7月 消防職員第1期「救急救命士追加講習」を開始した。
- 平成28年 4月1日 消防学校の施設、人員及び運営の基準（昭和46年消防庁告示第1号）の一部改正により、教官数を1名増にする必要があり、県央地域広域市町村圏組合消防本部から教官1名を採用した。
- 11月 平成28年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練及び第17回九州地区国際消防救助

隊合同訓練の会場となった。（終了後、震災対応訓練施設が本校に譲渡された。）

- 平成29年 4月1日 壱岐市消防本部からの派遣教官の任期終了に伴い、平戸市消防本部から教官1名（3年間）の派遣を、県央地域広域市町村圏組合消防本部から採用した教官の退職に伴い、新上五島町消防本部から教官1名（3年間）の派遣を受けた。
- 平成30年 4月1日 県の組織改正により教務から教務課となった。
- 平成31年 3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第6代会長 田中芳幸）が退任された。
- 令和元年 6月12日 長崎県消防学校学友会会長（第7代会長 永渕修一）が就任された。
- 12月 平成27年7月に開始した消防職員「救急救命士追加講習」を長崎県メディカルコントロール協議会の議決により第10期をもって終了した。
- 令和2年 3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第7代会長 永渕修一）が退任された。
- 4月 消防職員の大量退職が落ち着いてきたことから、平成19年から実施していた消防職員初任科教育の年2回実施を年1回として実施。（初任科の年間1回実施は14年ぶり）
- 4月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大で全都道府県に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、感染拡大防止のため各教育課程の中止及び延期を随時行った。
- 6月30日 長崎県消防学校学友会会長（第8代会長 山浦弘之）が就任された。
- 8月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため県消防ポンプ操法大会が中止された。
- 令和3年 8月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため県消防ポンプ操法大会が中止された。
- 令和4年 8月 4年ぶりに県消防ポンプ操法大会が実施された。
- 令和5年 1月 第1回女性消防職員課程を実施した。
- 3月31日 長崎県消防学校学友会会長（第8代会長 山浦弘之）が退任された。

2 組 織 (令和5年4月1日現在)



3 教育の現況

令和4年度においては、消防団員課程の基礎教育課程の一部が入校申込者小数のため中止としたほか、新たに特別教育として、女性消防職員課程を新設した。入校予定1,062名に対し、入校実績は869名となった。

令和4年度に消防学校で実施した教育は、第1表の示すとおり、消防職員9課程309名、消防団員11課程214名、その他自衛消防隊研修課程等346名、計869名の入校生に対して教育を実施したほか、延べ449名の消防団員に対し、現地教育を実施した。なお、消防職員の入校者309名のうち106名は、公開特別講座（火災調査科29名、予防査察科7名、救助科48名、女性消防職員課程22名）への入校である。

(1) 消防職員に対する教育

1. 初任科（昭和39～）

令和2年度以降は入校生の減少が見込まれたことから、令和2年度において、教育期間を6か月として年1期制に移行した。

初任科教育の実施状況は年1回で、第2表の示すとおりであり、常備消防体制の整備がほぼ整ったと思われる昭和50年度以降は、教育期間を6か月で実施していたが、平成19年度から令和元年度までは、消防職員の大量退職時代へ対応するため、教育期間を5か月とし年2期制で実施していた。

2. 専科

(ア) 救急科（昭和45～）

令和4年度までの教育実施状況は第3表のとおりである。

昭和45年度に初めて救急課程を設けたが、以後、組合消防の設立と共に初任科教育の実施が急務となり一時中断し、昭和50年度から再び教育を開始した。特に昭和52年度からは、県医師会、昭和58年度からは、大村市医師会等の全面的な協力を得て高度な専科教育を実施している。

平成3年8月、救急救命士法が施行されたことを受け、平成4年度から従来の救急教育を救急Ⅰ課程と称し、新たに救急Ⅱ課程の教育を加え実施した。更に平成6年度からは、大村市医師会の一層の協力により、救急Ⅱ課程を年2回実施してきた。平成9年度から国の指導もあり、救急Ⅰ課程を廃止し、救急標準課程を開始した。

さらに、平成15年度には「救急Ⅱ課程」を廃止し、「救急標準課程」1回、救急隊員の再教育として「救急救命士研修」1回、「救急隊員研修」1回を実施した。

平成16年度から平成21年度までは長崎県メディカルコントロール協議会との連携により既存救急救命士の気管挿管追加講習を実施し、122名の修了生を出している。

同じく平成27年度から令和元年度までは長崎県メディカルコントロール協議会との連携により救急救命士追加講習（ショックへの輸液・ブドウ糖投与）を実施し、276名の修了生を出

している。

(イ) 予防課程（昭和51～平成13）

本課程は、昭和51年度から平成13年度まで実施し、361名の修了生を出している。

教育の内容は、主に建築同意事務、消防用設備の査察要領等について、予防業務の専門的方向づけを中心課題として実施した。対象は、これから予防事務に従事しようとする者及び現在予防事務に従事し、まだ経験の浅い者としていた。

(ウ) 危険物科（昭和58～）

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、令和3年度までに270名の修了生を出している。

教育の内容は、主に危険物の規制及び事務処理、違反処理等について危険物行政の専門的方向づけを中心課題として実施している。

(エ) 火災調査科（昭和58～）

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、令和4年度までに494名の修了生を出している。

教育の内容は、主に現場調査の進め方、調査書類の作成要領、現場写真の撮影要領等について、原因調査業務の専門的方向づけを中心課題として実施している。なお、平成7年度製造物責任法の施行に伴い、平成9年度まで実施した。平成10年度からは、3年に1回実施していたが、消防本部からの火災調査の毎年実施の要望もあり、平成17年度からは毎年実施している。

(オ) 査察課程（昭和54～平成元）

本課程は、昭和54年度から平成元年度まで実施している。

教育の内容は、火災予防のための立入検査権の法的根拠及び査察要領、火災予防上の不備欠陥の是正勧告等に必要な知識と技能を修得させることを目的として実施していたが、平成16年度からは課程名を「予防査察科」として実施している。

(カ) 予防査察科（平成16～）

本課程は平成16年度から従来の査察課程をあらため「予防査察科」としてスタートしたもので、令和4年度までに114名の修了生を出している。

教育の内容は、予防事務に関する消防関係法令の改正等動向、消防同意事務、防火管理、違反処理等の専門的知識及び技術を修得させることを目的として2年に1回実施している。

(キ) 無線通信課程（昭和53～平成3）

本課程は、昭和53年度に教育を開始し、平成3年度までに519名の修了生を出している。

日本電波協会に委託して実施しており、修了生全員が第2級陸上特殊無線技士の免許を取得している。

なお、本課程は初任教育期間中に実施しており、受講生は主に初任科生であるため平成4年度からは、初任科の選択研修と位置づけ、教育課程としての扱いを廃止した。

(ク) 操法指導員課程（昭和58～）

本課程は、昭和58年度から実施しているもので、令和4年度までに640名の修了生を出している。

教育の内容は、火災防ぎょの基本であるポンプ操作の技能の熟達と指導者としての技能を修得させることを目的とし県消防ポンプ操法大会が開催される年に実施している。

平成18年度の長崎県消防ポンプ操法大会から実放水操法が実施されるのに伴い、実放水操法指導の研修として教育を実施している。

(ケ) 救助科（昭和58～）

本課程は、昭和58年度に教育を開始し、平成19年度からは特殊災害科と隔年で実施しており、令和4年度までに524名の修了生を出している。

教育の内容は、救助業務に関する専門的知識及び技能を修得させることを目的として実施している。なお、平成5年度に本県に防災ヘリが導入され、消防長会からの要望により隊員の養成に必要な消防航空隊員研修を本課程の中で3日間実施していた。平成22年度からは1日に短縮して実施し、令和2年度は一度中止したが、令和4年度から再開している。

(コ) 特殊災害科（平成17～）

本課程は、平成17年度に新設したもので、平成19年度から救助科と隔年で実施している。

令和3年度までに111名の修了生を出しており、教育の内容は消防活動に必要な特殊物質に関する専門的知識と災害の様態に応じた的確な消防活動要領を修得させることを目的として実施している。

3. 幹 部 科

(ア) 初級幹部科（昭和51～）

本課程は、昭和51年度に教育を開始し、令和4年度までに769名の修了生を出している。

対象は、主に消防司令補の階級にあるものとし、初級幹部として必要な管理、監督及び指導能力の向上を図るものを内容としている。

(イ) 中級幹部科（昭和59～）

本課程は、昭和59年度から昭和63年度まで実施後、一旦休止していたが、平成16年度に16年ぶりに再開し隔年開催としており、令和4年度までに145名の修了生を出している。

教育の内容は、職務上中級幹部と称される者で、主に消防指令の階級にある者に中級幹部として必要な見識と能力を養成することを目的として実施している。また、平成20年度からは現場指揮者の養成のため「指揮隊訓練」を取り入れている。

(ウ) 上級幹部科（平成17～令和元）

本課程は、平成17年度に新設し、令和元年度までに66名の修了生を出している。

教育の内容は、職務上上級幹部と称される者で、司令以上の階級にある者に上級幹部として必要な見識と能力を養成することを目的として実施していたが、現在休止している。

4. 現 任 科（昭和59～平成4）

本課程は、昭和59年度から平成4年度までに114名の修了生を出している。

教育の内容は、実務経験のある消防士を対象に警防及び予防業務に関する再教育を目的として実施していたが、消防本部の要望状況、他の教育の必要度等を考慮し、現在休止している。

5. はしご自動車課程（昭和61～令和元）

本課程は、昭和61年度に新設したもので、令和元年度までに196名の修了生を出している。

教育の内容は、消防職員を対象にはしご車の運用に関する知識及び技術の向上を図ることを目的として実施しているが、令和2年度から休止している。

カ 応急手当指導員講習 I（平成6～平成18）

本課程は、平成6年度から平成18年度までに321名の修了生を出している。

教育の内容は、応急手当の普及啓発活動の実施にあたる際の指導者を養成することを目的として実施していたが、入校生の減少及び救急救命士の充実等に伴い平成19年度から休止している。

(2) 消防団員に対する教育（第6表）

平成26年3月28日付けで「消防学校の教育訓練の基準」の一部改正により、従来の中級幹部科が指揮幹部科（分団指揮課程・現場指揮課程）となった。

ア 普通・基礎教育科（昭和37～）

消防団員として必要な基礎知識を取得することを目的に、これまでに5318名の団員に対して教育を実施した。平成19年度から休止していたが、令和2年度から再開した。

イ 女性消防団員課程（平成14～）

女性消防団員の教育訓練を目的に、平成14年度から毎年実施している。

ウ 幹部科（上級課程）（昭和37～令和元）

団長課程及び副団長課程の2課程に分け、消防行政の動向、現場指揮、消防戦術等を主な内容として実施しているが、団長課程については、令和2年度から研修会としての位置づけにしている。

エ 指揮幹部科（平成26～）

分団指揮課程及び現場指揮課程の2課程に分け、大規模災害対応の内容を実施している。

オ 分団長・副分団長課程及び部長・班長課程（平成27～）

各級指揮団員に消防制度、現場指揮、火災防ぎょ等を主な内容として実施している。

カ 専科（昭和37～）

専科教育としては、市町のラッパ隊の養成を目的に、ラッパ科を指揮者・初任者合同で実施している。

キ 指導員研修課程（昭和38～）

公益財団法人日本消防協会からの委託教育として、毎年実施している。

ク 現地訓練は、各市町の要請に応じ、教官が現地に出向いて、訓練礼式、ポンプ操法、消防戦術等の教育を実施している。

(3) その他の教育（第7表）

令和4年度においては、消防職・団員以外の者への教育として、自衛消防隊研修課程（3回）、婦人（女性）防火クラブ研修課程、少年消防クラブ研修課程、県新入職員防災研修課程（2回）並びに市町新入職員防災研修課程（2回）の5課程計9回を実施した。

平成8年度から、阪神淡路大震災の教訓を生かし、従来の自主防災組織のリーダー研修に代えて、災害ボランティアの研修を開始するとともに、県新入職員・市町村新入職員の防災研修を開始した。

災害ボランティア研修は平成16年度から自主防災組織研修へと見直されたが、近年の入校者減少に伴い、平成24年度からは入校希望があった場合に1日入校として実施することとした。

平成18年1月に大村市で発生した認知症高齢者グループホーム火災（死者7名）を踏まえ、平成18年2月から3月にかけて「グループホーム等社会福祉施設職員防火研修」を開設し、施設職員を対象として1泊2日の防火研修を計9回（433名）実施した。現在は同内容の研修を福祉施設や民間企業への自衛消防隊員に対する教育として実施している。

少年消防クラブ員に対する研修については、年2回実施していたものを令和2年度から消防職員初任科の1期制への変更に伴い、年1回に変更して実施予定であったが、令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としていたが、令和4年度は実施している。

令和4年度 教育訓練実績総括表

第1表

区分	教育課程の種類別			実施回数	教育延日数	教育実日数	教育期間			入校予定	入校実績		
	初任教育	幹部教育	専科教育				期	間	間				
消防職員	初任教育	初任科	(第80期)	1	176	118	R4	4/5	～	9/27	48	48	
	幹部教育	中級幹部科	(第13期)	1	3	3	〃	11/16	～	11/18	9	8	
		初級幹部科	(第46期)	1	12	10	〃	12/12	～	12/23	14	13	
		警防	操法指導員課程	(第23期)	1	3	3	〃	4/19	～	4/21	36	33
	専科教育	火災調査科	(第34期)	1	12	10	〃	7/4	～	7/15	13	13	
			(火災調査科 公開特別講座)	(3)	(3)	(3)	〃	7/8、7/13、7/15				29	
		予防	予防査察科	(第9期)	1	12	10	〃	11/28	～	12/9	12	11
			(予防査察科 公開特別講座)	(1)	(1)	(1)	〃	12月8日				7	
	救急	救急科	(第26期)	1	51	36	R5	1/17	～	3/8	47	50	
		救助科	(第32期)	1	29	20	R4	10/5	～	11/2	15	15	
		(救助科 公開特別講座)	(3)	(3)	(3)	〃	10/20、10/24、10/27				48		
	特別教育	女性消防職員課程	(第1期)	1	2	2	R5	1/12	～	1/13	13	12	
		(女性消防職員課程 公開特別講座)	(1)	(1)	(1)	〃	1/12				22		
	9課程			計	9	298	210				207	309	
消防団員	幹部教育	上級	第464回	副団長課程	1	2	2	R4	10/20	～	10/21	34	18
		中級	第468回	分団長・副分団長課程	2	4	4	〃	11/29	～	11/30	48	31
			第469回		〃	12/2	～	12/3	48	31			
			第470回	分団指揮課程	1	2	2	〃	12/7	～	12/8	21	9
		第466回	部長・班長課程	2	4	4	〃	11/21	～	11/22	39	27	
				第467回	〃	11/25	～	11/26	44	26			
	第465回	現場指揮課程	1	2	2	〃	11/10	～	11/11	26	15		
	普通・基礎教育	第113回	基礎教育課程	1	2	2	入校申込者少数のため中止			12			
		第114回		〃	3/17	～	3/18	19	11				
	専科教育	第68回	ラッパ科	(指揮・初任合同)	1	2	2	R4	10/25	～	10/26	27	4
		指導員研修課程(日消)			1	2	2	〃	11/7	～	11/8	16	14
第21回		女性消防団員課程	1	1	1	〃	6/10			39	28		
11課程			計	11	21	21				373	214		
その他	第137回						R4	10/6	～	10/7	44	9	
	第138回	自衛消防隊研修課程			3	6	6	〃	10/11	～	10/12	44	15
	第139回						〃	11/14	～	11/15	33	21	
	第47回	婦人(女性)防火クラブ研修課程			1	1	1	〃	6/2			24	21
	第39回	少年消防クラブ研修課程			1	1	1	〃	8/23			77	37
	第52回	県新入職員防災研修課程			2	2	2	〃	4/7			75	67
	第53回						〃	4/8			75	64	
	第45回	市町新入職員防災研修課程			2	2	2	〃	4/26			53	48
	第46回						〃	4/27			57	64	
9課程			計	9	12	12				482	346		
合計				29	331	243				1062	869		

区分	消防職員・団員	消防職員・団員以外	合計
特別	一日入校	延べ22消防団 延べ5日 409人	なし
	現地訓練指導	延べ10消防団 延べ6日 449人	1団体 1日 14人

※消防学校の教育を受講した者の総合計	1,741 人
--------------------	---------

初任科教育実施状況

第2表

区分	年度	年度																								計					
		S39~H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		30	R1	R2	R3	R4
実施回数	39	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	80
教育日数	5,577	178	178	181	178	178	178	177	177	178	171	171	170	299	302	300	299	297	296	298	301	300	301	297	298	300	173	177	176	12,106 0	
修了者数	1,607	49	40	21	12	17	22	13	37	31	35	40	34	59	71	69	76	92	92	85	80	76	75	69	60	61	47	47	48	3,065 0	
消防本部別内訳	長崎市	476	18	12		4	4	7		9	8	14	10	5	7	14	10	16	25	23	24	20	20	21	24	18	17	13	18	17	854 0
	佐世保市	313	6	5	6	3	2	4	5	4	3	3	15	4	11	9	8	21	16	13	13	14	15	14	17	18	17	12	12	13	596
	平戸市	50				1		3			1	1	1	9	9	4	6	5	3	10	2		2	2		2	3	5	0	1	120
	松浦市	75	4	5	3		3	1	1	2		5	1	2	2	5		2	4	4	3	5	4	4	2	2	2	3	3	0	147 0
	対馬市	92	2			1	1	1			1			3	3	5	5	6	6	2	4	9	5	13	9	7	6	1	5	3	190 0
	老岐市	55	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1		3	2	4	2	2	7	3	5	2	1	3	2	4	1	2	0	108 0
	五島市	100	1	2	2		2			2	3	3	1	1	7	8	9	3	4	6	3	5	5	2	1	2	3	0	2	0	177 0
	新上五島町	62	4	2					1	1	1		1	3	2	2	6	4	4	4	6	6	5	6	3		3	3	1	3	133 0
	県央地域(組)	235	13	13	7	2	2	5	5	14	5	5	8	2	12	9	11	8	12	8	18	7	11	4	7	7	6	6	4	6	452 0
	島原地域(組)	149			2	3			4	8	3	2	5	3	8	10	9	14	15	9	9	7	8	3	2		3	0	5	281 0	
	その他														5				2												7 0

※消防本部別内訳その他の平成20年度5名は、佐賀県杵藤地区(組)から、平成23年度2名は、佐賀県有田市からの受入れ。

専科(救急)教育実施状況

第3表

区分	年度	年度																								計					
		S45~H3	4~8		9~14		15		16~21		22~26		27~R1		R2	R3	R4														
教育区分	救I	救I	救II	標準	救II	標準	救命士	隊員	標準	気管	標準	標準	追加	標準	標準	標準	標準	追加	気管	救命士	隊員	救I	救II								
実施回数	19	5	8	6	6	1	1	1	6	6		5	5	10	1	1	1	26	10	6	1		24	14							
教育日数	480	143	196	310	141	52	4	5	304	97		253	255	50	51	51	51	1,327	50	97	4	5	623	337							
修了者数	756	135	357	135	301	36	19	15	277	122		283	240	276	51	49	50	1,121	276	122	19	15	891	658							
消防本部別内訳	長崎市	96	40	73	45	28	9	3	3	41	27		40	31	77	7	8	10	191	77	27	3	3	136	101						
	佐世保市	126	14	65	29	55	7			53	21		51	64	45	20	20	264	45	21	0	0	140	120							
	平戸市	49		20		17	2			23	7		13	6	23	8	0	1	53	23	7	0	0	49	37						
	松浦市	49	15	32	13	24		2		16	9		14	13	18		2	0	58	18	9	2	0	64	56						
	対馬市	54	15	34	1	31	1	3	3	17	10		22	33	9	7	5	3	89	9	10	3	3	69	65						
	老岐市	35	10	16	8	24		2	2	10	4		17	10	8	2	2	0	49	8	4	2	2	45	40						
	五島市	74	6	18	9	32	3	2	2	25	11		20	11	15		2	0	70	15	11	2	2	80	50						
	新上五島町	53		27	6	15	1	2		5	8		20	19	12	3	3	3	60	12	8	2	0	53	42						
	県央地域(組)	113	16	27	18	31	6	3	3	36	16		30	30	45	8	6	8	142	45	16	3	3	129	58						
	島原地域(組)	107	19	45	4	44	7	2	2	39	9		53	18	23	2		4	127	23	9	2	2	126	89						
その他				2					12	0		3	5	1	1	1	1	25	1	0	0	0	0	0							

※救急標準課程のその他とは、第7管区海上保安本部職員を平成13年度、14年度、20年度、21年度、23年度、24年度、26年度～令和3年度に各1名、米軍消防隊職員を平成16年度に7名、佐賀県杵藤地区(組)職員を平成20年度に3名受入れた。また、平成30年度には長崎県防災航空隊から救急救命士追加講習に1名を受入れた。

消防団員教育実施状況

第6表

区分	年度	S37~H8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	計	
普通・基礎教育科		4,406	121	100	113	104	106	82	97	97	58	23															0	11	5,318	
女性団員課程								16	15	17	15	17	16	25	29	18	15	11	11	14	19	25	38	27	30	0	26	28	412	
上級		2,288	87	99	101	104	102	108	93	107	84	75	68	78	78	86	73	61	65	72	53	55	47	49	39	22	19	18	4,131	
中級		8,838	396	385	408	441	376	432	398	402	310	243	300	297	278	253	253	259	207										14,476	
分団長・部長																					147	140	134	136	135	84	63		839	
指揮	分団																			132	29	25	30	17	19	15	12	9	288	
	現場																			145	31	38	28	35	21	18	12	15	343	
専科	操法	4,280	63	104	71	109	36	74	38	68	30	22																	4,895	
	ラッパ	952	50	37	38	36	41	39	37	26	29	9	22	24	15	16	20	18	19	24	21	17	25	21	22	0	6	4	1,568	
	警防	168																												168
	予防	117																												117
	機関	1,157																												1,157
	救助	130																												130
	救急	54																												54
計		22,390	717	725	731	794	661	751	678	717	526	389	406	424	400	373	361	349	302	387	300	300	302	285	266	139	138	85	33,896	
指導員研修		1,226	43	25	27	21	29	23	19	19	24	25	21	19	25	26	17	29	23	21	18	21	28	24	24	20	14	14	1,825	
合計		23,616	760	750	758	815	690	774	697	736	550	414	427	443	425	399	378	378	325	408	318	321	330	309	290	159	152	99	35,721	
現地訓練		194,239	4,953	5,238	4,114	5,240	4,776	4,174	4,001	4,203	3,364	3,427	3,300	3,620	3,320	2,450	3,253	2,493	2,897	2,184	3,070	1,586	1,798	982	760	164	268	463	270,337	

その他の教育訓練状況

第7表

区分 年度	市町村消防事務担当者		婦人(女性)防火クラブ研修課程		自衛消防隊研修課程		自主防災組織研修課程		自主防災組織研修		災害ボランティア研修	県防災訓練	新入職員研修		市町村新入職員研修		少年消防クラブ研修		グランド等職員研修	ホソカブ火社一施設研修	一日入校(消防職員・団員を含む)			
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員			回数	人員	回数	人員	回数	人員			回数	人員	回数	人員
S37~40	4	174							3	102														
41~44	4	135																						
45~55																								
56					3	55																		
57																								
58~63	6	132	11	277	27	753			3	71													3,422	
H 1	1	11	2	42	6	240			63年以降1日入校に変わる														1,155	
2	1	4	2	35	5	218																		146
3	1	15	1	26	6	212																		951
4			1	23	6	178																		847
5			1	22	3	155																		438
6			1	23	3	154																		889
7	1	17	1	22	3	169																		621
8	1	6	1	26	4	153					1	12	3	176	2	96								840
9	1	7	1	29	4	153					1	30	3	123	1	58	1	55						283
10	1	5	1	30	2	107					1	16	3	150	1	86	1	52						634
11	1	10	1	26	2	80					1	37	3	139	1	77	1	48						105
12	1	15	1	22	2	89					1	15	3	151	2	101	1	40						583
13	1	11	1	26	2	82					1	7	3	112	2	88	1	42						171
14	1	21	1	26	2	108					1	17	2	117	2	96	1	34						567
15	1	17	1	25	2	93					1	10	2	95	2	83	1	33						64
16	1	10	1	28	3	110	1	20					1	35	2	68	1	36						722
17			1	34	3	101	1	19					1	20	2	61	1	45	9		433			43
18			1	29	3	95	1	13					1	30	2	48	1	55						638
19			1	28	3	108	1	11					1	41	2	44	2	73						104
20			1	25	3	141	1	9					2	91	2	55	2	44						731
21			1	26	3	151	入校者なし						1	51	1	44	2	52						191
22			1	24	3	138	1	6					1	58	1	47	2	58						820
23			1	33	3	140	1	37					1	91	1	101	2	61						101
24			1	32	3	110							2	122	1	69	2	71						754
25			台風による休止		3	135							2	105	1	69	2	85						87
26			1	31	3	149							2	95	2	87	2	67						915
27			1	31	3	114							2	106	2	82	2	62						89
28			1	30	3	108							2	119	2	96	2	66						37
29			1	32	3	105							2	111	2	94	2	59						46
30			1	25	3	103							2	108	2	96	2	73						736
R 1			1	29	3	81							2	86	2	106	2	93						395
R 2			1	25	2	30																	1	8
R 3			1	17	2	38							2	129	2	105							1	2
R 4			1	21	3	45							2	131	2	112	1	37					5	409
計	27	590	46	1,180	137	5,001	7	115	6	173	8	144	51	2,592	44	2,069	37	1,341	9		433	7	18,544	

市町村別、年度別消防団員入校状況

団体名	年度																			
	37~46	47~56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
県計	8,803	3,785	628	682	760	733	773	775	786	718	711	709	696	821	709	740	3,647	760	750	
市計	1,544	704	98	76	79	85	75	95	87	91	86	82	89	100	109	95	179	107	103	
西彼杵郡計	1,957	1,030	188	155	185	167	169	186	155	155	155	179	162	191	202	177	845	203	160	
東彼杵郡計	384	199	42	66	77	94	76	85	72	73	80	85	89	94	80	92	767	104	100	
北高来郡計	790	263	52	68	77	70	74	75	61	75	84	73	73	80	70	65	628	69	89	
南高来郡計	1,683	313	51	126	106	87	154	120	173	138	79	110	91	115	94	110	490	104	127	
北松浦郡計	864	570	96	97	113	127	107	99	107	70	79	82	72	91	70	85	315	78	65	
南松浦郡計	692	406	61	53	62	47	52	49	58	53	72	49	62	60	35	56	125	42	51	
苓岐郡	246	160	13	26	26	25	24	37	21	34	35	25	23	47	24	42	129	33	27	
下県郡	324	86	8	3	16	17	28	7	38	18	22	4	22	27	9	8	95	7	6	
上県郡	319	54	19	12	19	14	14	22	14	11	19	20	13	16	16	10	74	13	22	
長崎市	559	489	46	12	13	13	13	14	11	14	14	11	12	8	17	18	101	18	15	
香焼町	15	23	2	7	3	5	3	10	5		5	3	4	2	2	3	111	3	3	
伊王島町	59	3						1		7							149	6	1	
高島町	93	24	3	5	2	1		4	1			2	1		4		149	3	4	
野母崎町	131	38	14	11	13	15	12	15	15	3	10	11	4	9	7	7	147	11	10	
三和町	63	32	6		14	16	27	16	11	11	14	28	20	13	34	7	153	14	7	
外海町	145	9		2		4		3	1	17			2						1	
琴海町	146	77	17	20	19	19	21	21	21	1	21	22	22	22	31	29	27	20	27	
佐世保市	101	23	8	9	11	11	9	15	10	9	10	10	12	12	13	11	13	12	11	
宇久町	21	7	3	6	5	9	5	4	5	5	2	4	3	3	4	4		3	3	
小佐々町	36	20	3	5	9	4	4	6	5	2			3					6	2	
吉井町	89	48	1	9	1	11	6	9	5	9	5	7	4	7	4		5	4	3	
世知原町	68	70	14	12	15	20	9	12	5	6	8	8	3	12	3	14	12	9		
江迎町	108	94	19	9	11	15	21	12	18	3	18	10	12	17	11	16	20	16	5	
鹿町町	50	44			12	3	9	9	3	3	1	2	1	1	2	2	1	2	4	
島原市	77	19		5	6	14	15	12	9	10	5	7	6	9	4	5	5	12	7	
有明町島原市	147	93	4	10	8	24	20	10	24	37	10	17	17	24	13	20	29	16	25	
諫早市	179	31	8	10	7	7	6	12	17	16	14	11	14	22	24	14	13	15	19	
森山町	91	83	20	22	33	21	32	24	20	27	43	28	32	27	30	27	33	23	44	
飯盛町	157	49	10	19	13	16	11	12	14	18	5	12	17	13	15	11	28	20	19	
高来町	217	50	7	9	11	9	10	17	15	12	12	15	15	16	14	16	20	16	16	
小長井町	325	81	15	18	20	24	21	22	12	18	24	18	9	24	11	11	12	10	10	
多良見町	125	83	37	16	16	18	20	18	20	17	20	18	17	18	19	19	17	16	16	
大村市	229	45	6	9	6	8	3	9	9	9	10	10	12	12	14	15	18	17	9	
平戸市	174	9	13	19	20	9	12	12	13	14	16	18	13	13	19	11	14	14	21	
大島村	55	39		7	7	10	6	10	7	12	3	8	7	10	13	10	15	8	16	
生月町	57	35	5	4	6	4	5	6	8	7	6	8	8	7	6	7	12	7	13	
田平町	109	34	12	12	6	8	10		11	3	5	9	6	7	4	1	2	3		
松浦市	105	82	14	12	8	13	10	13	9	11	8	8	7	13	8	12	7	11	11	
福島町	100	68	21	12	14	16	13	13	15	12	16	15	12	14	4	16	11	9	9	
鷹島町	49	23	3	5	5	3	4	3	5	3	3	5	3	3	7	3	4	3	3	
巖原町	141	27	2		5	7	19	3	14	1	20		9	16	1	5	3	4	3	
美津島町	85	20	5	1	3	2	8	3	9	3	1	3	3	4	3	2		2	1	
豊玉町	98	39	1	2	8	8	1	1	15	14	1	1	10	7	5	1	15	1	2	
峰町	87	7	6	5	5	6	5	9	5	5	7	10	7	11	6	6	7	7	17	
上県町	105	9	2		2	6	4	9	1		4	2	2	5	7	4	3	3	4	
上対馬町	127	38	11	7	12	2	5	4	8	6	8	8	4		3		1	3	1	

市町村別、年度別消防団員入校状況

郷ノ浦町	老岐市	56	24			6	1	2	6	8	2	3	9	5	8	8	10	9	7	4
勝本町		75	33	2	7	6	8	6	14	2	10	9	7	3	5	4	10	1	7	6
芦辺町		85	60	9	8	6	10	8	8	9	9	10	8	10	22	11	12	12	16	14
石田町		30	43	2	11	8	6	8	9	2	13	13	1	5	12	1	10	4	3	3
福江市	五島市	120	6	3		8	10	7	8	9	8	9	7	13	11	10	9	8	8	10
富江町		68	25	7	7	6	5	4	4	4	4	6	1	5	3	3	3	4		6
玉之浦町		92	45	11	6	8	7	3	2	10	9	9	9	13	12	2	4	4	3	4
三井楽町		34	12	1		1	1	1	1	2	5	7	2		1		1	1	2	1
岐宿町		150	66	9	5	7	6	6	6	7	5	12	7	7	5	6	5	6	7	7
奈留町		50	5								1		2	2	5	4	3	10	10	2
西彼町	西海市	147	108	20	23	33	30	35	40	20	21	32	28	23	28	27	44	22	23	24
西海町		245	63	24	24	21	17	20	21	26	24	18	23	23	31	23	22	25	26	18
大島町		170	75	9	14	9	6	10	7	3	16	4	11	7	19	16	12	5	7	7
崎戸町		97	44	4	1	4	9	7	8	11	6	2	8	6	8	14	1	7	5	6
大瀬戸町		237	165	26	25	18	9	9	10	10	7	17	13	10	18	11	24	20	39	14
国見町	雲仙市	208	75	14	42	30	28	42	43	40	14	16	27	24	30	14	29	23	29	15
瑞穂町		209	3		12	15	12	13	12	12	12	11	12	12	13	13	13	17	12	21
吾妻町		165	24	4	15	3		29	13	15	14	10	9	9	7	6	7	10	1	12
愛野町		157	1	4	8	4				4						1		1		
千々石町		233	59	12	9	7	13	17	10	14	13	10	7	9	11	6	7	5	4	5
小浜町		57	3	9	2	7		1	5	7	4	3	6	2	6	5	5		7	7
南串山町		53	2		1	5	3	10	10	11	10	2	11	5	8	11	7	7	9	11
加津佐町		33	2	4		6	2			14	1	3	6			11	6	4	6	6
口之津町	南島原市	84	25		4	4	1	4	5	8	7	6	4	5	7	4	4	3	11	7
南有馬町		35	19		7			2										1	1	2
北有馬町		50	2		5		1													
西有家町		88	0		2	7	1	1		3	8	2	3		5	2	3	5	1	1
有家町		22	1					1		10	5	3	4	5	3	5	7	6	6	10
布津町		57	2				1													
深江町		85	2		9	10	1	14	12	11	13	3	4	3	1	3	2	1	1	5
長与町		103	146	22	2	8	6	2	6	10	18	12	10	22	22	14	7	11	23	14
時津町	181	140	4	5	25	12	3	6	1	7		2	1	1		2	2	7	8	
東彼杵町	129	64	12	9	20	17	17	19	22	19	15	17	18	19	22	26	29	36	32	
川棚町	101	28	7	13	17	38	23	30	21	25	30	30	29	35	15	26	24	30	31	
波佐見町	154	107	23	44	40	39	36	36	29	29	35	38	42	40	43	40	34	38	37	
小値賀町	25	14	2		1	1			7		5		4			1				
佐々町	97	74	13	16	21	23	15	15	13	5	7	6	9	7	12	11	10	8	7	
若松町	新上五島町	49	50	3	7	5	3	6	5	4	6	8	4	8	7	1	3	2	7	7
上五島町		65	93	10	8	15	16	20	12	17	6	10	4	9	13	12	7	8	4	7
新魚目町		34	9	1			1	4	4	1	3	5	5	2	3	2	9	2	2	2
有川町		67	53	8	14	14	4	5	10	8	7	8	9	4	6	1	7	5	9	7
奈良尾町		83	48	11	6	6	4	3	5	4	8	5	6	9	6	5	7	6	6	6

市町村別、年度別消防団員入校状況

年度 団体名	年度																計	計	団体名	年度																計	計	団体名	年度																計	計
	11	12	13	14	15	16	計	17	計	18	19	20	21	計	22	23				24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	総計																									
県計	758	815	690	774	697	736	30,320	550	30,870	県計	414	427	443	425	32,579	399	378	378	325	408	318	321	330	309	290	174	152	214	36,575																											
市計	93	111	94	120	112	121	4,535	384	4,919	市計	307	327	352	340	6,245	313	300	288	249	326	253	259	267	260	226	148	127	169	9,430																											
西 彼 杵 郡 計	173	186	155	154	150	136	7,575	6	7,581	西 彼 杵 郡 計	9	7	7	8	7,612	6	6	8	4	8	4	4	6	4	5	0	2	3	7,672																											
東 彼 杵 郡 計	106	98	84	93	80	77	2,517	98	2,615	東 彼 杵 郡 計	71	67	66	55	2,874	60	58	67	58	51	51	43	45	32	44	18	21	27	3,449																											
北 高 来 郡 計	60	91	57	84	60	109	2,762	0	2,762	北 高 来 郡 計	0	0	0	0	2,762	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,762																											
南 高 来 郡 計	137	128	127	147	146	122	4,700	35	4,735	南 高 来 郡 計	0	0	0	0	4,735	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,735																											
北 松 浦 郡 計	84	74	75	68	65	78	3,408	12	3,420	北 松 浦 郡 計	15	17	11	14	3,477	12	9	8	10	18	7	10	7	9	8	6	2	8	3,591																											
南 松 浦 郡 計	55	47	48	44	32	34	2,268	15	2,283	南 松 浦 郡 計	12	9	7	8	2,319	8	5	7	4	5	3	5	5	4	7	2	0	7	2,381																											
老 岐 郡 計	28	33	19	37	28	27	1,066	0	1,066	老 岐 郡 計	0	0	0	0	1,066	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,066																											
下 県 郡 計	5	24	5	9	7	21	739	0	739	下 県 郡 計	0	0	0	0	739	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	739																											
上 県 郡 計	17	23	26	18	17	11	750	0	750	上 県 郡 計	0	0	0	0	750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	750																											
長 崎 市 計	16	20	11	12	15	14	1,486	15	1,501	長 崎 市 計	12	9	12	9	4,286	10	7	9	8	9	18	16	15	13	18	13	19	12	4,453																											
香 焼 町	2	3	4	1	1	1	221			香 焼 町																																														
伊 王 島 町	1	1	1				229			伊 王 島 町																																														
高 島 町	2	3	5	4	1	1	312			高 島 町																																														
野 母 崎 町	11	10	8	8	7	4	531			野 母 崎 町																																														
三 和 町	2	20	5	5	3	1	522			三 和 町																																														
外 海 町			2	1		1	188			外 海 町																																														
琴 海 町	29	22	22	19	23	21	719	21	740	琴 海 町																																														
佐 世 保 市 計	11	9	12	21	18	15	396	19	415	佐 世 保 市 計	16	15	16	13	1,282	15																																								
宇 久 町	3	3	3	2	2	3	112	3	115	宇 久 町																																														
小 佐 々 町	6	3	3	10	2	2	131	5	136	小 佐 々 町																																														
吉 井 町	3	3	4			1	238		238	吉 井 町																																														
世 知 原 町	7	3	4	1		3	318		318	世 知 原 町																																														
江 迎 町	8	7	1	1	4	2	458	6	464	江 迎 町					464																																									
鹿 町 町		2			1	3	155	2	157	鹿 町 町	4	3	2	3	169																																									
島 原 市 計	6	6	9	7	6	10	271	11	282	島 原 市 計	13	13	15	25	1,056	26	27	30	26	33	26	27	25	24	24	23	14	24	1,385																											
有 明 町	24	24	20	22	22	28	688	20	708	有 明 町																																														
諫 早 市 計	12	26	17	29	21	25	569	33	602	諫 早 市 計	39	59	90	76	4,262	70	52	64	51	60	36	30	32	38	25	21	19	13	4,773																											
森 山 町	21	40	19	37	23	48	848			森 山 町																																														
飯 盛 町	13	16	16	16	6	26	552			飯 盛 町																																														
高 来 町	18	18	17	18	18	21	607			高 来 町																																														
小 長 井 町	8	17	5	13	13	14	755			小 長 井 町																																														
多 良 見 町	17	18	17	18	15	19	634		634	多 良 見 町																																														
大 村 市 計	9	14	12	16	13	16	530	14	544	大 村 市 計	14	14	11	13	596	11	13	7	5	7	9	6	12	6	9	6	3	5	695																											
平 戸 市 計	17	17	12	15	14	18	527	29	556	平 戸 市 計	31	23	37	27	1,557	24	27	25	23	31	22	25	23	22	22	18	22	22	1,863																											
大 島 村	16	20	15	19	11	19	343			大 島 村																																														
生 月 町	8	12	8	14	11	16	280			生 月 町																																														
田 平 町	2	5	7	1	1	2	260			田 平 町																																														
松 浦 市 計	11	9	9	9	10	10	420	10	430	松 浦 市 計	16	16	13	14	1,136	23	18	11	10	22	9	3	24	24	18	5	2	8	1,313																											
福 島 町	15	6	18	11	20	10	470	12	482	福 島 町																																														
鷹 島 町	4	3	3	3	4	4	158	7	165	鷹 島 町																																														
鏡 原 町		3	2	4	2	1	292			鏡 原 町																																														
美 津 島 町	2	6	1	2	2	2	173			美 津 島 町																																														
豊 玉 町	3	15	2	3	3	18	274			豊 玉 町																																														
峰 町	11	14	18	11	11	4	287			峰 町																																														
上 県 町	3	6	6	5	4	4	200			上 県 町																																														
上 対 馬 町	3	3	2	2	2	3	263			上 対 馬 町																																														

市町村別、年度別消防団員入校状況

郷ノ浦町	老岐市	11	17	4	12	8	9	229	30	1,096	老岐市	14	12	13	6	1,141	4	8	7	8	10	18	12	14	16	16	0	0	13	1,267
勝本町		2	3	2	6	4	2	234																						
芦辺町		13	13	10	12	13	11	399																						
石田町		2		3	7	3	5	204																						
福江市	五島市	11	10	12	11	15	13	336	30	1,388	五島市	20	21	15	18	1,462	10	14	18	15	21	15	13	11	13	7	2	1	4	1,606
富江町		2	6	6	1	2	1	183																						
玉之浦町		2	2	5	3	2	2	269																						
三井楽町		4	1	2	3	2	2	87																						
岐宿町		7	8	6	11	4	6	371																						
茶留町		3	4	3	2	1	1	112																						
西彼町	西海市	18	20	23	25	26	25	865	46	3,335	西海市	32	29	30	25	3,451	21	19	21	16	18	18	15	18	24	12	15	14	16	3,678
西海町		25	32	29	30	34	26	870																						
大島町		12	9	4	14	5	7	458																						
崎戸町		5	5	4	5	5	7	279																						
大瀬戸町		40	28	19	14	18	16	817																						
国見町	雲仙市	28	12	23	24	33	11	874	68	2,999	雲仙市	66	82	58	79	3,284	65	67	47	54	68	40	51	43	36	35	19	4	22	3,835
瑞穂町		12	16	14	14	14	14	508																						
吾妻町		8	16	12	24	18	12	443																						
愛野町				1		2	4	187																						
千々石町		9	9	10	9	10	9	507																						
小浜町		4	9	4	8	2	5	168																						
南串山町		12	13	13	10	11	9	244																						
加津佐町	南島原市	5	6	9	10	2	5	141	6	147	南島原市	21	19	18	18	1,192	23	18	14	12	18	13	29	21	13	11	12	10	9	1,395
口之津町		4	6	1	3	2	4	213																						
南有馬町		2	1	3	4	3	2	82																						
北有馬町		2	2			2	2	66																						
西有家町		8	1	3	5	5	3	157																						
有家町		15	11	12	9	14	9	158																						
布津町							2	62																						
深江町		4	2	2	5	6	3	202																						
長与町	8	13	11	9	7	5	511	4	515	長与町	7	7	6	6	541	4	4	6	2	6	2	2	4	2	4		2	3	582	
時津町	1	2	1	1	5	2	419	2	421	時津町	2	0	1	2	426	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1				445	
東彼杵町	30	23	21	21	24	19	680	25	705	東彼杵町	19	23	19	24	790	17	20	22	23	17	18	11	17	8	13	3	7	7	973	
川棚町	33	40	28	28	18	24	724	36	760	川棚町	20	19	23	10	832	22	15	19	13	13	7	11	8	7	13	7	5	9	981	
波佐見町	43	35	35	44	38	34	1,113	37	1,150	波佐見町	32	25	24	21	1,252	21	23	26	22	21	26	21	20	17	18	8	9	11	1,495	
小値賀町	1				1	1	63	1	64	小値賀町	2	1	1	1	69	1	1	2	3	7	4		0	1	2			90		
佐々町	11	7	9	6	8	12	422	3	425	佐々町	9	13	8	10	465	11	8	6	7	11	3	10	7	8	6	6	2	8	558	
若松町	新上五島町	8	4	8	4	4	2	215	15	1,261	新上五島町	12	9	7	8	1,297	8	5	7	4	5	3	5	5	4	7	2		7	1,359
上五島町		18	6	2	4	3	6	375																						
新魚目町		1	4	3	9	1	2	109																						
有川町		4	7	7	5	9	2	280																						
奈良尾町		6	5	6	2	4	10	267																						

4 教育訓練の教科目別時間（令和4年度）

(1) 消防職員に対する教育訓練

ア 初任科教育

目種	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
基礎教育	倫 理	3	3			
	基礎法学・消防法	18	12	6		
	消防組織制度	9	6	3		
	サービスと勤務	26	11	11	6	教官の2Hは部外講師と重複
	理化学	15	1		14	
	計	71	33	20	20	
実務教育	予防広報報	20	20			
	危険物	8	8			
	消防用設備	12	12			
	査察	27	27			
	建築	10	1	9		
	安全管理	16	14		2	
	特殊災害と保安	10	4	3	3	
	火災防ぎよ	30	30			
	火災調査	15	15			
	防災	23	5	5	13	
	救急	50	15		35	
	消防機械・ポンプ	10	10			
計	231	161	17	53		
実科訓練	訓練礼式	51	51			
	消防活動訓練	82	82			
	救助訓練	55	55			
	機器取扱訓練	60	60			
	消防活動応用訓練	97	97			
	体育	56	48		8	
	計	401	393	0	8	
その他	実務研修	28	28			
	選択研修	31			31	
	行事・その他	67	65		2	
	計	126	93	0	33	
合 計		829	680	37	114	教官の23Hは部外講師と重複

イ 専科教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
中 級 幹 部 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	消 防 時 事	2		2		
	人 事 業 務 管 理	4		2	2	
	安 全 管 理	2			2	
	現 場 指 揮	6	6			
	事 例 研 究	3	3			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	21	13	4	4	
初 級 幹 部 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	消 防 時 事	3	2	1		
	消 防 財 政	1		1		
	人 事 業 務 管 理	16	1	7	8	
	安 全 管 理	10	3		7	
	現 場 指 揮	20	20			
	事 例 研 究	14	14			
	行 事 ・ そ の 他	3	3			
	計	70	46	9	15	
火 災 調 査 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	原 因 調 査 関 係 法 規	6		2	4	
	原 因 調 査	27	3		27	教官の3Hは 外部講師と重複
	損 害 調 査	4			4	
	鑑 定	2			2	
	調 査 実 習	7	4		7	教官の4Hは 外部講師と重複
	調 査 書 類	16	9		7	
	事 例 研 究	4			4	
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	70	20	2	55	教官の7Hは 外部講師と重複

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
予 防 査 察 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	予 防 査 察 行 政 の 現 状 と 課 題	2	2			
	消 防 同 意	5			5	
	査 察	22	4		18	
	消 防 広 報	2			2	
	危 険 物 規 制	7			7	
	違 反 処 理	15			15	
	査 察 ・ 違 反 処 理 実 習	6	6		6	教官の6Hは外部講師と重複
	事 例 研 究	6	6		6	教官の6Hは外部講師と重複
	効 果 測 定	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	70	23	0	59	教官の12Hは外部講師と重複
操 法 指 導 員 課 程	指 導 要 領 研 修	2	2			
	検 討 会	5	5			
	ポ ン プ 操 法	11	11			
	行 事 ・ そ の 他	3	3			
	計	21	21	0	0	
救 助 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	3	2		1	
	安 全 管 理	3			3	
	災 害 救 助 対 策	14			14	
	救 急	4			4	
	器 具 取 扱 訓 練	12	7		12	教官の7Hは外部講師と重複
	救 助 訓 練	51	14		51	教官の14Hは外部講師と重複
	総 合 訓 練	39	20		39	教官の20Hは外部講師と重複
	体 力 錬 成 ・ 体 力 調 査	3	3			
	効 果 測 定	8	1		7	
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
計	140	50	0	131	教官の41Hは外部講師と重複	

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
救 急 科	講 話	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	救 急 業 務 ・ 救 急 医 学 の 基 礎	45	9	2	34	
	応 急 処 置 の 総 論	69	41		60	教官の32Hは 外部講師と重複
	病 態 別 応 急 処 置	55	12		55	教官の12Hは 外部講師と重複
	特 殊 病 態 別 応 急 処 置	18			18	
	救 急 資 器 材 取 扱 訓 練	20	20		20	教官の20Hは 外部講師と重複
	救 急 シ ミ ュ レ ー シ ョ ン	6	6			
	病 院 実 習	10	10			長崎医療センター での実習中止
	特 殊 災 害	2	2			
	救 急 実 務	6	6			
	効 果 測 定 (実 技)	12	12		12	教官の12Hは 外部講師と重複
	効 果 測 定 (学 科)	4	4			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	251	126	2	199	教官の76Hは 外部講師と重複
女 性 消 防 職 員 課 程	訓 練 礼 式	1	1			
	意 見 交 換	1	1	1		教官の1Hは 外部講師と重複
	消 防 時 事	6	3	5	1	教官の3Hは 外部講師と重複
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	10	7	6	1	教官の4Hは 外部講師と重複

(2) 消防団員等に対する教育訓練

ア 幹部教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
副 団 長 課 程	災害対応力を強化する女性の視点	2			2	
	消 防 組 織 制 度	1	1			
	公 務 災 害 補 償	1			1	
	意 見 交 換 会	2	2		2	教官の2Hは部外 講師と重複
	訓 練 礼 式	2	2			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	10	7	0	5	教官の2Hは部外 講師と重複
分 団 指 揮 課 程	ド ロ ー ン 研 修	3			3	
	訓 練 礼 式	1	1			
	災 害 対 応 図 上 訓 練	3	3			
	防 災 事 例 研 究	2	2			
	安 全 管 理	2	2			
	惨 事 ス ト レ ス	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	11		3	
現 場 指 揮 課 程	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	火 災 防 ぎ よ 訓 練	2	2			
	救 助 救 命 訓 練 (機 器 取 扱 訓 練)	3	3			
	救 助 救 命 訓 練 (水 災 防 ぎ よ 訓 練)	1	1			
	救 助 救 命 訓 練 (心 肺 蘇 生 法)	1	1			
	避 難 指 導 訓 練	1	1			
	地 域 防 災 訓 練 指 導 (初 期 消 火)	1	1			
	災 害 情 報 収 集 ・ 伝 達 訓 練	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14			

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
分 団 長 ・ 副 分 団 長 課 程	公 務 災 害 補 償	1			1	
	組 織 制 度	1	1			
	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	2	2			
	訓 練 礼 式	1	1			
	消 火 栓 ・ 防 火 水 槽 運 用	4	4			
	ホ ー ス 延 長 訓 練					
	筒 先 統 制 要 領					
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	13	0	1	
部 長 ・ 班 長 課 程	消 防 組 織 制 度	1	1			
	安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	ホ ー ス 延 長 訓 練 (基 本 延 長)	2	2			
	ポ ン プ 運 用 訓 練	2	2			
	火 災 想 定 訓 練	3	3			
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14	0	0	

イ 専科教育・基礎教育

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
（ラ） 初 任 ・ ソ ン 指 揮 パ 合 同 シ 科	基 本 吹 奏	3			11	
	指 導 ・ 指 揮 要 領					
	消 防 曲 ・ 行 進 曲 吹 奏	8				
	訓 練 礼 式	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	3	0	11	
女 性 消 防 団 課 程	組 織 制 度 ・ 防 火 指 導	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	消 火 訓 練 (消 火 器 ・ 屋 内 消 火 栓)	1	1			
	応 急 救 命 処 置 ・ 各 種 訓 練	1	1			
	耐 熱 耐 煙 訓 練	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	7	7	0	0	
指 導 員 研 修 課 程	講 話	1			1	
	現 場 指 揮 ・ 安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	2	2			
	災 害 情 報 収 集 ・ 伝 達	2	2			
	火 災 防 ぎ よ	4	4			
	救 助 ・ 救 命 活 動	2	2			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	13	0	1	
基 礎 教 育 課 程	組 織 制 度	1	1			
	安 全 管 理	1	1			
	訓 練 礼 式	1	1			
	火 災 防 ぎ よ	5	5			
	ホ ー ス 延 長 訓 練 (基 本 延 長)	4	4			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14	0	0	

ウ その他

科 (課程) の種類	教 科 目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
市町新入職員防災研修課程	訓練礼式(規律訓練)	2	2			
	暗室迷路・地震体験訓練	3	3			
	消 火 訓 練					
	救 急 法 ・ 搬 送 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	7	7			
県新入職員防災研修課程	訓練礼式(規律訓練)	2	2			
	暗室迷路・地震体験訓練	3	3			
	消 火 訓 練					
	救 急 法 ・ 搬 送 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	7	7			
少年消防クラブ研修課程	規 律 訓 練	1	1			
	体 験 訓 練 (車 両 見 学)	2	2			
	体 験 訓 練 (煙 体 験)					
	体 験 訓 練 (火 災 サ バ イ バ ル)					
	体 験 訓 練 (ロ ー プ 結 索)					
	体 験 訓 練 (放 水 体 験)					
	意 見 交 換	1	1			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	6	6			

科 (課程) の種類	教科目	時間数	内 訳			備 考
			学校教官	部内講師	部外講師	
消防団に対する 現地訓練	訓 練 礼 式	6	6			
	講 義	1	1			
	ホ ー ス 延 長 訓 練	1	1			
	ポ ン プ 操 法 訓 練	8	8			
	計	16	16			
現地訓練(職・団員以外)	講 話	2	2			
	計	2	2			
一日入校(消防団員)	ポ ン プ 操 法 指 導 (ポ ン プ 車)	30	30			
	計	30	30	0	0	
一日入校(職・団員以外)	消 火 訓 練	1	1			
	規 律 訓 練	0	0			
	各 種 体 験 訓 練	0	0			
	行 事 ・ そ の 他	0	0			
	計	1	1	0	0	
自衛消防隊	訓 練 礼 式 (規 律 訓 練)	1	1			
	講 義 「 防 火 管 理 」	2	2			
	初 期 消 火 訓 練 (消 火 器 ・ 屋 内 消 火 栓)					
	暗 室 迷 路 訓 練	2	2			
	搬 送 訓 練					
	耐 熱 ・ 耐 煙 訓 練	1	1			
	心 肺 蘇 生 法 (A E D 含 む)	2	2			
	通 報 訓 練 ・ 消 防 用 設 備 確 認					
	総 合 訓 練 (消 火 、 通 報 、 避 難 誘 導 訓 練)	4	4			
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	14	14	0	0	
婦人(女性)防火クラブ 研修課程	意 見 交 換 会	1	1		1	教官の1Hは部外講師と重複
	講 話	1			1	
	応 急 手 当 訓 練					
	消 火 器 消 火 訓 練	2	2			
	暗 室 迷 路 訓 練					
	行 事 ・ そ の 他	2	2			
	計	6	5	0	2	教官の1Hは部外講師と重複

5 消防学校の概要

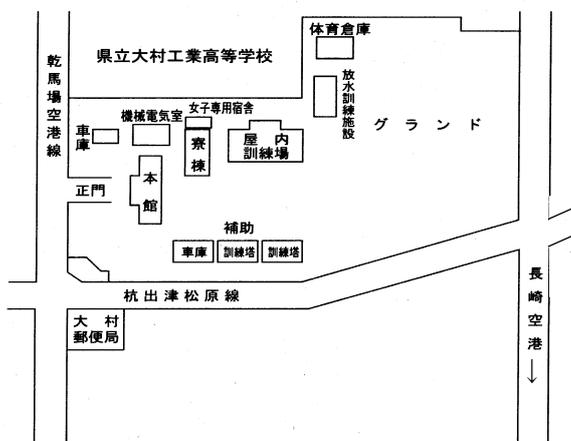
(1) 敷 地

31,400.18㎡	{ 県 有 地 18,947.01㎡ 大村市有地 12,453.17㎡

(2) 建 物 延4,645.24㎡

種別	構造	延面積 (㎡)	内容
本 館	鉄筋3階	1,340.60	1階 校長室、職員室、講師控室、医務室、倉庫
			2階 第1教室、第2教室、休憩ホール、図書室
			3階 視聴覚教室、展示室兼気象観測室、研修室
寮 棟	鉄筋3階	1,317.33	1階 食堂、娯楽室、舎監室、浴室(2) 2～3階 寮室(兼自習室)12室(72人) 静養室(兼寮室)10人
	鉄骨平屋	36.48	女子専用宿舎(兼自習室)(4人)
訓 練 塔	鉄骨・鉄筋 地上8階 地下1階 (28.7m)	287.60	不燃性ガス消火設備、粉末消火設備、連結送水管設備、耐煙迷路 訓練室
補助訓練塔	鉄筋5階 (18.2m)	168.40	燃焼実験室、補助訓練設備
屋内練習場	鉄骨平屋	912.25	救助訓練設備、バレーコート2、バトミントンコート3
車 庫	鉄骨平屋	405.00	屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、水噴霧設備、 ドレンチャー設備、泡消火設備
		38.70	地震体験専用車庫
機械電気室	鉄筋平屋	100.00	
体育倉庫	鉄骨平屋	38.88	
放水訓練 施設	鉄 筋		放水訓練壁、水槽(40.00㎡)

(3) 配置図



その他の資料

1 表 彰

消防関係者に対する表彰制度として、内閣の取扱う叙位・叙勲及び褒章、消防庁長官表彰、知事表彰、日本消防協会会長の表彰等があるが、最近 10 年間の受賞者数は次のようになっている。

(注) 叙位・叙勲等の表彰者数は、当該表彰の発令日を基準として暦年による統計である。

(1) 叙 位

年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
人数	9	2	4	5	4	5	4	7	7	5

(2) 叙 勲

ア．春秋叙勲（春 4 月 29 日、秋 11 月 3 日）

年 種類	30年 (春)	30年 (秋)	元年 (春)	元年 (秋)	2年 (春)	2年 (秋)	3年 (春)	3年 (秋)	4年 (春)	4年 (秋)	5年 (春)	5年 (秋)
瑞宝小綬章	1	1	1			1		1		2	1	
瑞宝双光章	1	2	2		1	3	1	3	1		2	
瑞宝单光章	14	13	14	13	10	12	12	11	14	14	13	15
計	16	16	17	13	11	16	13	15	15	16	16	15

平成 15 年秋より栄典制度改革により勲章運用が改められ、新たに危険業務従事者叙勲が創設された。

イ．危険業務従事者叙勲（春 4 月 29 日、秋 11 月 3 日）

年 種類	第30回	第31回	第32回	第33回	第34回	第35回	第36回	第37回	第38回	第39回	第40回	第41回
	30年春	30年秋	元年春	元年秋	2年春	2年秋	3年春	3年秋	4年春	4年秋	5年春	5年秋
瑞宝小綬章	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞宝双光章	3	3	3	2	3	3	3	2	1	2	2	3
瑞宝单光章	4	4	3	5	4	4	4	5	6	5	4	4
計	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	6	7

ウ．その他の叙勲

年 種類	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
死亡叙勲	3	6	2	5	3	5	4	2	5	5	2
特別叙勲											
高齢者叙勲	5	3	4	1	4	1			1		

(3) 褒章

年度 種類	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
藍綬褒章							1			
紺綬褒章										

(4) 内閣総理大臣表彰

年度 種類	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
安全功労者表彰				1		1		1	1	1
防災功労者表彰									3	

(5) 消防庁長官表彰・報償

ア. 定例表彰

年度 種類	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
表彰旗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
竿頭綬	2	2	0	1	1	1	1	1	3	1
功労章	3(2)	3(2)	4(2)	3(0)	2(1)	3(2)	0	4(1)	0	0
永年勤続功労章	56(14)	54(13)	53(14)	56(12)	56(11)	55(11)	56(12)	56(12)	57(12)	54(12)
安全功労表彰										
防災功労表彰								3		

(注)()書きは、内数で消防吏員受表彰者数

イ. 退職消防団員報償(銀杯)

年度 種類	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
1号	293	225	264	279	223	266	253	213	269	301
2号	469	433	428	396	371	388	435	312	414	469
計	762	658	692	675	594	654	688	525	683	770

(注) 1号は25年以上勤続者、2号は15年以上25年未満勤続者

(6) 知事表彰

ア．県民表彰

年度 種類	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
消防団員	8	7	7	6	8	7	7	8	7	11
優良団体	1	1	2	1	1	2	2	1	1	1
特別賞	1									

イ．知事表彰

年度 種類	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
消防顕功章										
消防功労章										
顕彰状										
永年勤続 功労章	252	241	282	288	256	267	268	306	320	276
表彰旗										
竿頭綬										
表彰状	6									
感謝状	2	3	2	2	2	1	3	1	0	0

ウ．退職消防団員報償

年度	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
人数	235	192	218	195	181	166	189	130	190	175

(注) 10年以上15年未満勤続者

(注) 令和2年度にて廃止。

エ．消防団活動協力事業所表彰

年度	2年		3年		4年		5年	
事業所数と 所在地	7	長崎市、佐世保市、島原市、平戸市(2)、対馬市、雲仙市	7	長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、平戸市、対馬市、雲仙市	7	長崎市、佐世保市、諫早市、平戸市、対馬市、壱岐市、雲仙市	7	長崎市、佐世保市、諫早市、松浦市、大村市、島原市、雲仙市

(7) 日本消防協会長表彰

種類		年度	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
特別表彰まとい			1									
特別功労章							1					
表彰旗			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
竿頭綬			1	1	3	3	3	3	3	3	3	3
功績章			21	21	21	21	20	21	21	20	20	19
精績章			49	46	49	49	49	48	49	47	46	44
勤続章			151	141	122	118	135	125	139	164	178	128
優良婦人消防隊												1
優良婦人消防隊員												
永年勤続功労者												

(8) 長崎県消防協会長表彰

種類		年度	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
消防団	無火災表彰	表彰旗										
		竿頭綬	4	11	13	22	14	16	14	15	23	18
大会	退職市町村長感謝状		0	0	0	0	2	0	2	1	1	4
	消防事務担当者感謝状		1	6	2	13	3	4	1	3	4	7
	退職消防団長感謝状		7	2	1	3	5	2	4	1	4	3
市町村	特別有功章		250	250	250	250	250	250	250	250	250	249
	有功章		640	878	717	751	658	746	708	646	630	653
	功労章		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表彰状		15	3	12	9	8	11	11	12	6	12
出初式	精続章（金）		160	141	128	123	141	121	160	168	173	139
	精続章（銀）		438	462	471	489	501	474	514	512	522	488
	感謝状（1号）		8	1	1	3	6	7	4	1	4	8
	感謝状（2号）		411	311	297	347	324	305	369	302	323	352
感謝状（3号）		227	191	191	207	156	160	205	139	201	254	
感謝状（4号）		314	270	285	323	229	273	286	231	384	346	

2 長崎県消防ポンプ操法大会の成績（第16回～37回）

種目 開催年度	ポンプ車の部				小型ポンプの部			
	1位	2位	3位	出場 チーム数	1位	2位	3位	出場 チーム数
第16回(56年)	芦辺町	大村市	長崎市	12	長崎市	峰町	千々石町	12
第17回(58年)	諫早市	芦辺町	島原市	11	芦辺町	長与町	小長井町	17
第18回(60年)	佐世保市	島原市	芦辺町	13	江迎町	大村市	芦辺町	16
第19回(62年)	佐世保市	佐々町	有川町	12	南串山町	高来町	巖原町	16
第20回(元年)	諫早市	有川町	大村市	12	江迎町	西海町	巖原町	14
第21回(3年)	美津島町	有川町	生月町	9	諫早市	大村市	小長井町	16
第22回(6年)	川棚町	諫早市	佐世保市	11	福江市	江迎町	布津町	15
第23回(8年)	芦辺町	生月町	美津島町	9	佐々町	高来町	諫早市	18
第24回(10年)	芦辺町	生月町	美津島町	12	瑞穂町	東彼杵町	飯盛町	15
第25回(12年)	芦辺町	美津島町	上五島町	9	石田町	諫早市	小長井町	18
第26回(14年)	芦辺町	諫早市	巖原町	13	石田町	森山町	江迎町	15
第27回(16年)	芦辺町	豊玉町	佐世保市	9	石田町	福島町	長与町	18
第28回(18年)	壱岐市	対馬市	島原市	12	壱岐市	時津町	五島市	13
第29回(20年)	壱岐市	諫早市	雲仙市	10	壱岐市	松浦市	五島市	15
第30回(22年)	壱岐市	大村市	諫早市	13	諫早市	壱岐市	雲仙市	12
第31回(24年)	壱岐市	対馬市	諫早市	10	壱岐市	佐世保市	雲仙市	15
第32回(26年)	壱岐市	対馬市	五島市	13	五島市	壱岐市	時津町	12
第33回(28年)	壱岐市	五島市	諫早市	9	大村市	壱岐市	五島市	16
第34回(30年)	島原市	壱岐市	南島原市	15	壱岐市	諫早市	五島市	11
第35回(R2年)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止							
第36回(R3年)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止							
第37回(R4年)	島原市	長崎市	雲仙市	5	五島市	雲仙市	五島市	11

3 全国消防操法大会出場チーム成績（第4回～27回）

年度	大会	出場種目	出場消防団	成績	備考
49	第4回 49.10.2	ポンプ車	相 浦	優勝	
51	第5回 51.10.17	小型ポンプ	佐 々 町		
53	第6回 53.10.15	ポンプ車	奈良尾町	準優勝	
55	第7回 55.10.12	小型ポンプ	諫 早 市	優勝	
57	第8回 57.10.11	ポンプ車	芦 辺 町	優勝	
59	第9回 59.10.21	小型ポンプ	芦 辺 町	準優勝	
61	第10回 61.10.14	ポンプ車	佐世保市	準優勝	
63	第11回 63.10.12	小型ポンプ	南 串 山 町		
平2	第12回 平 2.10.12	ポンプ車	諫 早 市	準優勝	
平4	第13回 平 4.10.14	小型ポンプ	諫 早 市	優良賞	
平6	第14回 平 6.10.13	ポンプ車	川 棚 町	優良賞	
平8	第15回 平 8.10.16	小型ポンプ	佐 々 町		
平10	第16回 平 10.10.8	ポンプ車	芦 辺 町	優良賞	
平12	第17回 平 12.10.19	小型ポンプ	石 田 町		
平14	第18回 平 14.10.24	ポンプ車	芦 辺 町	優良賞	
平16	第19回 平 16.11.8	小型ポンプ	石 田 町	優良賞	
平18	第20回 平 18.10.19	ポンプ車	壱 岐 市	優良賞	
平20	第21回 平 20.10.12	小型ポンプ	壱 岐 市	準優勝	
平22	第22回 平 22.11.12	ポンプ車	壱 岐 市	準優勝	
平24	第23回 平 24.10.7	小型ポンプ	壱 岐 市	優勝	
平26	第24回 平 26.11.8	ポンプ車	壱 岐 市	優勝	
平28	第25回 平 28.10.14	小型ポンプ	大 村 市	準優勝	
平30	第26回 平 30.10.19	ポンプ車	島 原 市		
令2	第27回	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止			
令3	第28回	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止			
令4	第29回 令 04.10.29	小型ポンプ	五 島 市		

4 全国女性消防操法大会出場チーム成績（第5回～25回）

3	第7回	3.10.16	"	国見町 婦人消防隊	優 秀 賞	
4	第8回	4.10.21	"	長与町 婦人消防隊		
5	第9回	5.10.6	"	福島町 婦人消防隊	準 優 勝	2位
6	第10回	6.10.27	"	東長崎中尾 婦人消防隊		
7	第11回	7.10.4	"	諫早市小野地区 婦人消防隊		
8	第12回	8.10.24	"	佐世保市 婦人消防隊	優 良 賞	
9	第13回	9.10.23	"	芦辺町湯岳 婦人消防隊		
11	第14回	11.10.21	"	松浦市青島 婦人消防隊		
13	第15回	13.10.18	"	大村市消防団		
15	第16回	15.10.23	"	長崎市消防団		
17	第17回	17.10.20	"	対馬市雞知地区 女性消防隊		
19	第18回	19.10.25	"	平戸市女性消防隊		
21	第19回	21.10.22	"	島原市女性消防隊	優 良 賞	
23	第20回	23.10.19	"	長崎市女性消防隊		
25	第21回	25.10.17	"	新上五島町 女性消防隊		
27	第22回	27.10.15	"	佐世保市女性消防隊	優 秀 賞	
29	第23回	29.9.30	"	諫早市女性消防隊	優 良 賞	
元	第24回	01.11.13	"	南島原市女性消防隊		
3	第25回	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止				

第14回大会から隔年実施。

5 第39回長崎県消防救助技術指導大会

種 目	基礎連携別	出 場 数	県 知 事 賞
ロープブリッジ渡過	基 礎	13名	佐世保市消防局 音辻 太智
はしご登はん	基 礎	27名	長崎市消防局 山下 健太郎
ロープ応用登はん	連 携	6チーム	平戸市消防本部 内田 大喜 江口 剛司
引 揚 救 助	連 携	6チーム	佐世保市消防局A 中村 夏葵 山下 竜太郎 安永 哲太 小川 強汰 吉田 修三
ほふく救出	連 携	17チーム	平戸市消防本部A 福田 真生 松尾 勝平 柳本 元気
ロープブリッジ救出	連 携	10チーム	佐世保市消防局A 轟木 文貴 井福 昇吾 山口 裕聖 上原 隆慎

日 時 令和5年5月25日(木)10:00~

会 場 長崎県消防学校他

主 催 長崎県・長崎県消防長会

参加人員 県下10消防本部 約180名

基礎訓練 40名

連携訓練 39チーム 133名

6 長崎県内消防機関の名称及び所在地（令和6年3月31日現在）

名 称	〒	所 在 地	電話番号
長崎県危機管理課	850-8570	長崎市尾上町3番1号	095-895-2142
長崎県消防保安室	850-8570	長崎市尾上町3番1号	095-895-2146
長崎県消防学校	856-0815	大村市森園町663-3	0957-53-6155
長崎市消防局	850-0032	長崎市興善町3番1号	095-822-0461
中央消防署	850-0032	長崎市興善町3番1号	095-820-0119
松が枝出張所	850-0921	長崎市松が枝町4番31号	095-822-4978
小島出張所	850-0835	長崎市桜木町6番47号	095-824-4097
矢上出張所	851-0116	長崎市東町1936番地1	095-838-3655
茂木出張所	851-0241	長崎市茂木町75番地10	095-836-0227
飽の浦出張所	850-0063	長崎市飽の浦町10番2号	095-861-0834
北消防署	852-8134	長崎市大橋町16番1号	095-848-0119
浦上出張所	852-8117	長崎市平野町10番29号	095-846-7974
滑石出張所	852-8061	長崎市滑石3丁目9番8号	095-822-0054
小江原出張所	851-1132	長崎市小江原2丁目28番12号	095-846-7204
三重出張所	851-2212	長崎市畝刈町28番地7	095-860-9119
式見派出所	851-1137	長崎市式見町357番地	095-840-4119
浜田出張所	851-2102	西彼杵郡時津町浜田郷824番地2	095-882-3345
琴海出張所	851-3212	長崎市長浦町2606番地1	095-886-3811
神浦出張所	851-2403	長崎市神浦江川町2番地	0959-24-0119
池島派出所	857-0071	長崎市池島町1009番地1	0959-26-0119
南消防署	850-0961	長崎市小ヶ倉町3丁目76番地78	095-879-6119
土井首出張所	850-0982	長崎市柳田町45番地1	095-878-8853
野母崎出張所	851-0505	長崎市野母町1665番地	095-893-0291
高島出張所	851-1315	長崎市高島町2678番地	095-896-3333
三和出張所	851-0403	長崎市布巻町111番地1	095-898-7099
佐世保市消防局	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-5121
中央消防署	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-24-7621
春日出張所	857-0011	佐世保市春日町37番2号	0956-26-4119
干尽出張所	857-0851	佐世保市稲荷町2番58号	0956-32-3119
日宇出張所	857-1151	佐世保市日宇町675番地の2	0956-33-0119
東消防署	859-3223	佐世保市広田1丁目15番20号	0956-38-2519
東彼出張所	859-3811	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	0957-20-1119
波佐見出張所	859-3715	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	0956-26-7119
西彼出張所	851-3422	西海市西彼町小迎郷3098番地3	0959-37-7119
大崎出張所	857-2419	西海市大島町3384番11	0959-29-1119
大瀬戸出張所	857-2302	西海市大瀬戸町瀬戸榎浦郷1662番地1	0959-22-1307
西消防署	858-0914	佐世保市川下町621番地	0956-47-2076
祝橋出張所	859-6311	佐世保市吉井町橋川内617番地の1	0956-41-2119
宇久出張所	857-4901	佐世保市宇久町平3095番地3	0959-43-4119
佐々出張所	857-0361	北松浦郡佐々町小浦免41番地17	0956-41-1119
小値賀出張所	857-4701	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	0959-43-3119
江迎・鹿町出張所	859-6143	佐世保市鹿町町深江潟96番地	0956-65-2444
平戸市消防本部	859-5121	平戸市岩の上町733番地1	0950-22-3167
消防署（本署）	859-5121	平戸市岩の上町733番地1	0950-22-3167
中津良出張所	859-5504	平戸市下中津良町540番地2	0950-27-1126
生月出張所	859-5704	平戸市生月町山田免2498番地1	0950-53-2580
田平出張所	859-4807	平戸市田平町里免239番地1	0950-57-0440
大島出張所	859-5802	平戸市大島村前平1838番地1	0950-55-2040

名 称	〒	所 在 地	電話番号
対馬市消防本部	817-0005	対馬市厳原町棧原52番地2	0920-52-0119
消防署(本署)	817-0005	対馬市厳原町棧原52番地2	0920-52-0119
美津島出張所	817-0322	対馬市美津島町雞知甲550番地2	0920-54-3119
豆酛分遣所	817-0154	対馬市厳原町豆酛2697番地	0920-57-0119
中部支署	817-1201	対馬市豊玉町仁位935番地8	0920-58-2119
中部支署峰出張所	817-1412	対馬市峰町佐賀608番地1	0920-82-0119
北部支署	817-1602	対馬市上県町佐須奈甲639番地5	0920-84-2119
北部支署上対馬出張所	817-1703	対馬市上対馬町西泊111番地	0920-86-3959
壱岐市消防本部	811-5757	壱岐市芦辺町中野郷西触411番地2	0920-45-3037
消防署(本署)	811-5757	壱岐市芦辺町中野郷西触411番地2	0920-45-3037
郷ノ浦支署	811-5125	壱岐市郷ノ浦町志原西触676番地	0920-47-1171
勝本出張所	811-5521	壱岐市勝本町西戸触844番地2	0920-42-1119
五島市消防本部	853-0031	五島市吉久木町628番地5	0959-72-3133
消防署(本署)	853-0031	五島市吉久木町628番地5	0959-72-3131
富江出張所	853-0201	五島市富江町狩立363番地1	0959-86-0724
玉之浦出張所	853-0411	五島市玉之浦町玉之浦763番地	0959-87-2244
三井楽出張所	853-0601	五島市三井楽町濱ノ畔1095番地	0959-84-3119
岐宿出張所	853-0312	五島市岐宿町中嶽1219番地4	0959-83-1217
奈留出張所	853-2201	五島市奈留町浦1636番地2	0959-64-2119
新上五島町消防本部	857-4214	南松浦郡新上五島町七目郷902番1	0959-42-0119
消防署(本署)	857-4214	南松浦郡新上五島町七目郷902番1	0959-42-0119
若松支署	853-2303	南松浦郡新上五島町宿ノ浦郷209番8	0959-44-0119
北魚目分遣隊	857-4601	南松浦郡新上五島町小串郷1513番3	0959-55-3119
県央地域広域市町村圏組合消防本部	854-0051	諫早市鷺崎町221番地1	0957-23-0119
諫早消防署	854-0051	諫早市鷺崎町221番地1	0957-22-0119
西諫早分署	854-0075	諫早市馬渡町10番地1	0957-26-6372
多良見分署	859-0401	諫早市多良見町化屋1800番地	0957-43-1119
飯盛分署	854-1112	諫早市飯盛町開1293番地57	0957-48-0177
高来分署	859-0144	諫早市高来町溝口44番地	0957-32-2199
有喜機関員派出所	854-0126	諫早市松里町56番地1	0957-20-3004
大村消防署	856-0815	大村市森園町34番地1	0957-52-4138
宮小路分署	856-0807	大村市宮小路3丁目1063番地1	0957-55-8017
久原分署	856-0835	大村市久原2丁目1001番地1	0957-52-1119
小浜消防署	854-0514	雲仙市小浜町北本町114番地25	0957-74-3231
愛野分署	854-0301	雲仙市愛野町甲4440番地1	0957-36-0180
雲仙分駐所	854-0621	雲仙市小浜町雲仙320番地	0957-73-2283
島原地域広域市町村圏組合消防本部	855-0033	島原市新馬場町872番地2	0957-62-7711
島原消防署	855-0033	島原市新馬場町872番地2	0957-62-0119
北分署	859-1306	雲仙市国見町神代己111番地3	0957-78-2870
南島原消防署	859-2212	南島原市西有家町須川1218番地17	0957-82-2479
布津分署	859-2113	南島原市布津町丙2812番地1	0957-72-2383
有馬分署	859-2415	南島原市南有馬町戊447番地1	0957-85-2399
口之津分署	859-2504	南島原市口之津町丙2093番地7	0957-86-2098
松浦市消防本部	859-4507	松浦市志佐町庄野免268番地3	0956-72-1211
松浦市消防署	859-4507	松浦市志佐町庄野免268番地3	0956-72-1211
鷹島出張所	859-4305	松浦市鷹島町中通免309番地3	0955-48-2119
福島出張所	848-0403	松浦市福島町塩浜免2993番地87	0955-47-2119